

川西市公共施設データベース（R1 改訂版）

【平成 30 年度決算ベース】

（学校施設長寿命化計画編対象施設）

令和 2（2020）年 3 月

川 西 市

目 次

| | |
|--------------------------------------|-----------|
| 第1章 公共施設データベース（解説編） | 1 |
| 1-1 公共施設データベースとは..... | 1 |
| 1-2 公共施設データベースの見方..... | 2 |
| 第2章 施設評価（解説編） | 5 |
| 2-1 施設評価とは..... | 5 |
| 2-2 施設評価のフロー..... | 8 |
| 2-3 1次評価..... | 9 |
| 2-4 2次評価..... | 13 |
| 2-5 総合評価（3次評価）..... | 15 |
| 第3章 公共施設データベースと評価結果（本編） | 17 |
| 3-1 本市の所有施設一覧（学校施設長寿命化計画編対象施設）..... | 17 |
| 3-2 評価結果（総括表）..... | 18 |
| 3-3 公共施設データベースと評価結果（個表）..... | 19 |
| 3-4 公共施設データベース（個表）※評価対象外の施設..... | 93 |

第1章 公共施設データベース（解説編）

第1章 公共施設データベース（解説編）

1-1 公共施設データベースとは

本市が所有する公共施設の現状を品質（施設性能・老朽度）・供給（利用状況）・財務（コスト状況）の3つの視点から捉え、それらの情報をデータベースとして整理したものです。

このデータベースについては、今後における公共施設のあり方を検討するための基礎資料として位置づけ、掲載内容の見直しを適宜行います。

(1) 作成時点

掲載している内容は原則、平成31（2019）年3月31日（平成30（2018）年度末）現在の施設情報です。

(2) 掲載対象の範囲

本市が所有する主な公共施設を掲載しています。

なお、無償貸与している自治会館・集会所など基本的に「市が直接運営していない施設※」のほか、旧加茂小学校・旧ふたば幼稚園など作成時点において「廃止している施設」や倉庫・公園トイレ等の「小規模施設」、道路・橋梁等の「インフラ施設」、市立川西病院や上水道・下水道の「公営企業施設」は掲載対象から除きます。

本書は、上記施設のうち公共施設等総合管理計画【学校施設長寿命化計画編】の対象施設について掲載しており、他の施設のデータベースについては別途整理を行います。

※「市が直接運営していない施設」のうち、業務委託又は指定管理者制度を導入している施設は対象に含めます。

(3) 作成における留意事項

- ①施設のコスト情報等については、平成28（2016）年度から平成30（2018）年度の情報を掲載しています。また、金額については各年度の決算額を採用し、本市会計の節区分ごとに千円単位で四捨五入して積み上げています。
- ②収入及び支出については、原則、毎年度発生する経常的な経費（減価償却費を含む）を計上しています。例えば、収入では臨時的要素の側面が強い補助金・交付金等を除いており、支出では工事請負費・建設工事費等の臨時的な経費を除いています。このことに加え、支出では減価償却費を計上していることから、各施設の事業費の決算額とは一致しません。
- ③小・中学校や幼稚園、保育所などにおいて、施設全体に要する経費（例えば、A小学校だけではなく全小学校にかかる特定の経費や職員数）がある場合は、校数又は園数等で按分して経費区分ごとに積み上げています。
- ④面積の数値については、本市の「公有財産台帳」に登録されている面積を採用していますが、小・中・特別支援学校、幼稚園については、「公立学校施設台帳」の面積を採用しています。
- ⑤小・中学校など複数棟で構成される施設については、棟数に関わらず1施設として整理しています。

1-2 公共施設データベースの見方

| | | | | |
|---|------|--|-------|--------------------------|
| 1 | 施設名称 | 久代小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | | 施設No. | 43 |
| 1 | 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 久代3丁目 |
| | | | 敷地面積 | 18,820.00 m ² |
| | 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 | | |

| 建物情報（品質） | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1968(S43) | 50 | 7,130.00 | RC造 | 3 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報（供給） | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 469(15) | 484(17) | 518(23) | 490.3(18.3) | 19(3) | 19(3) | 20(3) | 19.3(3.0) | 203 | 8:25～15:25 | 土、日、祝、年末年始、長期休業 | 直営 |

| コスト情報（財務） | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 179 | 9 | 74 |
| | 合計 | | 45 | 191 | 21 | 86 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 21,781 | 21,662 | 21,613 | 21,685 |
| | 報酬 | | 4,800 | 4,766 | 5,443 | 5,003 |
| | 賃金 | | 11,668 | 11,473 | 10,601 | 11,247 |
| | 報償費 | | 186 | 278 | 373 | 279 |
| | 旅費 | | 36 | 45 | 18 | 33 |
| | 需用費 | | 13,848 | 15,829 | 14,940 | 14,872 |
| | 役務費 | | 651 | 586 | 731 | 656 |
| | 委託料 | | 6,368 | 7,182 | 6,054 | 6,535 |
| | 使用料及び賃借料 | | 24,694 | 23,105 | 26,429 | 24,743 |
| | 維持管理工事費 | | 11,038 | 0 | 0 | 3,679 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 641 | 684 | 762 | 696 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 減価償却費 | | 7,853 | 4,067 | 4,199 | 5,373 |
| | 合計 | | 103,564 | 89,677 | 91,163 | 94,801 |
| 収支(①-②) | | | -103,519 | -89,486 | -91,142 | -94,716 |

| ④ 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|----------------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 14,525 | 12,577 | 12,786 | 13,296 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 220,818 | 185,283 | 175,990 | 194,031 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 650 | 566 | 578 | 598 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|--|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 |
| | 再任用職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 嘱託職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 臨時職員 | | 7.0 | 7.0 | 8.0 | 7.3 |
| | 合計 | | 11.0 | 11.0 | 12.0 | 11.3 |

特記事項

「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。

| 番号 | 区分 | 説明 | |
|------|-------|---|--|
| ① | 施設区分 | 川西市公共施設等総合管理計画に基づき、施設の目的や用途等に応じて「行政系施設」など11区分に分類 | |
| | 施設No. | 「本市の所有施設一覧」における「施設No.」と合致 | |
| | 所管部署 | 令和2（2020）年4月1日現在の施設所管部署 | |
| | 敷地面積 | 施設が所在する土地の面積 | |
| ② | 建築年度 | 主たる建物の建築年度 | |
| | 延床面積 | 施設全体の面積 | |
| | 構造 | <ul style="list-style-type: none"> ●SRC造：鉄骨鉄筋コンクリート造 ●RC造：鉄筋コンクリート造 ●PC造：プレキャストコンクリート造 ●S造：鉄骨造 ●CB造：コンクリートブロック造 ●W造：木造 | |
| | 耐震状況 | 耐震基準 | 建築基準法において規定され、昭和56年（1981年）の改正を境として、旧耐震基準と新耐震基準に分類。旧耐震基準は、中規模程度（震度5強程度）を想定して規定され、新耐震基準（現行の耐震基準）は、大規模の地震（震度6強から7程度）でも建物が倒壊・崩壊しないよう設定されている。 |
| | | 耐震診断 | 旧耐震基準の施設のうち、耐震診断実施の有無 |
| 耐震補強 | | <ul style="list-style-type: none"> ●「実施済」（耐震補強工事が実施済みの建物） ●「未実施」（耐震診断の結果、耐震補強工事が必要であるが未実施の建物） ●「対象外」 <ul style="list-style-type: none"> ①耐震診断の結果、耐震性があつた建物 ②木造等の建物 ③将来の施設計画が策定されているなど、存続させる予定のない建物 ●「－」（新耐震基準の建物） | |
| ③ | 利用者数等 | 利用者数等が把握できないものは「－」で表記。※開館時間・休館日については、特別な理由により変更する必要があるため、条例施行規則等で規定する内容と一致しない場合がある。また、利用状況を定量的に示すことができる施設については稼働率等を記載。※稼働率＝利用コマ数÷年間利用可能コマ数、蔵書回転率＝貸出冊数÷蔵書冊数、入居率＝入居戸数÷管理戸数で算出。 | |
| | 運営形態 | 「直営」「指定管理」「その他」のいずれかで、「その他」は市から外郭団体等に対する補助金の支出により施設運営が行われている場合などが該当。※業務委託は「直営」に分類。 | |

| 番号 | 区分 | 説明 | |
|-------|--|---|---|
| 4 | 収入 | 使用料等収入 | 施設使用料、入館料、住宅家賃、保育料、検診料など |
| | | その他収入 | 土地・建物の貸付収入など |
| | 支出 | 人件費（正職員＋再任用職員） | 施設に従事している市職員（正職員＋再任用職員）の人件費 ※当該年度の平均人件費で算出 |
| | | 報酬 | 施設に従事している市職員（嘱託職員）の人件費など |
| | | 賃金 | 施設に従事している市職員（臨時職員）の人件費 |
| | | 報償費 | 講師等に要する報償費など |
| | | 旅費 | 職員等に要する旅費 |
| | | 需用費 | 施設に要する電気・ガス・上下水道料金、毎年度経常的に発生する修繕料など |
| | | 役務費 | 電話料金、保険料など |
| | | 委託料 | 建物・設備等の保守点検・清掃・警備委託料、指定管理委託料など |
| | | 使用料及び賃借料 | コピー機など物品の使用料や土地・建物の賃借料など |
| | | 維持管理工事費 | 建物の維持管理に要する工事費 |
| | | 原材料費 | 工事や修繕等の原料又は材料に要する経費 |
| | | 負担金、補助及び交付金 | 国や他の地方公共団体に対し負担しなければならない経費や施設を運営する団体への補助金など |
| | | その他 | その他、施設の管理運営に要する経費 |
| | 減価償却費 | 施設の耐用年数に応じて資産価値の消耗額を各年度に配分するもの。※定額法（固定資産の耐用期間中、每期均等額の減価償却費を計上する方法）で算出 | |
| 単位コスト | 人口当たりコスト 当該年度の支出合計÷当該年度の人口 ※各年度の人口は住民基本台帳の人口を採用 ※H28(2016)=159,412人、H29(2017)=158,515人、 H30(2018)=157,778人 ※単位コスト全般において、端数処理の関係により数値に差異が生じる場合がある。 | | |
| 職員数 | 施設に従事している市職員（正職員、再任用職員、嘱託職員、臨時職員）の人数 | | |

第2章 施設評価（解説編）

第2章 施設評価（解説編）

2-1 施設評価とは

施設評価とは、川西市公共施設等総合管理計画（平成 28（2016）年度策定）の第 5 章「5-3 施設評価に関する方針」に基づき、施設の現状を品質（施設性能・老朽度）・供給（利用状況）・財務（コスト状況）の 3 つの視点から分析と評価を行い、今後における各施設の方向性を明確に示すために実施するものです。この施設評価については、平成 29（2017）年度策定の「川西市公共施設等総合管理計画【個別施設計画編】」（以下、「個別施設計画」という。）や令和元（2019）年度に策定する「川西市公共施設等総合管理計画【学校施設長寿命化計画編】」（以下「学校施設長寿命化計画」という。）の改訂時期を目安として適宜行います。

(1) 対象施設

本書 1 頁「(2) 掲載対象の範囲」を基本とし、学校施設長寿命化計画の対象施設のうち 36 施設を評価の対象とします。他の施設については、平成 29（2017）年度策定の個別施設計画策定時に整理した「川西市公共施設データベース（H29 改訂版）」で評価を行っています。

(2) 評価項目と評価指標

施設が持つハード面（品質）とソフト面（供給・財務）の 3 つの視点ごとに、評価項目と評価指標を設定します。

【図表 評価項目と評価指標】

| 評価項目 | | 評価指標 | 算出方法 |
|------|--|----------|---|
| ハード面 | 品質 | 1. 耐震性能 | ①耐震化率 対象施設における耐震補強の実施状況 |
| | | 2. 老朽度 | ②築年数 建築後の経過年数 |
| | ③劣化状況（建築） 主に劣化状況調査、建築基準法第 12 条に基づく定期点検結果 ¹ | | |
| | ④劣化状況（設備） 主に全面改修年度からの経過年数 | | |
| ソフト面 | 供給 | 3. 利用状況 | ⑤稼働率等 a 延床面積÷児童（生徒）数 （＝児童（生徒）1 人当たり床面積） b 在籍者数÷定員数（＝年間在籍率） |
| | | 4. コスト状況 | ⑥床面積当たりコスト 支出合計（円）÷床面積（㎡） |
| | ⑦利用者当たりコスト 支出合計（円）÷利用者数（人） | | |
| | ⑧人口当たりコスト 支出合計（円）÷人口（人） | | |

¹ 建築基準法第 12 条では、建築物を適切に維持管理し安全を確保するため、建築物の所有者又は管理者に対し、損傷や腐食等の劣化状況について定期に一級建築士等による調査・点検の実施が義務づけられている。但し、延床面積が 100 ㎡に満たない建物など除外施設もある。

(3) 施設分類と評価項目

施設によって用途や性質が異なるため、本書では施設を下表のとおり分類し、施設分類ごとに評価項目を設定します。

【図表 施設分類と評価項目】

| 施設分類 | 定義 | 施設例 | 評価項目 |
|------------------------|--|--|-----------------------------|
| ● 公用施設 (行政事務系施設) | 市が事務や事業を執行することを目的に設けた施設で、市が直接使用する施設 | 行政系施設(市役所庁舎、消防庁舎)など | ・ハード面 (品質) ・ソフト面 (財務) |
| ● 公共用施設 (市民サービス系施設) | 市が市民生活の向上を図ることを目的に設けた施設で、市民が目的を持って利用する施設 | 市民文化系施設、保健・福祉施設、子育て支援施設、スポーツ・レクリエーション系施設など | ・ハード面 (品質) ・ソフト面 (供給+財務) |

(4) 評価指標の偏差値化

ハード面の「品質」には『1. 耐震性能』と『2. 老朽度』、ソフト面の「供給」には『3. 利用状況』、「財務」には『4. コスト状況』といったように、ハード面・ソフト面とも複数の評価項目があるため、それぞれの項目を統一的に評価できるよう、評価項目ごとに設定する「評価指標」の偏差値化²を行います。

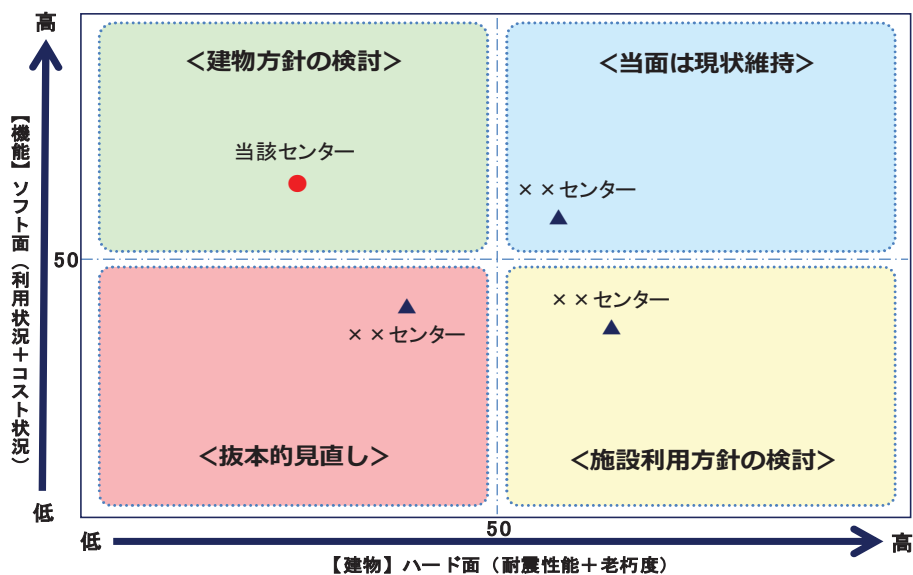
偏差値化した評価指標は、ハード面・ソフト面ごとに平均化して、下図のように横軸（ハード面）・縦軸（ソフト面）による2軸分析を行い、類似施設との相対比較を行います。

【図表 施設分類と評価指標】

| 施設分類 | 評価指標 |
|------------------------|--|
| ● 公用施設 (行政事務系施設) | <ul style="list-style-type: none"> ハード面（品質）：「①耐震化率」「②築年数」「③劣化状況（建築）」「④劣化状況（設備）」 ソフト面（財務）：「⑥床面積当たりコスト」「⑦利用者当たりコスト」「⑧人口当たりコスト」 |
| ● 公共用施設 (市民サービス系施設) | <ul style="list-style-type: none"> ハード面（品質）：「①耐震化率」「②築年数」「③劣化状況（建築）」「④劣化状況（設備）」 ソフト面（供給）：「⑤稼働率等」 （財務）：「⑥床面積当たりコスト」「⑦利用者当たりコスト」「⑧人口当たりコスト」 |



【図表 ハード面・ソフト面による2軸分析】



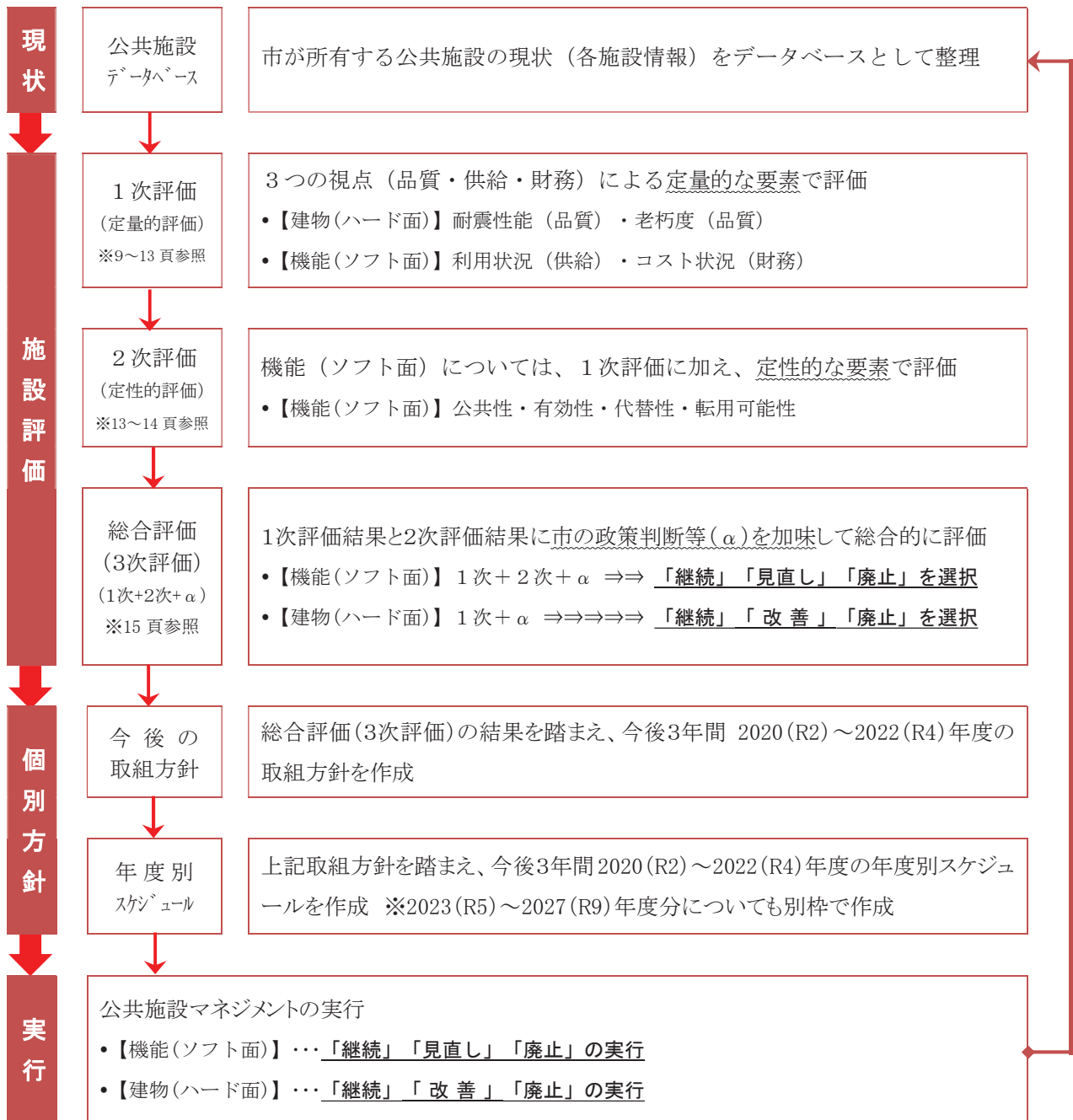
² 偏差値とは、母集団の平均と比較してどれくらいに位置するかを表した数値で、偏差値 50 が当該母集団の平均値となる。なお、本書では次の式で偏差値を算出している。「偏差値 = (対象施設の数値 - 平均値) ÷ 標準偏差* × 10 + 50」
*「標準偏差」とは、データの散らばり具合を表す数値のこと。

2-2 施設評価のフロー

評価の手順としては、施設の定量的な要素（1.耐震性能／2.老朽度／3.利用状況／4.コスト状況）を基に1次評価を実施し、次に定性的な要素（将来的な児童生徒数等の推移や教室の転用可能性など）を勘案して2次評価を行います。最後に市の政策判断等を加味しつつ、「機能」と「建物」に分けて3次評価（総合評価（案））を作成し、施設所管課等との諸調整を経て総合評価を最終決定します。

なお、施設評価については、学校施設長寿命化計画の改訂時期を目安として適宜実施します。

【図表 施設評価とその後の流れ】



2-3 1次評価

(1) 建物評価（ハード面）

建物評価では、施設の「1. 耐震性能」（①耐震化率）及び「2. 老朽度」（②築年数／③劣化状況（建築）／④劣化状況（設備））について分析を行います。なお、現時点における建物の状態を統一的に評価するため、「機能的耐用年数³」ではなく「物理的耐用年数⁴」の考え方にに基づき、各指標とも「全施設を母集団」として偏差値を算出し、当該施設が施設全体の中で相対的にどの位置関係にあるかを把握します。

但し、公営企業施設など、評価の対象外としている施設については母集団から除きます。

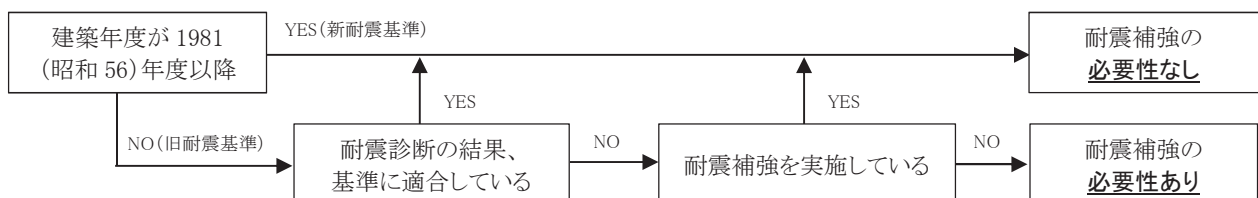
【図表 1次評価(建物)の評価指標】

| 評価項目 | | 評価指標 | 主な評価基準 |
|------|--------|-----------|-------------------|
| ハード面 | 品質 | 1. 耐震性能 | ①耐震化率 |
| | | | ②築年数 |
| | 2. 老朽度 | ③劣化状況（建築） | 対象施設における耐震補強の実施状況 |
| | | ④劣化状況（設備） | 建築後の経過年数 |

①耐震化率

対象施設における耐震補強の実施状況から耐震化率を算出し、全施設の平均値と相対比較して偏差値を求めます。但し、一部の平屋木造建築物など耐震性が未確認の施設については「-」で表記しています。

【図表 耐震補強の必要性】



②築年数

建築後の経過年数を、全施設の平均値と相対比較して偏差値を求めます。

③劣化状況（建築）

劣化状況調査や12条点検結果等を建物ごとに整理した上で、A・B・C・Dの4段階で部位ごとの劣化状況の評価し、全施設（評価の対象外施設は除く）の平均値と相対比較して偏差値を求めます。

但し、一部の平屋木造建築物など12条点検を実施していない施設については、「-」で表記しています。

- （ A・・・おおむね良好／B・・・部分的に劣化
- （ C・・・広範囲に劣化／D・・・安全上・機能上に問題があり、早急に対応する必要がある ）

³ 建物が時代の変遷とともに期待される機能を果たせなくなってしまうことで決定される年数。

⁴ 材料・部品・設備が劣化して建物の性能が低下することによって決定される年数。

④劣化状況（設備）

主に各部位の全面的な改修年度からの経過年数を基に劣化状況を評価し、全施設（評価の対象外施設は除く）の平均値と相対比較して偏差値を求めます。

【図表 評価対象の部位】

| 評価対象の部位 | | | 評価基準 | 評価結果 |
|---------|---------|--------|---|-------------------|
| 建築 | 躯体・躯体以外 | ①躯体 | 主に劣化状況調査や 12 条点検結果(A・B・C・Dの4段階表記)で評価 | A・B・C・Dの4段階に基づく配点 |
| | | ②屋根・屋上 | | |
| | | ③外壁 | | |
| | | ④内部仕上げ | | |
| 設備 | 電 | ⑤受変電 | 12 条点検結果等では評価が難しいため、主に各部位の全面的な改修年度からの経過年数を基に、A・B・C・Dの4段階表記で評価 | 経過年数に応じた配点 |
| | | ⑥その他電気 | | |
| | 機 | ⑦空調 | | |
| | | ⑧その他機械 | | |



偏差値化

●各部位の劣化状況の評価基準と配点

劣化状況は、下表の評価基準により上記に記載の①～⑧の部位を評価し、「建築」（①～④）と「設備」（⑤～⑧）に分けて偏差値を求めます。なお、「建築」は主に劣化状況調査や 12 条点検結果（A～Dの4段階）により評価し、「設備」は、主に全面的な改修年度からの経過年数を基に評価します。

<①躯体／②屋根・屋上／③外壁／④内部仕上げ>

| 調査結果 | 劣化状況の評価基準 | 配点 |
|------|--------------------------------|-----|
| A | おおむね良好 | 100 |
| B | 部分的に劣化 (安全上・機能上問題なし) | 70 |
| C | 広範囲に劣化 (安全上・機能上低下の兆し) | 40 |
| D | 安全上・機能上に問題があり、 早急に対応する必要がある | 10 |

↑ 良好
↓ 劣化

<⑤⑥電気設備／⑦⑧機械設備>

| 判定 | 劣化状況の評価基準 | 配点 |
|----|--------------------|-----|
| A | 経過年数 20 年未満 | 100 |
| B | 経過年数 20 年以上 40 年未満 | 70 |
| C | 経過年数 40 年以上 60 年未満 | 40 |
| D | 経過年数 60 年以上 | 10 |

↑ 良好
↓ 劣化

※育成クラブ室は、12 条点検等を実施していないため、「④内部仕上げ」について経過年数を基に評価しています。

●部位の重要度係数

部位により建築物の安全性や機能性に及ぼす影響が異なることから、一般財団法人建築保全センター発行の「ライフサイクルコスト」の分類を参考とし、下表のとおり部位の重要度係数を3段階に設定します。

| 重要度 | 部位の重要度の判断基準 | 重要度係数 |
|-----|----------------------------------|-------|
| 大 | 計画保全すべき部位（①躯体／②屋根・屋上／③外壁） | 1.00 |
| 中 | 計画保全が望ましい部位（⑤受変電設備／⑦空調設備） | 0.50 |
| 小 | 事後保全で構わない部位（④内部仕上げ／⑥⑧その他電気・機械設備） | 0.25 |

●健全度の算定

8つの部位の劣化状況の評価結果に基づき、100点満点換算したものを「健全度」と定義します。その健全度を用いて今後における改修等の優先順位づけを行い、改修計画等に活用します。

| 評価対象の部位 | | 満点(当初) | 重要度係数 | 満点(係数反映後) |
|---------|--------|--------|-------|-----------|
| 建築 | ①躯体 | 100点 | 1.00 | 100点 |
| | ②屋根・屋上 | 100点 | 1.00 | 100点 |
| | ③外壁 | 100点 | 1.00 | 100点 |
| | ④内部仕上げ | 100点 | 0.25 | 25点 |
| 設備 | ⑤受変電 | 100点 | 0.50 | 50点 |
| | ⑥その他電気 | 100点 | 0.25 | 25点 |
| | ⑦空調 | 100点 | 0.50 | 50点 |
| | ⑧その他機械 | 100点 | 0.25 | 25点 |
| | | | 計 | 475点 |

$$\text{◎ 健全度} = \frac{\text{総得点（各部位の評価点} \times \text{各部位の重要度係数）}}{475} \times 100$$

- 健全度は、数値が多いほど健全で、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示します。
- 475点を100点満点に換算するため、満点（475点）に対する得点の割合を算出した後、100点を乗じています。
- 分母の475点はあくまで最大値です。劣化状況調査や12条点検（①+②+③=300点）を実施していない施設や受変電設備（⑤=50点）や空調設備（⑦=50点）がない施設については、分母の475点からそれぞれ減点します。

(2) 機能評価(ソフト面)

機能評価では、施設の「3. 利用状況」（⑤稼働率等）及び「4. コスト状況」（⑥床面積当たりコスト／⑦利用者当たりコスト／⑧人口当たりコスト）について分析を行います。なお、機能については、施設区分によって規模や用途が異なり全施設間での相対比較が難しいため、各指標とも「類似施設を母集団」として偏差値を算出し、当該施設が類似施設の中で相対的にどの位置関係にあるかを把握します。

※類似施設間においても相対評価が難しい場合は、偏差値欄等を「-」で表記します。

【図表 1次評価(機能)の評価指標】

| 評価項目 | | 評価指標 | 算出式 | |
|------|----|----------|-----------------|-------------------------------------|
| ソフト面 | 供給 | 3. 利用状況 | ⑤稼働率等 | |
| | 財務 | 4. コスト状況 | ⑥床面積当たりコスト | a 延床面積÷児童(生徒)数 (=児童(生徒)1人当たり床面積) |
| | | | ⑦利用者当たりコスト | b 在籍者数÷定員数(=年間在籍率) |
| | | | ⑧人口当たりコスト | 支出合計(円)÷床面積(m ²) |
| | | | 支出合計(円)÷利用者数(人) | |
| | | | 支出合計(円)÷人口(人) | |

⑤稼働率等

施設の利用状況（稼働率等）を定量的に示すことができる施設について評価し、類似施設の平均値と相対比較して偏差値を求めます。

【図表 「供給」の単位別評価指標】

| 施設区分 | 評価単位 | 評価指標 | 算出式 |
|---------|-----------------|--------------|-------------------------------------|
| 学校教育系施設 | 小・中学校・養護学校 | 児童(生徒)当たり床面積 | a 延床面積÷児童(生徒)数 (=児童(生徒)1人当たり床面積) |
| 子育て支援施設 | 幼稚園・こども園・育成クラブ室 | 在籍率 | b 在籍者数÷定員数 |

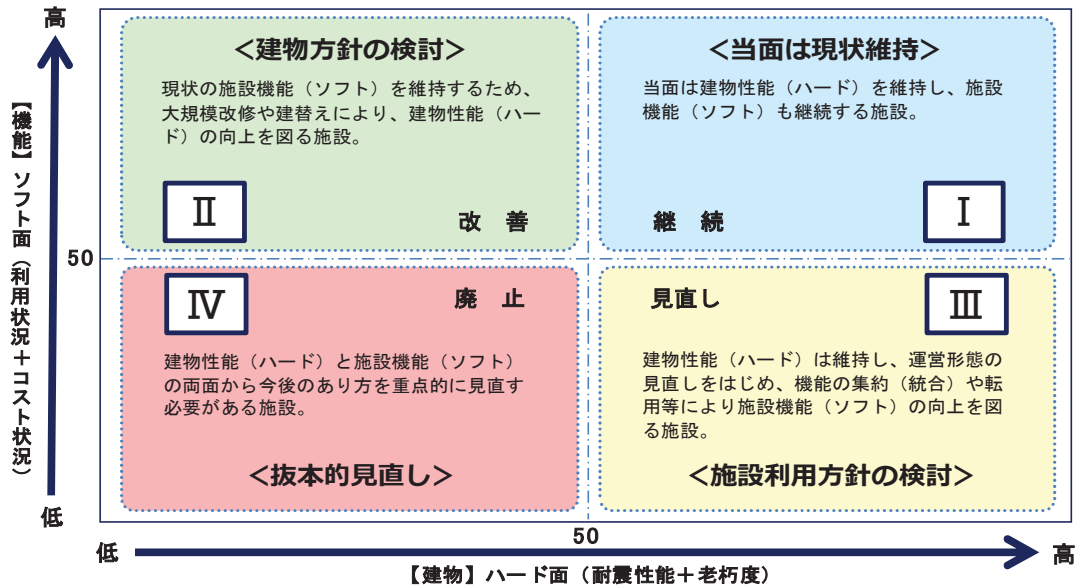
⑥⑦⑧単位当たりコスト

各施設の単位当たりコストを、類似施設の平均値と相対比較して偏差値を求めます。

(3) 「建物(ハード面)」と「機能(ソフト面)」による2軸評価

下図に示すように、横軸に建物性能（ハード面）、縦軸に施設機能（ソフト面）を設定した2軸分析により、各施設をⅠ～Ⅳに分類します。

【図表 2軸分析評価のイメージ】



2-4 2次評価

2次評価では、量や数値では判断できない定性的な要素（公共性・有効性・代替性・転用可能性）について分析を行い、下表①～⑥の評価指標を用いて施設ごとに評価します。

【図表 2次評価(機能)の評価指標】

| 評価項目 | 評価指標 | | 評価基準 |
|------|------|----------------------------|--------------------------------------|
| 公共性 | ① | 法律により設置が義務付けられている施設か？ | 法律の要請により必置かどうか？ |
| 有効性 | ② | 施設の利用状況（稼働率等）はどうか？ | 稼働率等が高いかどうか？ |
| | ③ | 今後の利用状況（稼働率等）の見込みはどうか？ | 今後の少子高齢化・人口減少を踏まえ、稼働率等の増加が見込まれるかどうか？ |
| | ④ | 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか？ | 市域施設・地域施設・コミュニティ施設のうちの圏域に該当するか？ |
| 代替性 | ⑤ | 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか？ | 同種又は同類の民間施設や公共施設で代替できるかどうか？ |
| | ⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか？ | 維持管理・運営面で民間や地元自治会等を活用できるかどうか？ |

【図表 2次評価(機能)の評価指標(学校)】

| 評価項目 | 評価指標 | | 評価基準 |
|-------|------|-----------------------|---|
| 公共性 | ① | — | — |
| 有効性 | ② | 学校の規模(学級数)はどうか? | 学校の規模(学級数)の大きさはどうか? |
| | ③ | 今後の学校規模(学級数)の見込みはどうか? | 今後の少子高齢化・人口減少を踏まえ、学校規模(学級数)の増加が見込まれるかどうか? |
| 転用可能性 | ④ | 教室数と学級数の状況はどうか? | 普通教室数が学級数を上回っているかどうか? |
| | ⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? | 建物の一部を利用圏域内にある公共施設や民間施設等と複合化できないか? |
| 代替性 | ⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? | 維持管理・運営面で民間や地元自治会等を活用できるかどうか? |

※評価指標①については、学校は法律による設置義務がある施設であるため評価対象外とする。

※評価指標②については、学校教育法及び「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」(文部科学省)の内容に基づき、学校規模の標準を小・中学校とも12学級以上18学級以下と設定し評価します。

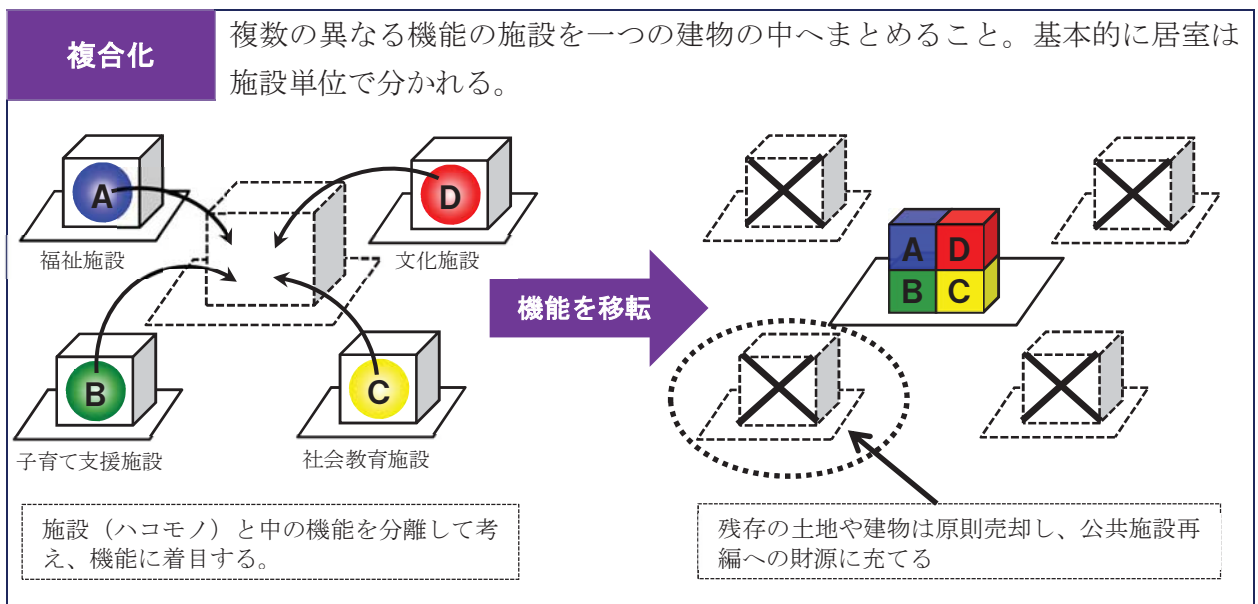
※評価指標②・③の学級数については、特別支援学級を除きます。

◆◆「建物」と「機能」について◆◆

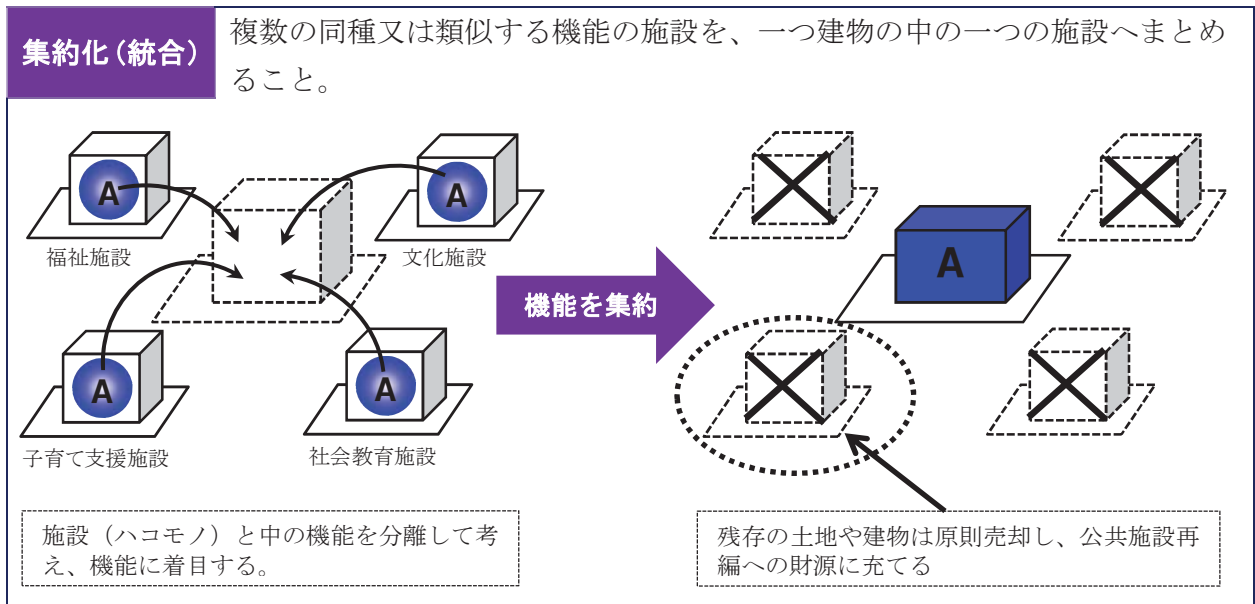
下図のように、公共施設には「建物(ハコ)」とそれぞれの「機能(球体)」が備わっています。例えば、公民館であれば、まず公民館という「建物(ハコ)」があり、その中には市民サービスを提供する場としての大集会室や会議室、講座室など複数の異なる「居室」があり、これらが「機能」となります。

言い換えれば、市民等や行政が「交流」や「会議」「文化活動」などを行うために「利用できる場」が「機能」であり、建物(ハコ)とその中の機能(球体)を分離して考え、まずは機能(球体)に着目して次の総合評価(3次評価)を行います。

【複合化のイメージ】



【集約化(統合)のイメージ】



2-5 総合評価（3次評価）

1次評価結果と2次評価結果に市の政策判断等を加味しつつ、「機能」と「建物」に分けて3次評価（総合評価（案））を作成し、施設所管課等との諸調整を経て、総合評価を最終決定します。※「機能」を評価し、次に「建物」を評価する流れとなります。

【図表 総合評価の内容】

| 評価項目 | 評価結果 | 今後の取組手法 |
|--------------|---------|--|
| 機能 (ソフト面) | I 継続 | 現状維持 |
| | II 改善 | |
| | III 見直し | 複合化 ⁵ 、集約化（統合・移転） ⁶ 、用途転用 ⁷ 、サービ内容の見直し |
| | IV 廃止 | 機能の廃止 |
| 建物 (ハード面) | I 継続 | 現状維持 |
| | II 改善 | 耐震補強、大規模改修 ⁸ 、長寿命化改修 ⁹ 、部位改修 ¹⁰ 、トイレ改修、エレベータ整備、バリアフリー化、改築（建替） |
| | III 見直し | |
| | IV 廃止 | 貸付、譲渡、解体、売却 |

⁵ 複合化とは、複数の異なる機能の施設を一つの建物の中へまとめること。

⁶ 集約化（統合）とは、複数の同種又は類似する機能の施設を一つ建物の中の一つの施設へまとめること。

⁷ 転用とは、これまでの用途を変更し、他の施設として建物を使用すること。

⁸ 大規模改修とは、経年劣化による損耗、機能低下に対する機能回復工事で、屋上や外壁、給排水管、空調、内装など、外部及び内部について複数の改修や修繕を同時に実施すること。

⁹ 長寿命化改修とは、老朽化した施設を将来にわたって長く使い続けるため、単に物理的な不具合を直すのみではなく、建物の機能や性能を現在の学校が求められている水準まで引き上げる工事を実施すること。

¹⁰ 部位改修とは、屋上や外壁、給排水管、空調などの部位ごとに、全面的な改修や修繕を実施すること。

第3章 公共施設データベースと評価結果（本編）

第3章 公共施設データベースと評価結果（本編）

3-1 本市の所有施設一覧（学校施設長寿命化計画編対象施設）

| 施設 No. | 施設 区分 | 施設名称 | 所在地 | 建築 年度 | 経過 年数 | 延床面積 (㎡) | 総合(3次)評価結果 | | 掲載頁 |
|-----------|----------|--------------|---------|-----------|----------|-------------|------------|-----------|-------|
| | | | | | | | 機能(ソフト) | 建物(ハード) | |
| 43 | 学校教育系施設 | 久代小学校 | 久代3丁目 | 1968(S43) | 50 | 7,130.00 | 現状維持 | 部位改修 | 20-21 |
| 44 | 学校教育系施設 | 加茂小学校 | 加茂3丁目 | 1975(S50) | 43 | 7,769.00 | 現状維持 | 大規模改修 | 22-23 |
| 45 | 学校教育系施設 | 川西小学校 | 栄根1丁目 | 1971(S46) | 47 | 7,331.00 | 現状維持 | 大規模改修 | 24-25 |
| 46 | 学校教育系施設 | 桜が丘小学校 | 日高町 | 1971(S46) | 47 | 6,518.00 | 現状維持 | 部位改修 | 26-27 |
| 47 | 学校教育系施設 | 川西北小学校 | 丸の内町 | 1971(S46) | 47 | 7,182.00 | 現状維持 | 現状維持 | 28-29 |
| 48 | 学校教育系施設 | 明峰小学校 | 萩原台西3丁目 | 1975(S50) | 43 | 7,947.00 | 現状維持 | 現状維持 | 30-31 |
| 49 | 学校教育系施設 | 多田小学校 | 多田院1丁目 | 1973(S48) | 45 | 7,043.00 | 現状維持 | 現状維持 | 32-33 |
| 50 | 学校教育系施設 | 多田東小学校 | 東多田3丁目 | 1982(S57) | 36 | 6,724.00 | 現状維持 | 現状維持 | 34-35 |
| 51 | 学校教育系施設 | 緑台小学校 | 向陽台1丁目 | 1970(S45) | 48 | 7,669.00 | 現状維持 | 現状維持 | 36-37 |
| 52 | 学校教育系施設 | 陽明小学校 | 向陽台3丁目 | 1974(S49) | 44 | 6,861.00 | 現状維持 | トイレ改修 | 38-39 |
| 53 | 学校教育系施設 | 清和台小学校 | 清和台東2丁目 | 1970(S45) | 48 | 5,616.00 | 現状維持 | 現状維持 | 40-41 |
| 54 | 学校教育系施設 | 清和台南小学校 | 清和台西5丁目 | 1976(S51) | 42 | 6,043.00 | 現状維持 | 現状維持 | 42-43 |
| 55 | 学校教育系施設 | けやき坂小学校 | けやき坂3丁目 | 1988(S63) | 30 | 5,440.00 | 現状維持 | 現状維持 | 44-45 |
| 56 | 学校教育系施設 | 東谷小学校 | 見野2丁目 | 1971(S46) | 47 | 7,117.00 | 現状維持 | 現状維持 | 46-47 |
| 57 | 学校教育系施設 | 牧の台小学校 | 大和東1丁目 | 1972(S47) | 46 | 8,036.00 | 現状維持 | 部位改修 | 48-49 |
| 58 | 学校教育系施設 | 北陵小学校 | 丸山台1丁目 | 1986(S61) | 32 | 5,783.00 | 現状維持 | 現状維持 | 50-51 |
| 59 | 学校教育系施設 | (旧)加茂小学校 体育館 | 加茂3丁目 | 1969(S44) | 49 | 901.93 | 機能の廃止 | 解体 | - |
| 60 | 学校教育系施設 | 川西南中学校 | 久代3丁目 | 1960(S35) | 58 | 8,625.00 | 現状維持 | 現状維持 | 52-53 |
| 61 | 学校教育系施設 | 川西中学校 | 松が丘町 | 1964(S39) | 54 | 9,228.00 | 現状維持 | エレベータ整備 | 54-55 |
| 62 | 学校教育系施設 | 明峰中学校 | 湯山台1丁目 | 1976(S51) | 42 | 6,283.00 | 現状維持 | エレベータ整備 | 56-57 |
| 63 | 学校教育系施設 | 多田中学校 | 新田2丁目 | 1970(S45) | 48 | 7,977.00 | 現状維持 | エレベータ整備 | 58-59 |
| 64 | 学校教育系施設 | 緑台中学校 | 向陽台3丁目 | 1978(S53) | 40 | 6,600.00 | 現状維持 | エレベータ整備 | 60-61 |
| 65 | 学校教育系施設 | 清和台中学校 | 清和台西2丁目 | 1974(S49) | 44 | 7,531.00 | 現状維持 | 大規模改修等 | 62-63 |
| 66 | 学校教育系施設 | 東谷中学校 | 見野1丁目 | 1970(S45) | 48 | 8,197.00 | 現状維持 | エレベータ整備 | 64-65 |
| 67 | 学校教育系施設 | 川西養護学校 | 清和台西2丁目 | 1977(S52) | 41 | 2,922.00 | 現状維持 | 大規模改修等 | 66-67 |
| 156 | 子育て支援施設 | 久代幼稚園 | 久代2丁目 | 1969(S44) | 49 | 682.00 | 現状維持 | 現状維持 | 68-69 |
| 157 | 子育て支援施設 | (旧)加茂幼稚園 | 加茂1丁目 | 1970(S45) | 48 | 655.00 | 機能の廃止 | 現状維持 | 70-71 |
| 158 | 子育て支援施設 | 川西幼稚園 | 小花1丁目 | 1967(S42) | 51 | 944.00 | 複合化・集約化 | 建替 売却等 | 94 |
| 159 | 子育て支援施設 | 川西北幼稚園 | 丸の内町 | 1972(S47) | 46 | 644.00 | 複合化・集約化 | 建替 | 72-73 |
| 160 | 子育て支援施設 | 多田幼稚園 | 多田院1丁目 | 1974(S49) | 44 | 705.00 | 現状維持 | 現状維持 | 74-75 |
| 161 | 子育て支援施設 | (旧)松風幼稚園 | 水明台1丁目 | 1974(S49) | 44 | 640.00 | 機能の廃止 | 売却等 | 95 |
| 162 | 子育て支援施設 | 清和台幼稚園 | 清和台東2丁目 | 1970(S45) | 48 | 675.00 | 現状維持 | 現状維持 | 76-77 |
| 163 | 子育て支援施設 | 東谷幼稚園 | 見野2丁目 | 1976(S51) | 42 | 729.00 | 現状維持 | 現状維持 | 78-79 |
| 164 | 子育て支援施設 | (旧)ふたば幼稚園 | 加茂1丁目 | 1975(S50) | 43 | 620.00 | 機能の廃止 | 売却等 | - |
| 172 | 子育て支援施設 | 育成クラブ室(明峰) | 萩原台西3丁目 | 2008(H20) | 10 | 240.00 | 現状維持 | 現状維持 | 80-81 |
| 173 | 子育て支援施設 | 育成クラブ室(多田東) | 東多田3丁目 | 2000(H12) | 18 | 156.61 | 現状維持 | 現状維持 | 82-83 |
| 174 | 子育て支援施設 | 育成クラブ室(けやき坂) | けやき坂3丁目 | 2014(H26) | 4 | 160.65 | 現状維持 | 現状維持 | 84-85 |
| 175 | 子育て支援施設 | 育成クラブ室(東谷) | 見野2丁目 | 2006(H18) | 12 | 153.00 | 現状維持 | 現状維持 | 86-87 |
| 176 | 子育て支援施設 | 育成クラブ室(北陵) | 丸山台1丁目 | 2006(H18) | 12 | 126.10 | 現状維持 | 現状維持 | 88-89 |
| 248 | 子育て支援施設 | 牧の台みどりこども園 | 大和東1丁目 | 2017(H29) | 1 | 1,635.22 | 現状維持 | 現状維持 | 90-91 |
| 258 | 子育て支援施設 | 加茂こども園 | 加茂3丁目 | 2018(H30) | 0 | 2,222.23 | 現状維持 | 現状維持 | - |

3-2 評価結果（総括表）

第2章の評価手順に基づいて実施した36施設の総合評価(3次評価)の結果は下表のとおりです。

【図表 総合評価(3次評価)の結果】

| 建物評価 機能評価 | I 継続 | II 改善 | IV 廃止 | 機能評価合計 → |
|--------------|------|-------|-------|-------------|
| I 継続 | 21 | Ⓐ 13 | 0 | 34 |
| III 見直し | 0 | Ⓑ 1 | 0 | 1 |
| IV 廃止 | Ⓒ 1 | 0 | 0 | 1 |
| 建物評価合計 ↓ | 22 | 14 | 0 | 36 |

- Ⓐ 久代小学校、加茂小学校、川西小学校、桜が丘小学校、陽明小学校、牧の台小学校、川西中学校、明峰中学校、多田中学校、緑台中学校、清和台中学校、東谷中学校、川西養護学校（計13施設）
- Ⓑ 川西北幼稚園（計1施設）
- Ⓒ 旧加茂幼稚園（計1施設）

【図表 総合評価(3次評価)の内容 ※15頁の再掲】

| 評価項目 | 評価結果 | 今後の取組手法 |
|--------------|---------|---|
| 機能 (ソフト面) | I 継続 | 現状維持 |
| | II 改善 | |
| | III 見直し | 複合化、集約化（統合・移転）、用途転用、サービス内容の見直し |
| | IV 廃止 | 機能の廃止 |
| 建物 (ハード面) | I 継続 | 現状維持 |
| | II 改善 | 耐震補強、大規模改修、長寿命化改修、部位改修、トイレ改修、エレベータ整備、バリアフリー化、改築（建替） |
| | III 見直し | |
| | IV 廃止 | 貸付、譲渡、解体、売却 |

3-3 公共施設データベースと評価結果（個表）

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 久代小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 43 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 久代3丁目 |
| | | 敷地面積 | 18,820.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1968(S43) | 50 | 7,130.00 | RC造 | 3 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 469(15) | 484(17) | 518(23) | 490.3(18.3) | 19(3) | 19(3) | 20(3) | 19.3(3.0) | 203 | 8:25~15:25 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

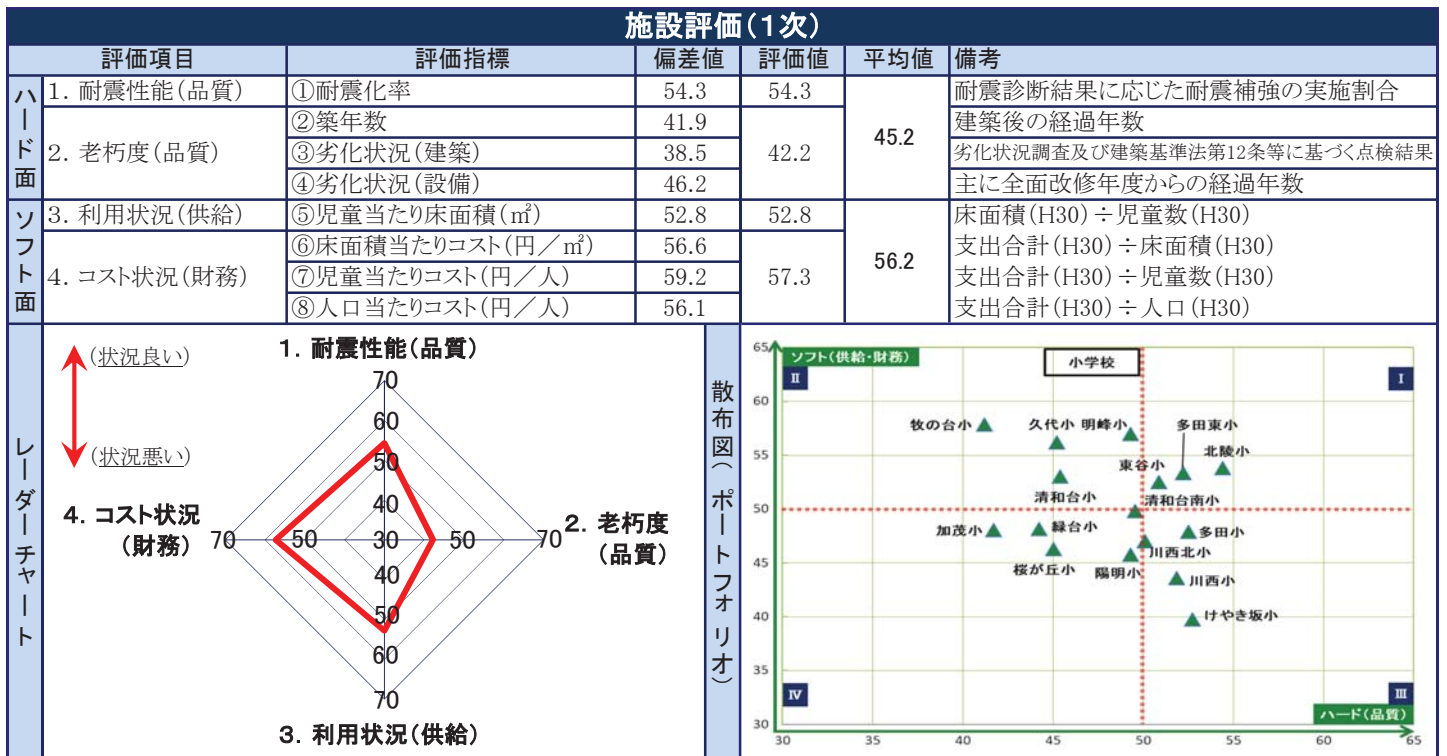
| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|---------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 179 | 9 | 74 |
| | 合計 | | 45 | 191 | 21 | 86 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 21,781 | 21,662 | 21,613 | 21,685 |
| | 報酬 | | 4,800 | 4,766 | 5,443 | 5,003 |
| | 賃金 | | 11,668 | 11,473 | 10,601 | 11,247 |
| | 報償費 | | 186 | 278 | 373 | 279 |
| | 旅費 | | 36 | 45 | 18 | 33 |
| | 需用費 | | 13,848 | 15,829 | 14,940 | 14,872 |
| | 役務費 | | 651 | 586 | 731 | 656 |
| | 委託料 | | 6,368 | 7,182 | 6,054 | 6,535 |
| | 使用料及び賃借料 | | 24,694 | 23,105 | 26,429 | 24,743 |
| | 維持管理工事費 | | 11,038 | 0 | 0 | 3,679 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 641 | 684 | 762 | 696 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 7,853 | 4,067 | 4,199 | 5,373 | |
| 合計 | | 103,564 | 89,677 | 91,163 | 94,801 | |
| 収支(①-②) | | | -103,519 | -89,486 | -91,142 | -94,716 |

| 単位コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 14,525 | 12,577 | 12,786 | 13,296 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 220,818 | 185,283 | 175,990 | 194,031 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 650 | 566 | 578 | 598 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 |
| | 再任用職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 嘱託職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 臨時職員 | | 7.0 | 7.0 | 8.0 | 7.3 |
| 合計 | | 11.0 | 11.0 | 12.0 | 11.3 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|------------|---------------------------|-----------|----------|----------|-------------------------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|----|----|-----------|-----------|-------|----|-----------------|------|--------|-------------------------------|------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | | (参考) | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐 震化 率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定区分 |
| 北校舎棟 | 1968 (S43) | 3,533.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 50 | | | C | D | D | D | - | C | A | C | 52 | 67 | 14.9 | 長寿命 |
| 南校舎棟 | 1970 (S45) | 2,800.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 48 | 48 | 37 | C | C | C | D | - | C | A | C | | | 18.0 | 長寿命 |
| 体育館 | 1971 (S46) | 797.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 47 | | | C | A | A | A | - | C | A | C | | | 17.0 | 長寿命 |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤児童当たり床面積(m ²) (H30) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | | | 当該施設(H30) | | | | 類似施設(H30) | | | | | | | | |
| 13.8 | | | 15.2 | | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | | | 12,786 円 | | | | 15,303 円 | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | | | 175,990 円 | | | | 219,796 円 | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | | 578 円 | | | | 659 円 | | | | | | | | |



| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|---|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 標準規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準的な規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 横ばいが見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|---|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 北校舎棟については、老朽化が進行している屋上や外壁の部位改修工事を実施する。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 加茂小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 44 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 加茂3丁目 |
| | | 敷地面積 | 17,758.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

建物情報(品質)

| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1975(S50) | 43 | 7,769.00 | RC造 | 4 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

管理運営情報(供給)

| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
|---------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 456(16) | 465(21) | 480(25) | 467.0(20.7) | 19(3) | 18(4) | 20(5) | 19.0(4.0) | 203 | 8:30~15:20 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

コスト情報(財務)

| ① 収入 | 区分(千円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|---------|----------------|-----------|-----------|-----------|----------|
| | | 使用料等収入 | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | 34 | 179 | 9 | 74 |
| | 合計 | 45 | 191 | 21 | 86 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | 21,781 | 21,662 | 25,635 | 23,026 |
| | 報酬 | 4,695 | 4,660 | 5,410 | 4,922 |
| | 賃金 | 11,347 | 13,259 | 11,863 | 12,156 |
| | 報償費 | 256 | 362 | 194 | 271 |
| | 旅費 | 28 | 33 | 12 | 24 |
| | 需用費 | 19,340 | 20,240 | 20,616 | 20,065 |
| | 役務費 | 653 | 587 | 676 | 639 |
| | 委託料 | 7,378 | 7,253 | 6,749 | 7,127 |
| | 使用料及び賃借料 | 4,514 | 2,931 | 6,269 | 4,571 |
| | 維持管理工事費 | 40,597 | 0 | 0 | 13,532 |
| | 原材料費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | 641 | 684 | 807 | 711 |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 減価償却費 | 31,087 | 32,018 | 34,859 | 32,655 | |
| 合計 | 142,317 | 103,689 | 113,090 | 119,699 | |
| 収支(①-②) | | -142,272 | -103,498 | -113,069 | -119,613 |

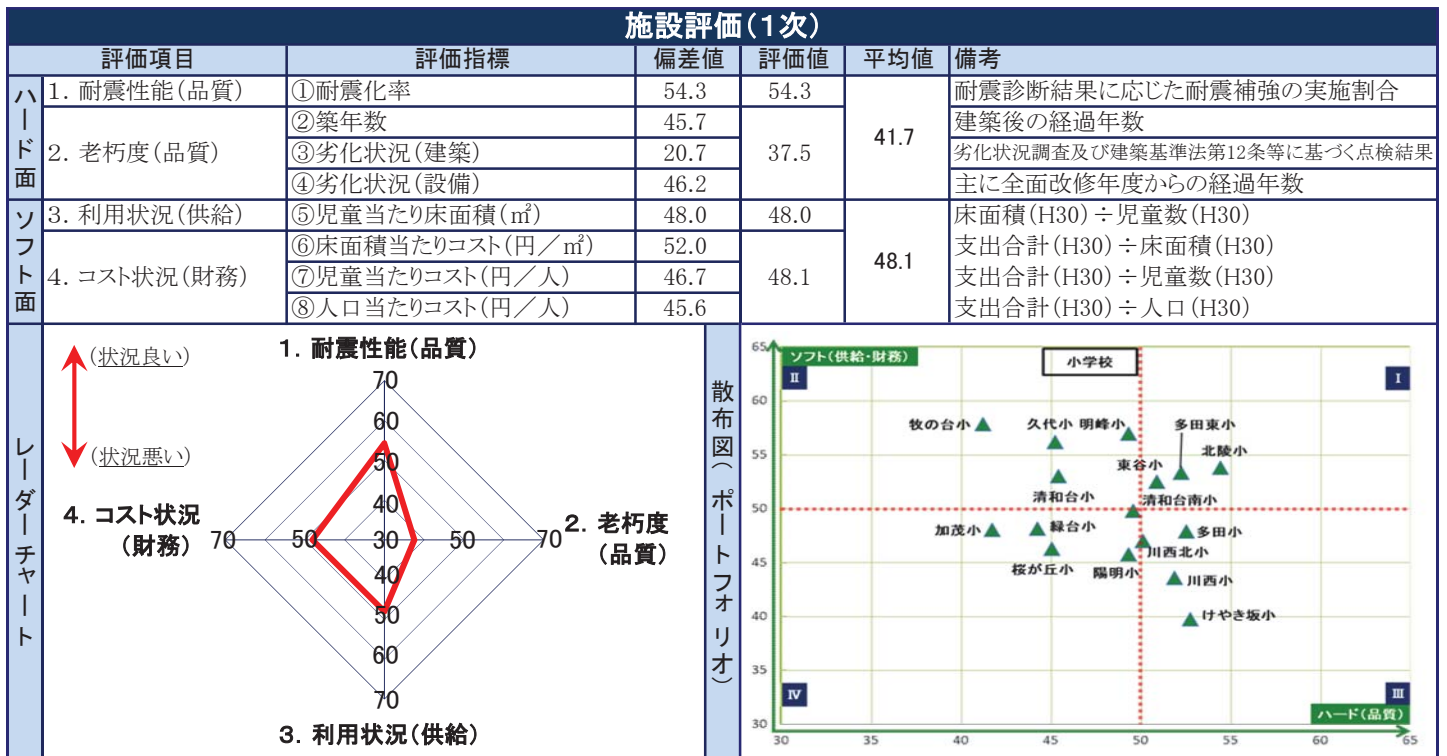
| 単位コスト | 区分(円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | 18,319 | 13,347 | 14,557 | 15,407 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | 312,098 | 222,987 | 235,604 | 256,897 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | 893 | 654 | 717 | 755 |

| 職員数 | 区分(人) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | 2.0 | 2.0 | 3.0 | 2.3 |
| | 再任用職員 | 1.0 | 1.0 | 0.0 | 0.7 |
| | 嘱託職員 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 臨時職員 | 7.0 | 8.0 | 7.0 | 7.3 |
| 合計 | 11.0 | 12.0 | 11.0 | 11.3 | |

特記事項

「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|--------|-----------|------------------|-----------------|-----------------------|--------|-----------------------|------------------|-----------------------|---|------------------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(㎡) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐 震 基 準 | 耐 震 診 断 | 耐 震 補 強 | ① 耐 震 化 率 | 全 施 設 平 均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | ④劣化状況(設備) | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 軀 体 | 屋 上 | 外 壁 | 内 部 仕 上 | 受 電 | そ の 他 電 気 | 空 調 | そ の 他 機 械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/㎡) | 判 定 区 分 |
| 南校舎棟 | 1975 (S50) | 3,454.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 43 | 43 | 37 | D | D | D | D | - | C | A | C | 24 | 67 | 要調査 | 要調査 |
| 北校舎・体育館棟 | 1975 (S50) | 4,315.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 43 | | | D | D | D | D | - | C | A | C | | | 21.0 | 長寿命 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤児童当たり床面積(㎡)(H30) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | 当該施設(H30) | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | | | |
| 16.2 | | | 15.2 | | | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | | 14,557 円 | | 15,303 円 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | 235,604 円 | | 219,796 円 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | 717 円 | | 659 円 | | | | | | | | | | | | |



| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|---|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 標準規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準的な規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 横ばいが見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|---|---|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 老朽化が進行しているため、南校舎棟については令和3(2021)年度に、北校舎・体育館棟については令和4(2022)年度に大規模改修工事を実施する。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 川西小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 45 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 栄根1丁目 |
| | | 敷地面積 | 17,290.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1971(S46) | 47 | 7,331.00 | RC造 | 3 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 639(29) | 605(27) | 613(28) | 619.0(28.0) | 25(6) | 24(5) | 25(5) | 24.7(5.3) | 203 | 8:30~15:35 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

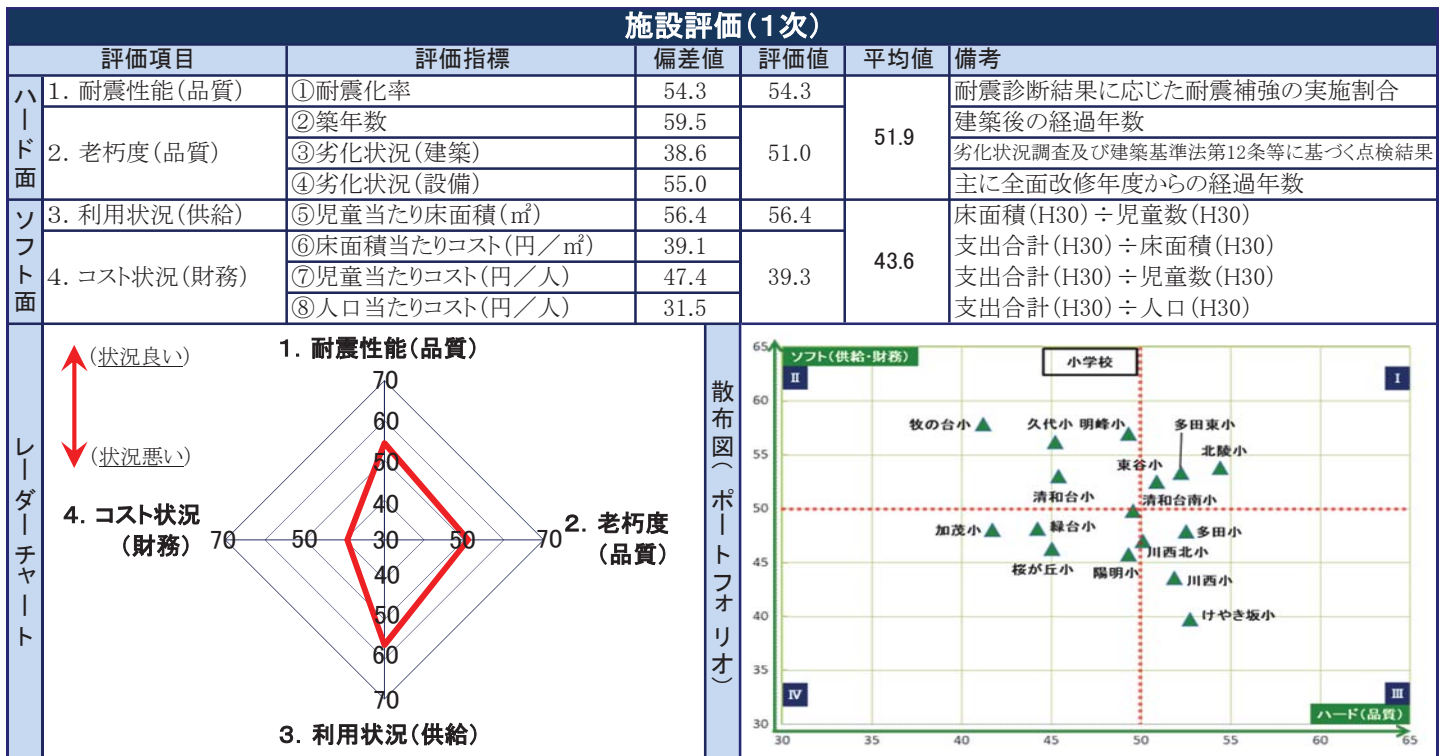
| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|---------|-----------|-----------|-----------|----------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 179 | 9 | 74 |
| | 合計 | | 45 | 191 | 21 | 86 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 30,552 | 30,268 | 30,158 | 30,326 |
| | 報酬 | | 1,969 | 1,818 | 2,340 | 2,042 |
| | 賃金 | | 13,902 | 12,130 | 13,506 | 13,179 |
| | 報償費 | | 458 | 374 | 313 | 382 |
| | 旅費 | | 25 | 42 | 84 | 50 |
| | 需用費 | | 20,840 | 19,120 | 20,935 | 20,298 |
| | 役務費 | | 794 | 726 | 826 | 782 |
| | 委託料 | | 8,162 | 8,043 | 9,711 | 8,639 |
| | 使用料及び賃借料 | | 4,609 | 3,718 | 6,347 | 4,891 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 35,748 | 0 | 11,916 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 641 | 684 | 807 | 711 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 減価償却費 | | 49,963 | 46,889 | 57,470 | 51,441 |
| 合計 | | 131,915 | 159,560 | 142,497 | 144,657 | |
| 収支(①-②) | | | -131,870 | -159,369 | -142,476 | -144,572 |

| 単位コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 17,994 | 21,765 | 19,438 | 19,732 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 206,439 | 263,736 | 232,458 | 234,211 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 828 | 1,007 | 903 | 912 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 |
| | 再任用職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 嘱託職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 臨時職員 | | 8.0 | 8.0 | 8.0 | 8.0 |
| 合計 | | 12.0 | 12.0 | 12.0 | 12.0 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|------------|---------------------------|-----------|----------|----------|-------------------------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|----|-----------|------|-----------------|-------|---|----------|----|-------|------|-------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐 震化 率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | ④劣化状況(設備) | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定 区分 | | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | | | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 |
| 体育館・教室棟 | 1971 (S46) | 1,436.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 47 | | | D | D | D | A | - | C | A | C | 56 | 67 | 18.0 | 長寿命 |
| 低学年棟 | 1998 (H10) | 1,068.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 20 | | | C | C | C | B | - | B | A | B | | | - | 長寿命 |
| 管理棟 | 1998 (H10) | 1,966.00 | 新 | - | - | 100.0% | 84.5% | 20 | 23 | 37 | C | C | C | D | - | B | A | B | | | - | 長寿命 |
| 中高学年棟 | 1998 (H10) | 2,234.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 20 | | | C | C | C | D | - | B | A | B | | | - | 長寿命 |
| 新館棟 | 2008 (H20) | 627.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 10 | | | A | A | A | B | - | A | A | A | | | - | 長寿命 |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤児童当たり床面積(m ²) (H30) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | 当該施設(H30) | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | | | |
| 12.0 | | | 15.2 | | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | 19,438 円 | | 15,303 円 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | 232,458 円 | | 219,796 円 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | 903 円 | | 659 円 | | | | | | | | | | | | |



施設評価(2次)

| | | | |
|----------------------------|--------------|--|-------------------|
| 指標① 法律により設置が義務付けられている施設か? | 評価 ー | 指標④ 教室数と学級数の状況はどうか? | 評価 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 ー | | 補足 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している | |
| 指標② 学校の規模(学級数※)はどうか? | 評価 大規模 | 指標⑤ 建物の一部を機能移転できないか? | 評価 不可能 |
| 補足 標準を超える規模である | | 補足 全教室を活用しているため、機能移転はできない | |
| 指標③ 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 評価 横ばいが見込まれる | 指標⑥ 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? | 評価 検討の余地あり |
| 補足 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | | 補足 維持管理面において検討の余地はある | |

※特別支援学級は除く。

総合評価(3次)

| | | | |
|---------|---|---|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 体育館・教室棟については、老朽化が進行しているため大規模改修工事を実施する。また、低学年棟、管理棟、中高学年棟については、大規模改修工事の実施に向けた検討を行う。 | | |

| | | | |
|------|--------|-------|---------|
| 施設名称 | 桜が丘小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 46 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 日高町 |
| | | 敷地面積 | 20,325.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1971(S46) | 47 | 6,518.00 | RC造 | 5 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 301(11) | 305(13) | 287(15) | 297.7(13.0) | 15(3) | 14(3) | 15(4) | 14.7(3.3) | 203 | 8:25~15:30 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

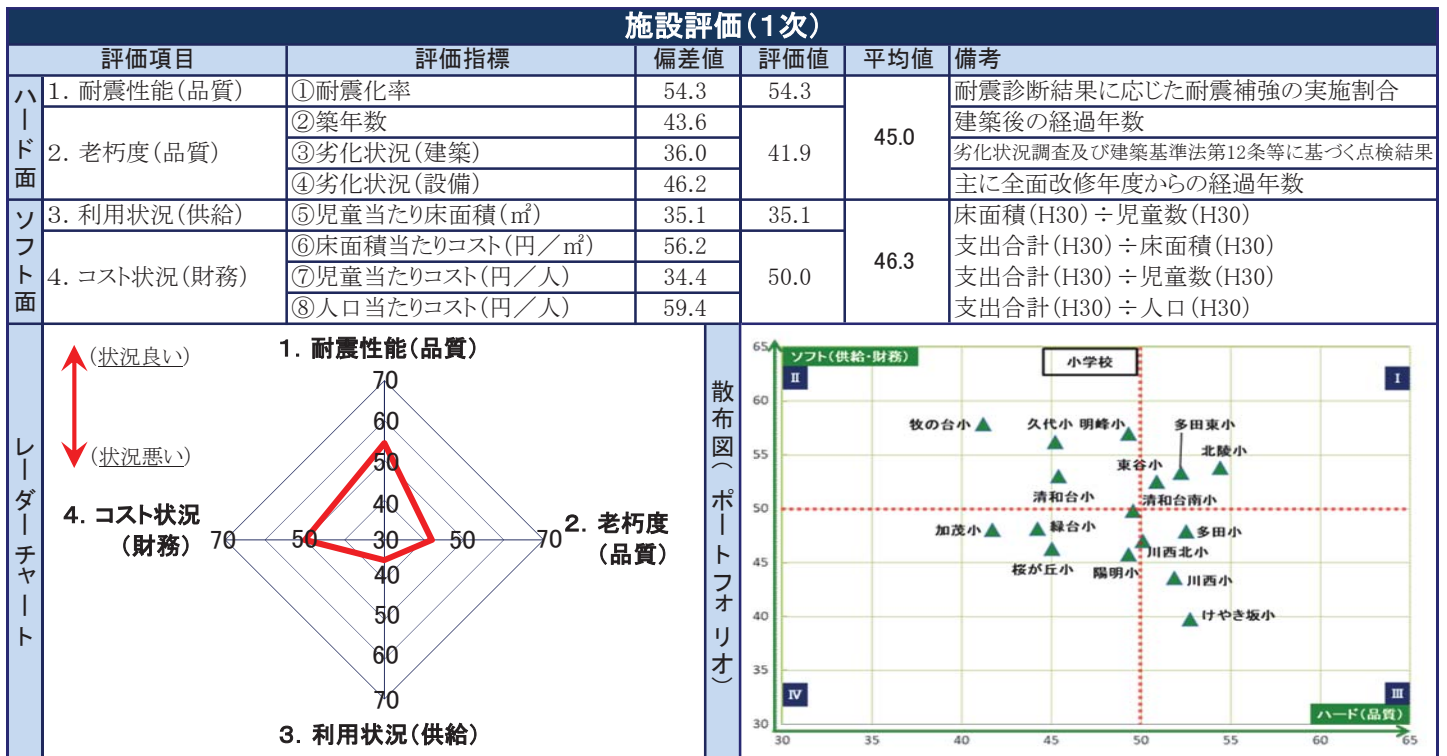
| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 179 | 9 | 74 |
| | 合計 | | 45 | 191 | 21 | 86 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 21,781 | 21,662 | 21,613 | 21,685 |
| | 報酬 | | 1,652 | 1,343 | 2,230 | 1,742 |
| | 賃金 | | 8,298 | 7,721 | 4,938 | 6,986 |
| | 報償費 | | 340 | 322 | 403 | 355 |
| | 旅費 | | 7 | 4 | 10 | 7 |
| | 需用費 | | 14,165 | 14,737 | 15,452 | 14,785 |
| | 役務費 | | 589 | 593 | 614 | 599 |
| | 委託料 | | 5,180 | 5,555 | 6,885 | 5,873 |
| | 使用料及び賃借料 | | 4,509 | 2,920 | 6,242 | 4,557 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 30,499 | 0 | 10,166 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 641 | 684 | 762 | 696 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 減価償却費 | | 29,389 | 22,960 | 25,331 | 25,893 |
| 合計 | | 86,551 | 109,000 | 84,480 | 93,344 | |
| 収支(①-②) | | | -86,506 | -108,809 | -84,459 | -93,258 |

| 単位コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 13,279 | 16,723 | 12,961 | 14,321 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 287,544 | 357,377 | 294,355 | 313,092 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 543 | 688 | 535 | 589 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|-----|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 |
| | 再任用職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 嘱託職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 臨時職員 | | 6.0 | 5.0 | 4.0 | 5.0 |
| 合計 | | 9.0 | 8.0 | 7.0 | 8.0 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------------|------------|---------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|-------------------------------|------------------|-----------------------|---------------------|-----------|--------|------------------|--------|-----------------------|--------|-----------------------|------------------|-----------------------|---|------------------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐 震 基 準 | 耐 震 診 断 | 耐 震 補 強 | ① 耐 震 化 率 | 全 施 設 平 均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) ④劣化状況(設備) | | | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | | |
| | | | | | | | | | | | 軀 体 | 屋 上 | 外 壁 | 内 部 仕 上 | 受 電 | そ の 他 電 気 | 空 調 | そ の 他 機 械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/m ²) | 判 定 区 分 |
| 校舎棟 | 1971 (S46) | 4,042.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 47 | 46 | 37 | C | C | C | C | - | C | A | C | 48 | 67 | 14.3 | 長寿命 |
| 体育館・教室棟 | 1973 (S48) | 2,476.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 45 | | | B | D | C | B | - | C | A | C | | | | |
| 供給(3.利用状況) | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | 区分 | | 当該施設(H30) | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | |
| ⑤児童当たり床面積(m ²)(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | 12,961 円 | | 15,303 円 | | | | | | | | | | |
| 22.7 | | | 15.2 | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | 294,355 円 | | 219,796 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | 535 円 | | 659 円 | | | | | | | | | | |



| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|---|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 標準規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準的な規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 横ばいが見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|---|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 体育館・教室棟については、老朽化が進行している屋上や外壁の部位改修工事を実施する。 | | |

| | | | |
|------|--------|-------|---------|
| 施設名称 | 川西北小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 47 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 丸の内町 |
| | | 敷地面積 | 19,176.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

建物情報(品質)

| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1971(S46) | 47 | 7,182.00 | RC造 | 3 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

管理運営情報(供給)

| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
|---------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 386(12) | 399(15) | 419(26) | 401.3(17.7) | 17(4) | 17(4) | 17(5) | 17.0(4.3) | H30 | 8:30~15:35 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

コスト情報(財務)

| ① 収入 | 区分(千円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|---------|----------------|-----------|-----------|-----------|----------|
| | | 使用料等収入 | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | 34 | 179 | 1,173 | 462 |
| | 合計 | 45 | 191 | 1,185 | 474 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | 21,781 | 21,662 | 21,613 | 21,685 |
| | 報酬 | 4,599 | 4,314 | 5,216 | 4,710 |
| | 賃金 | 9,632 | 11,705 | 10,964 | 10,767 |
| | 報償費 | 328 | 428 | 540 | 432 |
| | 旅費 | 15 | 4 | 8 | 9 |
| | 需用費 | 14,690 | 16,344 | 15,065 | 15,366 |
| | 役務費 | 629 | 638 | 917 | 728 |
| | 委託料 | 6,199 | 6,467 | 6,633 | 6,433 |
| | 使用料及び賃借料 | 4,514 | 2,912 | 6,238 | 4,555 |
| | 維持管理工事費 | 44,932 | 0 | 0 | 14,977 |
| | 原材料費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | 641 | 684 | 761 | 695 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | 42,950 | 40,907 | 39,169 | 41,009 | |
| 合計 | 150,910 | 106,065 | 107,124 | 121,366 | |
| 収支(①-②) | | -150,865 | -105,874 | -105,939 | -120,893 |

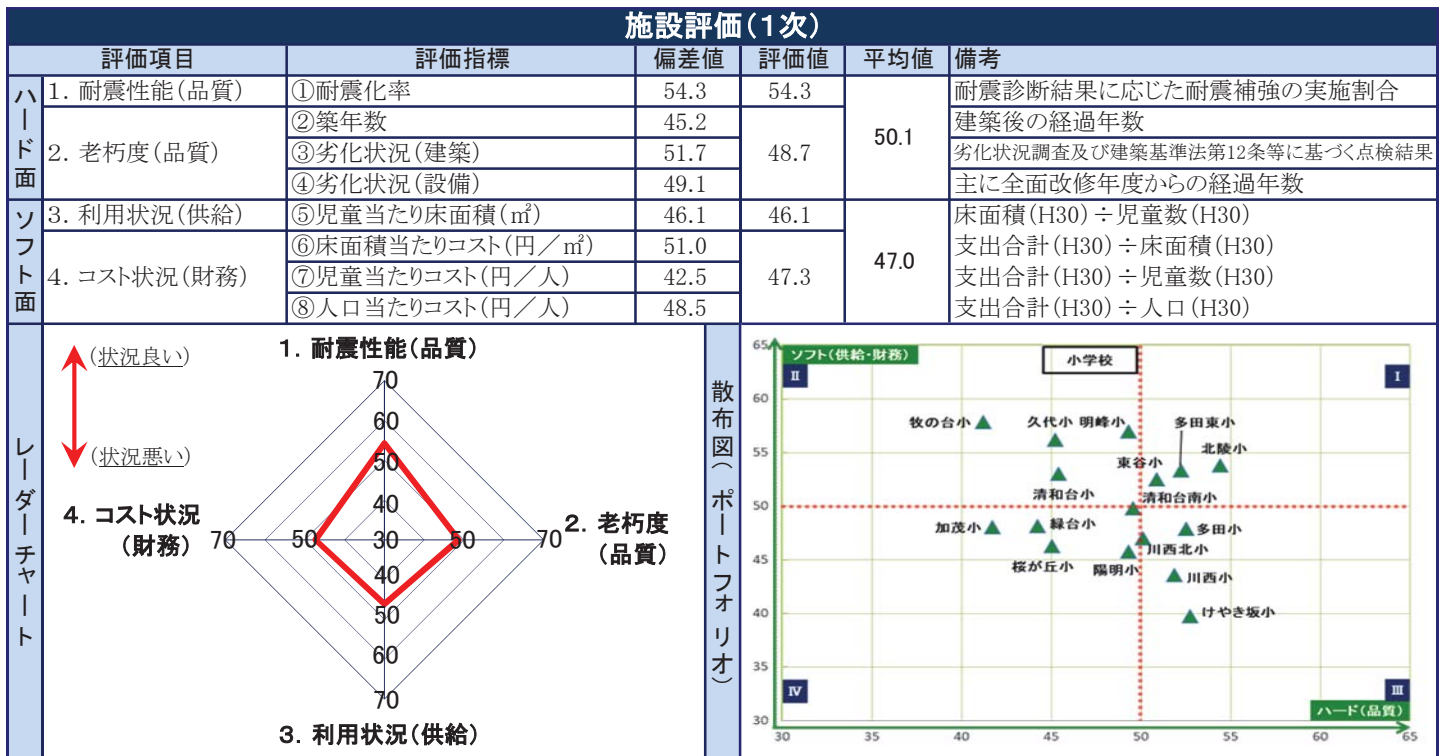
| 単位コスト | 区分(円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | 21,012 | 14,768 | 14,916 | 16,899 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | 390,958 | 265,827 | 255,666 | 304,150 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | 947 | 669 | 679 | 765 |

| 職員数 | 区分(人) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 |
| | 再任用職員 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 嘱託職員 | 1.0 | 1.0 | 0.0 | 0.7 |
| | 臨時職員 | 6.0 | 7.0 | 7.0 | 6.7 |
| 合計 | 10.0 | 11.0 | 10.0 | 10.3 | |

特記事項

「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|------------|---------------------------|-----------|----------|----------|-------------------------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|-----------|----|------|-----------|-------|----|-----------------|------|--------|-------------------------------|------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | | (参考) | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐 震化 率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定区分 |
| 南校舎棟 | 1971 (S46) | 4,634.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 47 | | | B | A | B | D | - | C | A | C | | | 18.4 | 長寿命 |
| 北校舎棟 | 1972 (S47) | 1,628.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 46 | 44 | 37 | B | A | C | D | - | C | A | C | 74 | 67 | 21.0 | 長寿命 |
| 体育館 | 1980 (S55) | 920.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 38 | | | B | A | B | B | - | B | A | B | | | 21.0 | 長寿命 |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤児童当たり床面積(m ²) (H30) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | | 当該施設(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | |
| 17.1 | | | 15.2 | | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | | 14,916 円 | | | 15,303 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | | 255,666 円 | | | 219,796 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | 679 円 | | | 659 円 | | | | | | | | | | |



| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|---|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 標準規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準的な規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 増加が見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校規模(学級数)は、増加する見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 明峰小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 48 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 萩原台西3丁目 |
| | | 敷地面積 | 21,195.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1975(S50) | 43 | 7,947.00 | RC造 | 4 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 953(15) | 893(21) | 877(25) | 907.7(20.3) | 31(3) | 32(5) | 32(5) | 31.7(4.3) | 203 | 8:30~15:40 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|----------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 179 | 9 | 74 |
| | 合計 | | 45 | 191 | 21 | 86 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 26,313 | 25,818 | 25,635 | 25,922 |
| | 報酬 | | 4,932 | 4,546 | 5,231 | 4,903 |
| | 賃金 | | 13,258 | 12,541 | 11,183 | 12,327 |
| | 報償費 | | 464 | 366 | 830 | 553 |
| | 旅費 | | 49 | 41 | 48 | 46 |
| | 需用費 | | 17,305 | 18,604 | 20,985 | 18,965 |
| | 役務費 | | 888 | 863 | 927 | 893 |
| | 委託料 | | 6,944 | 6,978 | 8,649 | 7,524 |
| | 使用料及び賃借料 | | 4,444 | 2,850 | 6,171 | 4,488 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 16,988 | 0 | 5,663 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 641 | 684 | 761 | 695 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 23,222 | 23,222 | 34,232 | 26,892 | |
| 合計 | | 98,460 | 113,501 | 114,652 | 108,871 | |
| 収支(①-②) | | | -98,415 | -113,310 | -114,631 | -108,785 |

| 単位コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 12,390 | 14,282 | 14,427 | 13,700 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 103,316 | 127,101 | 130,732 | 120,383 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 618 | 716 | 727 | 687 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 臨時職員 | | 8.0 | 7.0 | 7.0 | 7.3 |
| 合計 | | 12.0 | 11.0 | 11.0 | 11.3 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|----------|----------|----------|-----------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|----|----|------|-----------|-------|----|-----------------|------|--------|-------------------------------|------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | | (参考) | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐震 化率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定区分 |
| 南校舎棟 | 1975 (S50) | 4,182.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 43 | | | B | B | B | D | - | C | A | C | | | 26.0 | 長寿命 |
| 北校舎棟 | 1975 (S50) | 1,227.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 43 | 43 | 37 | B | B | B | B | - | C | A | C | 71 | 67 | 26.3 | 長寿命 |
| 体育館・教室棟 | 1975 (S50) | 2,538.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 43 | | | B | A | B | B | - | C | A | C | | | 21.0 | 長寿命 |

| 供給(3.利用状況) | | | 財務(4.コスト状況) | | |
|----------------------------------|-----------|-------------------------------|-------------|-----------|--|
| ⑤児童当たり床面積(m ²) (H30) | 類似施設(H30) | 区分 | 当該施設(H30) | 類似施設(H30) | |
| 9.1 | 15.2 | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 14,427 円 | 15,303 円 | |
| | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | 130,732 円 | 219,796 円 | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 727 円 | 659 円 | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|----------|--------------|-------------------------------|------|------|------|--|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 49.3 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 劣化状況調査及び建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 45.7 | | | |
| | | ③劣化状況(建築) | 51.0 | | | |
| | | ④劣化状況(設備) | 46.2 | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤児童当たり床面積(m ²) | 62.1 | 62.1 | 57.0 | 床面積(H30)÷児童数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷児童数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 52.3 | | | |
| | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | 68.6 | 55.2 | | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 44.8 | | | |

レーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|---|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 大規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準を超える規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 横ばいが見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 体育館・教室棟については、長寿命化改修工事の実施に向けた検討を行う。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 多田小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 49 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 多田院1丁目 |
| | | 敷地面積 | 17,269.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1973(S48) | 45 | 7,043.00 | RC造 | 4 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 546(13) | 530(15) | 499(15) | 525.0(14.3) | 20(2) | 21(3) | 20(3) | 20.3(2.7) | 203 | 8:25~15:30 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|---------|-----------|-----------|-----------|----------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 179 | 397 | 203 |
| | 合計 | | 45 | 191 | 409 | 215 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 30,552 | 30,268 | 30,158 | 30,326 |
| | 報酬 | | 1,969 | 1,562 | 2,230 | 1,920 |
| | 賃金 | | 10,063 | 11,185 | 9,682 | 10,310 |
| | 報償費 | | 321 | 405 | 574 | 433 |
| | 旅費 | | 15 | 7 | 13 | 12 |
| | 需用費 | | 19,938 | 18,102 | 17,052 | 18,364 |
| | 役務費 | | 955 | 772 | 702 | 810 |
| | 委託料 | | 6,315 | 6,780 | 7,607 | 6,901 |
| | 使用料及び賃借料 | | 4,586 | 3,170 | 6,340 | 4,699 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 17,699 | 0 | 5,900 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 641 | 684 | 786 | 704 |
| | その他 | | 9 | 9 | 0 | 6 |
| 減価償却費 | | 33,046 | 33,046 | 40,092 | 35,395 | |
| 合計 | | 108,410 | 123,689 | 115,236 | 115,778 | |
| 収支(①-②) | | | -108,365 | -123,498 | -114,827 | -115,563 |

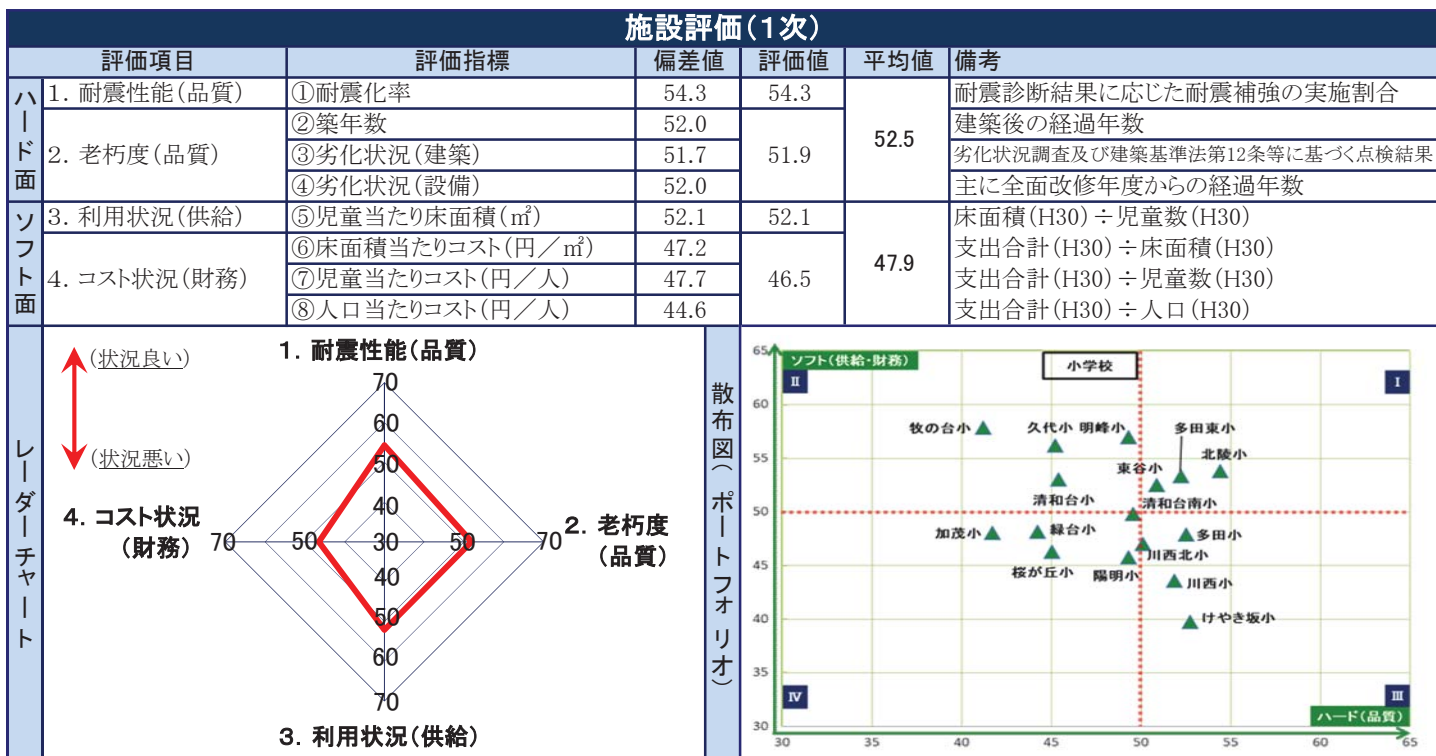
| 単位コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 15,393 | 17,562 | 16,362 | 16,439 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 198,553 | 233,375 | 230,934 | 220,954 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 680 | 780 | 730 | 730 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 |
| | 再任用職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 嘱託職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 臨時職員 | | 6.0 | 6.0 | 5.0 | 5.7 |
| 合計 | | 10.0 | 10.0 | 9.0 | 9.7 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|----------|----------|----------|---------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|---------|-----------|-------------|-----------------------|--------|-----------------------|------------------|-----------------------|---|------------------|-----|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐 震化 率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | ④劣化状況(設備) | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 壁 | 内部 仕上 | 受 変 電 | そ の 他 電 気 | 空 調 | そ の 他 機 械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/m ²) | 判 定 区 分 | |
| 南校舎棟 | 1973 (S48) | 4,030.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 45 | | | B | B | B | D | - | C | A | C | | | 21.0 | 長寿命 |
| 北校舎棟 | 1978 (S53) | 1,903.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 40 | 34 | 37 | A | B | A | D | - | C | A | C | 75 | 67 | 21.0 | 長寿命 |
| 体育館 | 2001 (H13) | 1,110.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 17 | | | B | B | B | B | - | A | A | A | | | - | 長寿命 |

| 供給(3.利用状況) | | | 財務(4.コスト状況) | | |
|----------------------------------|-----------|-------------------------------|-------------|-----------|--|
| ⑤児童当たり床面積(m ²) (H30) | 類似施設(H30) | 区分 | 当該施設(H30) | 類似施設(H30) | |
| 14.1 | 15.2 | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 16,362 円 | 15,303 円 | |
| | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | 230,934 円 | 219,796 円 | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 730 円 | 659 円 | |



施設評価(2次)

| | | | |
|----------------------------|-------------|--|-------------------|
| 指標① 法律により設置が義務付けられている施設か? | 評価 ー | 指標④ 教室数と学級数の状況はどうか? | 評価 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 ー | | 補足 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している | |
| 指標② 学校の規模(学級数※)はどうか? | 評価 標準規模 | 指標⑤ 建物の一部を機能移転できないか? | 評価 不可能 |
| 補足 標準的な規模である | | 補足 全教室を活用しているため、機能移転はできない | |
| 指標③ 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 評価 減少が見込まれる | 指標⑥ 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? | 評価 検討の余地あり |
| 補足 学校規模(学級数)は、減少する見込みである | | 補足 維持管理面において検討の余地はある | |

※特別支援学級は除く。

総合評価(3次)

| | | | |
|---------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 体育館については、大規模改修工事の実施に向けた検討を行う。 | | |

| | | | |
|------|--------|-------|---------|
| 施設名称 | 多田東小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 50 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 東多田3丁目 |
| | | 敷地面積 | 18,830.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1982(S57) | 36 | 6,724.00 | RC造 | 3 | - | 新 | - | - |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 683(14) | 678(22) | 681(21) | 680.7(19.0) | 23(2) | 25(4) | 25(4) | 24.3(3.3) | 203 | 8:30~15:35 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|----------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 179 | 9 | 74 |
| | 合計 | | 45 | 191 | 21 | 86 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 21,781 | 25,818 | 25,635 | 24,411 |
| | 報酬 | | 5,019 | 4,633 | 5,350 | 5,001 |
| | 賃金 | | 10,470 | 12,088 | 10,057 | 10,872 |
| | 報償費 | | 259 | 488 | 676 | 474 |
| | 旅費 | | 28 | 27 | 24 | 26 |
| | 需用費 | | 22,086 | 37,358 | 25,359 | 28,268 |
| | 役務費 | | 742 | 785 | 810 | 779 |
| | 委託料 | | 5,631 | 7,053 | 7,983 | 6,889 |
| | 使用料及び賃借料 | | 4,560 | 2,965 | 6,277 | 4,601 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 25,542 | 0 | 8,514 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 627 | 684 | 761 | 691 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 21,136 | 21,136 | 30,189 | 24,154 | |
| 合計 | | 92,339 | 138,577 | 113,121 | 114,679 | |
| 収支(①-②) | | | -92,294 | -138,386 | -113,100 | -114,593 |

| 単位コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 13,733 | 20,609 | 16,823 | 17,055 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 135,196 | 204,391 | 166,110 | 168,566 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 579 | 874 | 717 | 723 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 2.0 | 3.0 | 3.0 | 2.7 |
| | 再任用職員 | | 1.0 | 0.0 | 0.0 | 0.3 |
| | 嘱託職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 臨時職員 | | 7.0 | 7.0 | 7.0 | 7.0 |
| 合計 | | 11.0 | 11.0 | 11.0 | 11.0 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|-------------|----------|----------|----------|---------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|----|----|-----------|-----|-------|----|-----------------|------|--------|-----------------|------|--|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(㎡) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐 震化 率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/㎡) | 判定区分 | |
| 北校舎棟 | 1982 (S57) | 2,171.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 36 | | | B | B | B | D | - | B | A | B | | | | | |
| 南校舎棟 | 1982 (S57) | 3,633.00 | 新 | - | - | 100.0% | 84.5% | 36 | 36 | 37 | B | B | B | D | - | B | A | B | 71 | 67 | - | 長寿命 | |
| 体育館 | 1983 (S58) | 920.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 35 | | | B | B | B | B | - | B | A | B | | | | | |

| 供給(3.利用状況) | | | 財務(4.コスト状況) | | |
|-------------------|-----------|-----------------|-------------|-----------|--|
| ⑤児童当たり床面積(㎡)(H30) | 類似施設(H30) | 区分 | 当該施設(H30) | 類似施設(H30) | |
| 9.9 | 15.2 | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | 16,823 円 | 15,303 円 | |
| | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | 166,110 円 | 219,796 円 | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 717 円 | 659 円 | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|----------|--------------|-----------------|------|------|------|--|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 52.2 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 劣化状況調査及び建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 50.9 | | | |
| | | ③劣化状況(建築) | 48.7 | | | |
| | | ④劣化状況(設備) | 55.0 | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤児童当たり床面積(㎡) | 60.5 | 60.5 | 53.3 | 床面積(H30)÷児童数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷児童数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | 46.0 | | | |
| | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | 61.2 | | | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 45.6 | | | |

レーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|---|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 大規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準を超える規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 横ばいが見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 北・南校舎棟及び体育館については、長寿命化改修工事の実施に向けた検討を行う。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 緑台小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 51 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 向陽台1丁目 |
| | | 敷地面積 | 17,498.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1970(S45) | 48 | 7,669.00 | RC造 | 4 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|--------|--------|------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 317(5) | 309(6) | 301(6) | 309.0(5.7) | 14(3) | 14(3) | 14(3) | 14.0(3.0) | 203 | 8:35~15:30 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

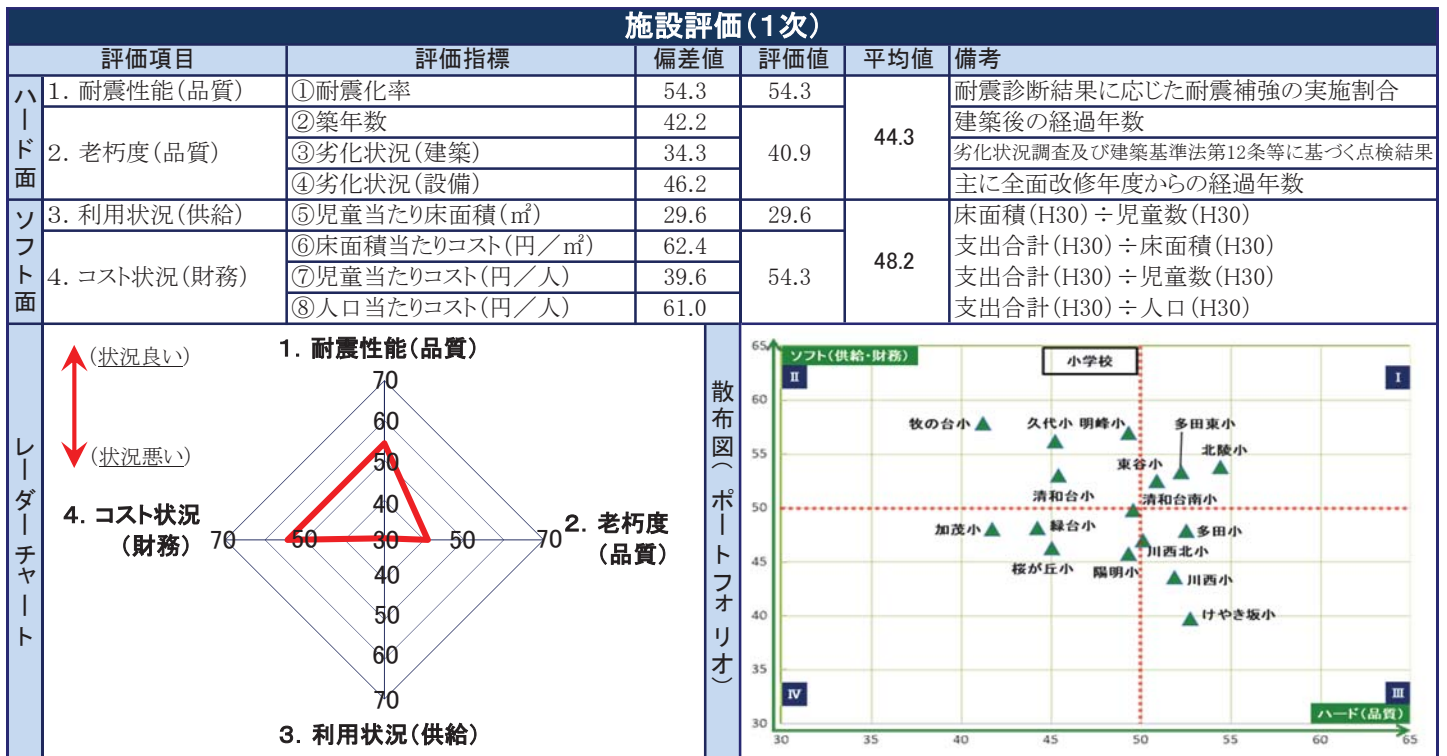
| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 594 | 424 | 351 |
| | 合計 | | 45 | 606 | 436 | 362 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 17,542 | 17,212 | 17,090 | 17,281 |
| | 報酬 | | 7,680 | 7,421 | 5,231 | 6,777 |
| | 賃金 | | 4,536 | 8,577 | 5,194 | 6,102 |
| | 報償費 | | 180 | 264 | 486 | 310 |
| | 旅費 | | 34 | 53 | 52 | 46 |
| | 需用費 | | 12,113 | 13,462 | 21,148 | 15,574 |
| | 役務費 | | 564 | 606 | 563 | 578 |
| | 委託料 | | 4,811 | 4,963 | 6,806 | 5,527 |
| | 使用料及び賃借料 | | 4,359 | 2,706 | 5,967 | 4,344 |
| | 維持管理工事費 | | 19,667 | 0 | 0 | 6,556 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 641 | 684 | 761 | 695 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 22,089 | 14,920 | 17,852 | 18,287 | |
| 合計 | | 94,216 | 70,868 | 81,150 | 82,078 | |
| 収支(①-②) | | | -94,171 | -70,262 | -80,714 | -81,716 |

| 単位コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 12,285 | 9,241 | 10,582 | 10,703 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 297,211 | 229,346 | 269,601 | 265,386 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 591 | 447 | 514 | 517 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|-----|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 2.0 | 2.0 | 1.0 | 1.7 |
| | 臨時職員 | | 3.0 | 5.0 | 3.0 | 3.7 |
| 合計 | | 7.0 | 9.0 | 6.0 | 7.3 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|------------|---------------------------|------------------|------------------|------------------|-------------------------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|-----------|--------|------------------|--------|-----------------------|-----------------|-----------------------|------------------|-----------------------|---|----------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐 震 基 準 | 耐 震 診 断 | 耐 震 補 強 | ① 耐 震 化 率 | 全 施 設 平 均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | |
| | | | | | | | | | | | 軀 体 | 屋 上 | 外 壁 | 内 部 仕 上 | 受 電 | そ の 他 電 気 | 空 調 | そ の 他 機 械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/m ²) | 判定 区分 |
| 校舎・体育館棟 | 1970 (S45) | 7,669.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 48 | 48 | 37 | C | C | C | D | - | C | A | C | 45 | 67 | 18.0 | 長寿命 |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤児童当たり床面積(m ²) (H30) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | | 当該施設(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | |
| 25.5 | | | 15.2 | | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | | 10,582 円 | | | 15,303 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | | 269,601 円 | | | 219,796 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | 514 円 | | | 659 円 | | | | | | | | | | |



施設評価(2次)

| | | | |
|----------------------------|--------------|--|-------------------|
| 指標① 法律により設置が義務付けられている施設か? | 評価 ー | 指標④ 教室数と学級数の状況はどうか? | 評価 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 ー | | 補足 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している | |
| 指標② 学校の規模(学級数※)はどうか? | 評価 標準規模 | 指標⑤ 建物の一部を機能移転できないか? | 評価 不可能 |
| 補足 標準的な規模である | | 補足 全教室を活用しているため、機能移転はできない | |
| 指標③ 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 評価 横ばいが見込まれる | 指標⑥ 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? | 評価 検討の余地あり |
| 補足 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | | 補足 維持管理面において検討の余地はある | |

※特別支援学級は除く。

総合評価(3次)

| | | | |
|---------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 陽明小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 52 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 向陽台3丁目 |
| | | 敷地面積 | 19,800.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1974(S49) | 44 | 6,861.00 | RC造 | 4 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|--------|--------|------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 312(5) | 295(5) | 304(8) | 303.7(6.0) | 14(2) | 13(2) | 14(2) | 13.7(2.0) | 203 | 8:25~15:40 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|---------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 179 | 9 | 74 |
| | 合計 | | 45 | 191 | 21 | 86 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 26,313 | 21,662 | 21,613 | 23,196 |
| | 報酬 | | 1,652 | 1,343 | 5,328 | 2,774 |
| | 賃金 | | 7,955 | 6,686 | 6,836 | 7,159 |
| | 報償費 | | 308 | 289 | 579 | 392 |
| | 旅費 | | 37 | 32 | 22 | 30 |
| | 需用費 | | 13,189 | 11,594 | 13,172 | 12,652 |
| | 役務費 | | 553 | 519 | 609 | 560 |
| | 委託料 | | 4,782 | 5,207 | 6,086 | 5,358 |
| | 使用料及び賃借料 | | 4,490 | 2,903 | 6,242 | 4,545 |
| | 維持管理工事費 | | 34,257 | 0 | 0 | 11,419 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 641 | 684 | 761 | 695 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 19,824 | 20,438 | 28,020 | 22,761 | |
| 合計 | | 114,001 | 71,357 | 89,268 | 91,542 | |
| 収支(①-②) | | | -113,956 | -71,166 | -89,247 | -91,456 |

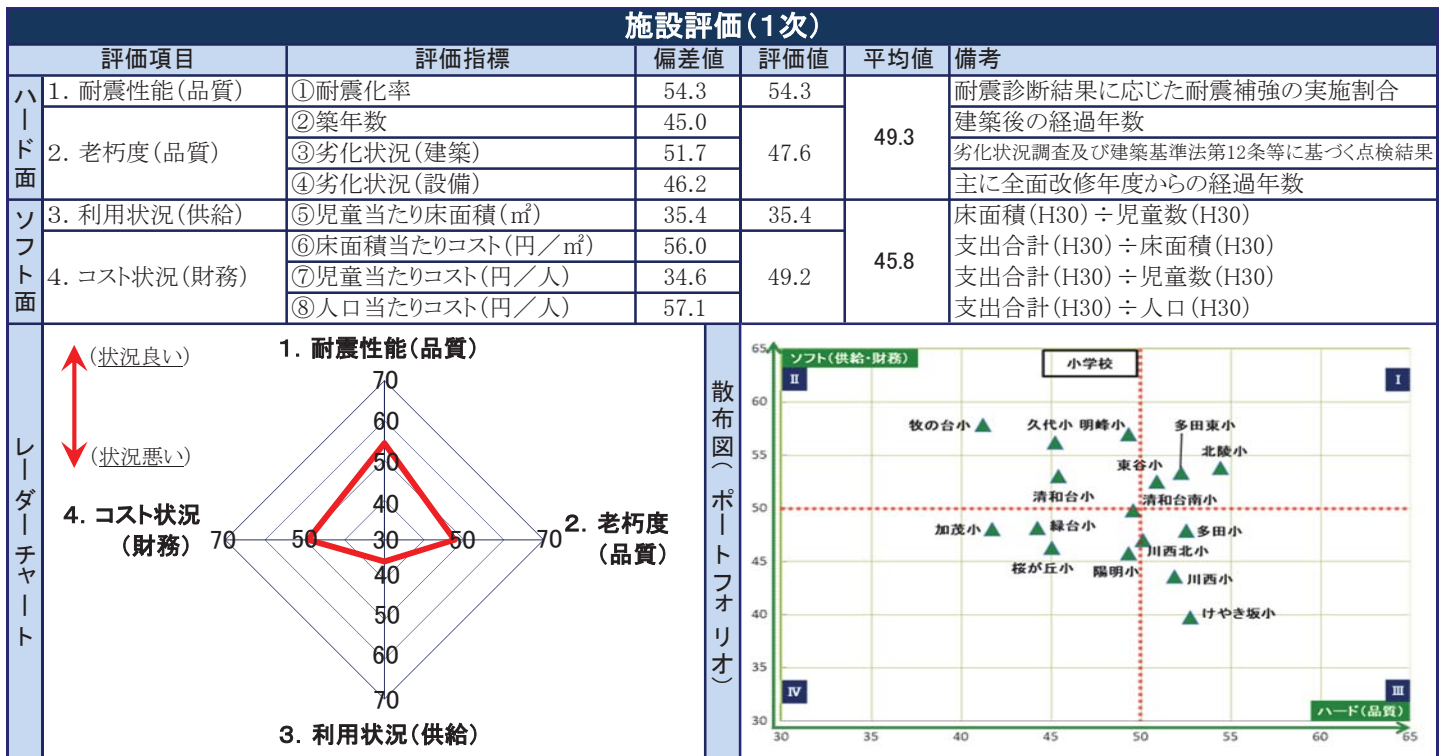
| 単位コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 16,616 | 10,400 | 13,011 | 13,342 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 365,387 | 241,888 | 293,645 | 300,307 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 715 | 450 | 566 | 577 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|--|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 3.0 | 2.0 | 2.0 | 2.3 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 1.0 | 1.0 | 0.7 |
| | 嘱託職員 | | 0.0 | 0.0 | 1.0 | 0.3 |
| | 臨時職員 | | 5.0 | 5.0 | 5.0 | 5.0 |
| | 合計 | | 8.0 | 8.0 | 9.0 | 8.3 |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|----------|----------|----------|---------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|----------|-----------|-------------|-----------------|--------|-----------|----------|---------------|---|----------|-----|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐 震化 率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | ④劣化状況(設備) | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 上壁 | 内部 仕上 | 受 変 電 | その他 電気 | 空 調 | その他 機械 | 当該 平均 | 全施 設平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/m ²) | 判定 区分 | |
| 北校舎棟 | 1974 (S49) | 1,831.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 44 | | | B | A | A | D | - | C | A | C | | | 19.1 | 長寿命 |
| 南校舎棟 | 1974 (S49) | 2,417.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 44 | 44 | 37 | D | A | A | D | - | C | A | C | 72 | 67 | 21.0 | 長寿命 |
| 体育館・教室棟 | 1974 (S49) | 2,613.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 44 | | | D | A | A | B | - | C | A | C | | | 19.9 | 長寿命 |

| 供給(3.利用状況) | | | 財務(4.コスト状況) | | |
|---------------------------------|-----------|-------------------------------|-------------|-----------|--|
| ⑤児童当たり床面積(m ²)(H30) | 類似施設(H30) | 区分 | 当該施設(H30) | 類似施設(H30) | |
| 22.6 | 15.2 | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 13,011 円 | 15,303 円 | |
| | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | 293,645 円 | 219,796 円 | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 566 円 | 659 円 | |



施設評価(2次)

| | | | |
|----------------------------|--------------|--|-------------------|
| 指標① 法律により設置が義務付けられている施設か? | 評価 ー | 指標④ 教室数と学級数の状況はどうか? | 評価 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 ー | | 補足 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している | |
| 指標② 学校の規模(学級数※)はどうか? | 評価 小規模 | 指標⑤ 建物の一部を機能移転できないか? | 評価 不可能 |
| 補足 標準を下回る規模である | | 補足 全教室を活用しているため、機能移転はできない | |
| 指標③ 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 評価 横ばいが見込まれる | 指標⑥ 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? | 評価 検討の余地あり |
| 補足 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | | 補足 維持管理面において検討の余地はある | |

※特別支援学級は除く。

総合評価(3次)

| | | | |
|---------|--|---|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 南校舎棟については、多目的トイレ増設工事を実施する。 | | |

| | | | |
|------|--------|-------|---------|
| 施設名称 | 清和台小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 53 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 清和台東2丁目 |
| | | 敷地面積 | 20,009.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1970(S45) | 48 | 5,616.00 | RC造 | 4 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|--------|--------|------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 323(9) | 309(9) | 299(8) | 310.3(8.7) | 15(3) | 14(3) | 15(3) | 14.7(3.0) | 203 | 8:30~15:30 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

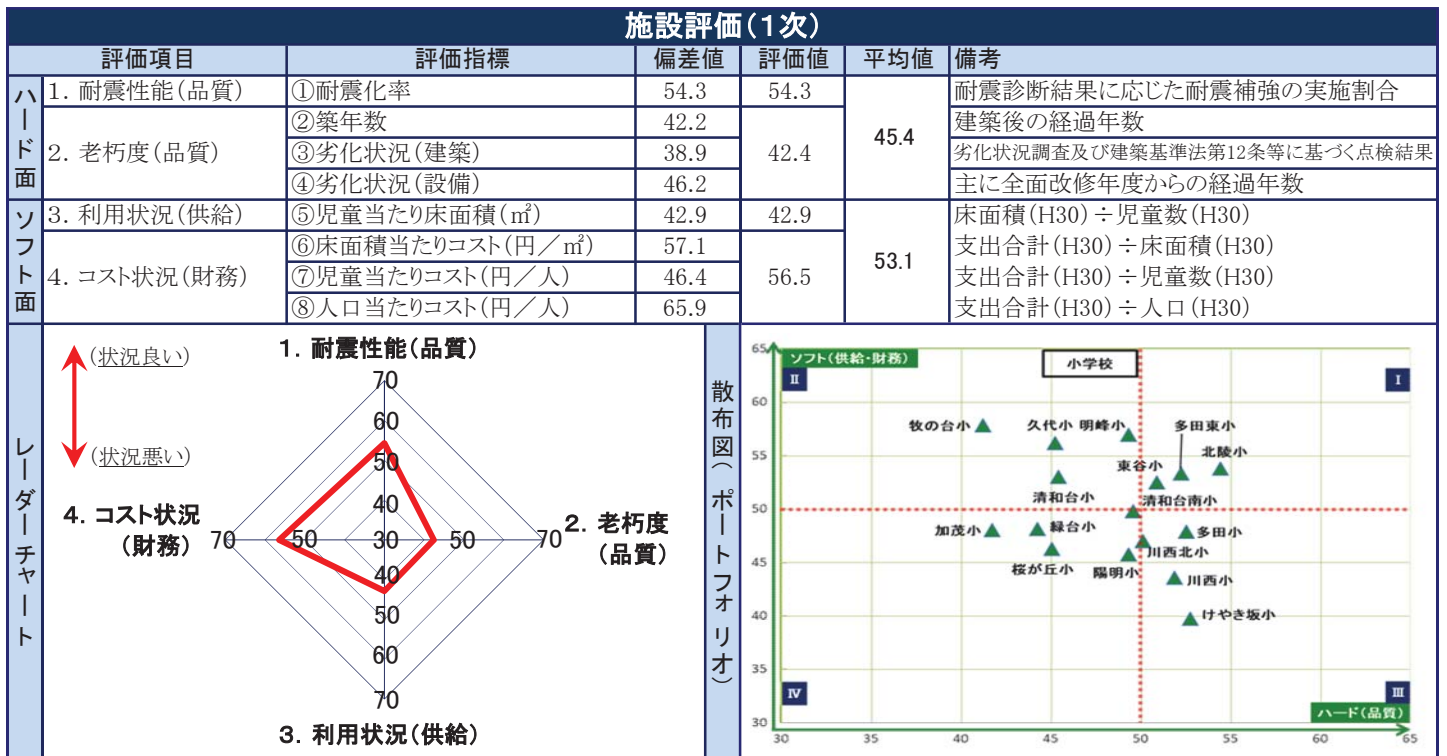
| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 1,130 | 960 | 708 |
| | 合計 | | 45 | 1,142 | 972 | 720 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 26,313 | 21,662 | 17,591 | 21,855 |
| | 報酬 | | 4,593 | 4,568 | 2,230 | 3,797 |
| | 賃金 | | 4,913 | 4,592 | 4,718 | 4,741 |
| | 報償費 | | 371 | 370 | 533 | 425 |
| | 旅費 | | 16 | 26 | 35 | 26 |
| | 需用費 | | 13,346 | 15,535 | 11,898 | 13,593 |
| | 役務費 | | 556 | 529 | 662 | 582 |
| | 委託料 | | 5,269 | 5,973 | 5,548 | 5,597 |
| | 使用料及び賃借料 | | 4,493 | 2,919 | 6,249 | 4,554 |
| | 維持管理工事費 | | 6,426 | 0 | 0 | 2,142 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 641 | 684 | 761 | 695 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 20,195 | 17,305 | 20,689 | 19,396 | |
| 合計 | | 87,132 | 74,163 | 70,914 | 77,403 | |
| 収支(①-②) | | | -87,087 | -73,021 | -69,942 | -76,683 |

| 単位コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 15,515 | 13,206 | 12,627 | 13,783 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 269,758 | 240,010 | 237,171 | 248,979 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 547 | 468 | 449 | 488 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|--|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 3.0 | 2.0 | 1.0 | 2.0 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 1.0 | 2.0 | 1.0 |
| | 嘱託職員 | | 1.0 | 1.0 | 0.0 | 0.7 |
| | 臨時職員 | | 3.0 | 3.0 | 4.0 | 3.3 |
| | 合計 | | 7.0 | 7.0 | 7.0 | 7.0 |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|------------|---------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|-------------------------------|------------------|------------------|-----------------------|---------------------|-----------|--------|------------------|--------|-----------------------|--------|-----------------------|------------------|-----------------------|---|------------------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐 震 基 準 | 耐 震 診 断 | 耐 震 補 強 | ① 耐 震 化 率 | 全 施 設 平 均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) ④劣化状況(設備) | | | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | | |
| | | | | | | | | | | | 軀 体 | 屋 上 | 外 壁 | 内 部 仕 上 | 受 電 | そ の 他 電 気 | 空 調 | そ の 他 機 械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/m ²) | 判 定 区 分 |
| 校舎棟 | 1970 (S45) | 4,821.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 48 | 48 | 37 | C | C | C | D | - | C | A | C | 52 | 67 | 14.8 | 長寿命 |
| 体育館 | 1970 (S45) | 795.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 48 | | | C | A | C | D | - | C | A | C | | | 19.9 | 長寿命 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤児童当たり床面積(m ²) (H30) | | | 類似施設(H30) | | | | 区分 | | | 当該施設(H30) | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | |
| 18.8 | | | 15.2 | | | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | | 12,627 円 | | 15,303 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | | 237,171 円 | | 219,796 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | 449 円 | | 659 円 | | | | | | | | | | |



施設評価(2次)

| | | | |
|----------------------------|-------------|--|-------------------|
| 指標① 法律により設置が義務付けられている施設か? | 評価 ー | 指標④ 教室数と学級数の状況はどうか? | 評価 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 ー | | 補足 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している | |
| 指標② 学校の規模(学級数※)はどうか? | 評価 標準規模 | 指標⑤ 建物の一部を機能移転できないか? | 評価 不可能 |
| 補足 標準的な規模である | | 補足 全教室を活用しているため、機能移転はできない | |
| 指標③ 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 評価 減少が見込まれる | 指標⑥ 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? | 評価 検討の余地あり |
| 補足 学校の規模(学級数)は、減少する見込みである | | 補足 維持管理面において検討の余地はある | |

※特別支援学級は除く。

総合評価(3次)

| | | | |
|---------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|---------|-------|---------|
| 施設名称 | 清和台南小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 54 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 清和台西5丁目 |
| | | 敷地面積 | 20,385.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1976(S51) | 42 | 6,043.00 | RC造 | 3 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|--------|---------|------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 400(3) | 365(9) | 358(11) | 374.3(7.7) | 16(2) | 15(2) | 15(2) | 15.3(2.0) | 203 | 8:30~15:35 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

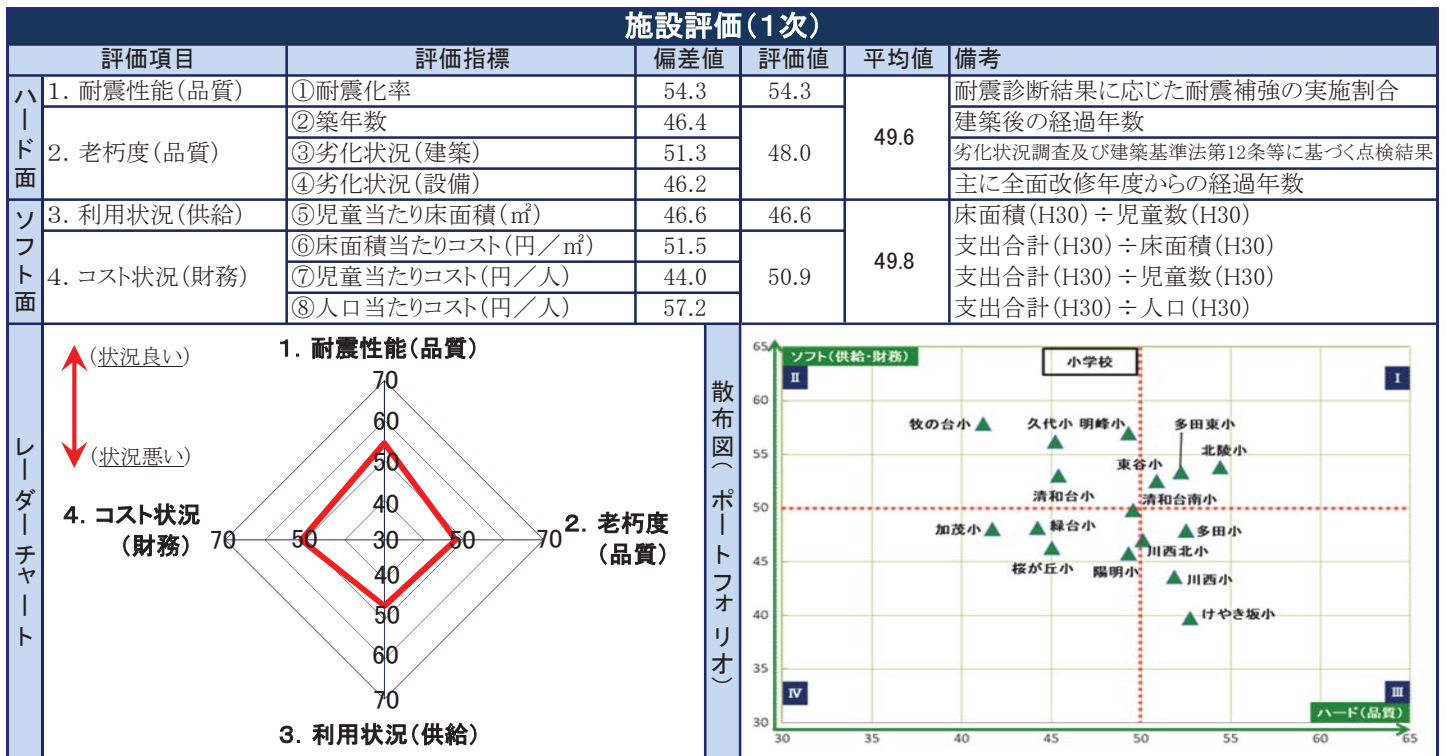
| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 179 | 9 | 74 |
| | 合計 | | 45 | 191 | 21 | 86 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 26,313 | 25,818 | 25,635 | 25,922 |
| | 報酬 | | 4,755 | 4,723 | 4,920 | 4,799 |
| | 賃金 | | 4,141 | 6,736 | 6,726 | 5,868 |
| | 報償費 | | 313 | 400 | 534 | 416 |
| | 旅費 | | 53 | 38 | 58 | 50 |
| | 需用費 | | 12,383 | 13,543 | 11,257 | 12,394 |
| | 役務費 | | 632 | 621 | 649 | 634 |
| | 委託料 | | 5,143 | 5,450 | 6,414 | 5,669 |
| | 使用料及び賃借料 | | 4,501 | 2,911 | 6,255 | 4,556 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 20,390 | 0 | 6,797 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 641 | 684 | 761 | 695 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 18,474 | 17,815 | 25,802 | 20,697 | |
| 合計 | | 77,349 | 99,129 | 89,011 | 88,496 | |
| 収支(①-②) | | | -77,304 | -98,938 | -88,990 | -88,411 |

| 単位コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 12,800 | 16,404 | 14,730 | 14,644 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 193,372 | 271,586 | 248,634 | 237,864 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 485 | 625 | 564 | 558 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|-----|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 臨時職員 | | 3.0 | 4.0 | 4.0 | 3.7 |
| 合計 | | 7.0 | 8.0 | 8.0 | 7.7 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|------------|---------------------------|-----------|----------|----------|-------------------------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|---------------------|----|------|------|-----|-----------------|----|--------|------|-------|-------------------------------|------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐 震化 率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) ④劣化状況(設備) | | | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定区分 |
| 校舎棟 | 1976 (S51) | 4,274.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 42 | 42 | 37 | A | A | B | D | - | C | A | C | 72 | 67 | 21.0 | 長寿命 |
| 体育館・教室棟 | 1976 (S51) | 1,769.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 42 | | | B | C | B | B | - | C | A | C | | | 26.0 | 長寿命 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤児童当たり床面積(m ²) (H30) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | 当該施設(H30) | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | | | |
| 16.9 | | | 15.2 | | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | 14,730 円 | | 15,303 円 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | 248,634 円 | | 219,796 円 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | 564 円 | | 659 円 | | | | | | | | | | | | |



| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|---|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 標準規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準的な規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 減少が見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校の規模(学級数)は、減少する見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|---------|-------|---------|
| 施設名称 | けやき坂小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 55 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | けやき坂3丁目 |
| | | 敷地面積 | 16,108.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1988(S63) | 30 | 5,440.00 | RC造 | 4 | - | 新 | - | - |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 552(14) | 619(14) | 632(17) | 601.0(15.0) | 21(4) | 23(4) | 24(4) | 22.7(4.0) | 203 | 8:30~15:35 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

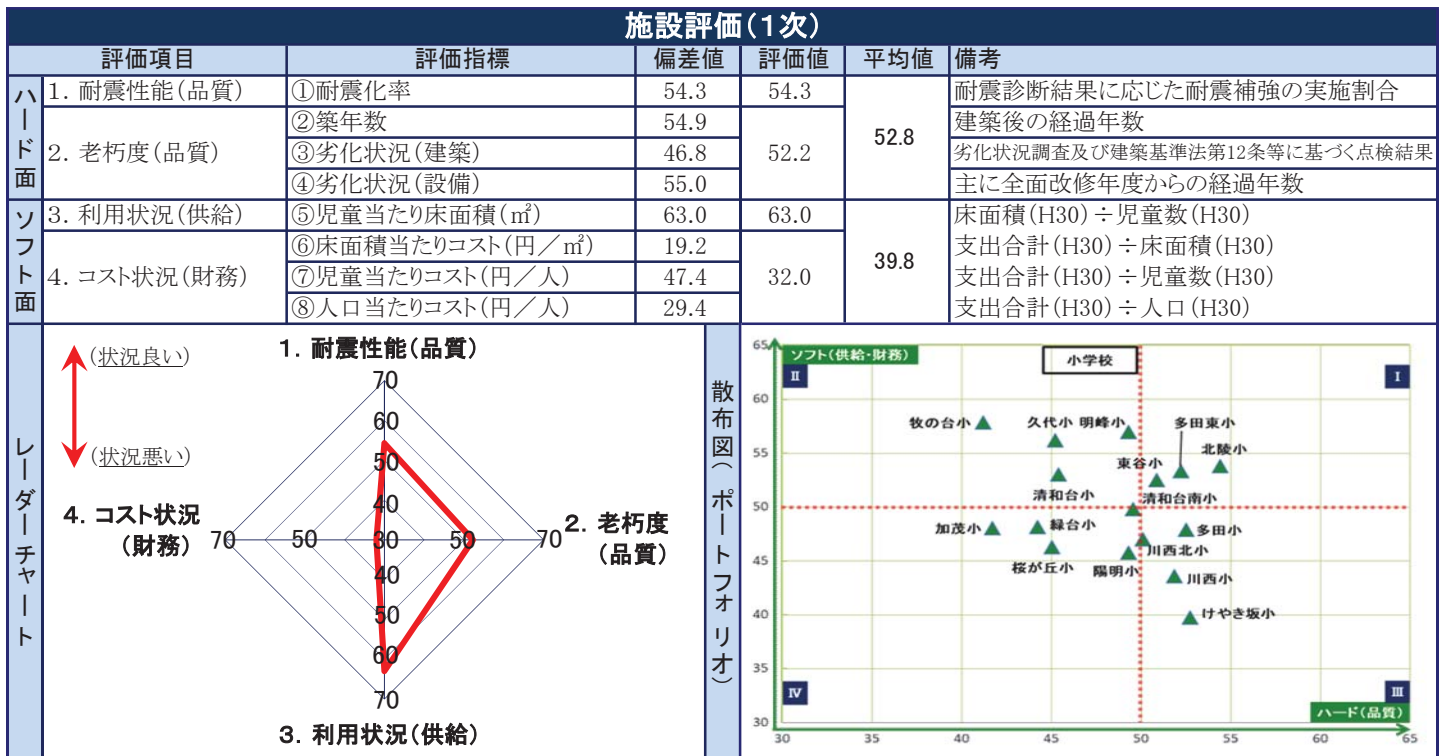
| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|----------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 179 | 9 | 74 |
| | 合計 | | 45 | 191 | 21 | 86 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 8,771 | 17,212 | 17,090 | 14,358 |
| | 報酬 | | 7,452 | 7,430 | 8,101 | 7,661 |
| | 賃金 | | 10,372 | 10,473 | 7,909 | 9,585 |
| | 報償費 | | 283 | 456 | 561 | 433 |
| | 旅費 | | 34 | 27 | 20 | 27 |
| | 需用費 | | 18,042 | 20,687 | 27,969 | 22,233 |
| | 役務費 | | 1,102 | 1,087 | 1,158 | 1,116 |
| | 委託料 | | 5,554 | 5,947 | 7,685 | 6,395 |
| | 使用料及び賃借料 | | 16,697 | 25,820 | 39,872 | 27,463 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 24,916 | 0 | 8,305 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 670 | 684 | 761 | 705 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 27,957 | 27,957 | 35,756 | 30,557 | |
| 合計 | | 96,934 | 142,696 | 146,882 | 128,837 | |
| 収支(①-②) | | | -96,889 | -142,505 | -146,861 | -128,752 |

| 単位コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 17,819 | 26,231 | 27,000 | 23,683 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 175,605 | 230,527 | 232,408 | 212,847 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 608 | 900 | 931 | 813 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 1.0 | 2.0 | 2.0 | 1.7 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 |
| | 臨時職員 | | 7.0 | 8.0 | 6.0 | 7.0 |
| 合計 | | 10.0 | 12.0 | 10.0 | 10.7 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|-----------|-----------|------------------|-----------------|-----------------------|--------|-----------------------|------------------|-----------------------|---|------------------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(㎡) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐 震 基 準 | 耐 震 診 断 | 耐 震 補 強 | ① 耐 震 化 率 | 全 施 設 平 均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | ④劣化状況(設備) | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 軀 体 | 屋 上 | 外 壁 | 内 部 仕 上 | 受 電 | そ の 他 電 気 | 空 調 | そ の 他 機 械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/㎡) | 判 定 区 分 |
| 北校舎・体育館棟 | 1988 (S63) | 3,697.00 | 新 | - | - | 100.0% | 84.5% | 30 | 30 | 37 | D | A | C | D | - | B | A | B | 68 | 67 | - | 長寿命 |
| 南校舎棟 | 1988 (S63) | 1,743.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 30 | | | B | A | B | B | - | B | A | B | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤児童当たり床面積(㎡)(H30) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | | 当該施設(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | |
| 8.6 | | | 15.2 | | | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | | | 27,000 円 | | | 15,303 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | | 232,408 円 | | | 219,796 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | 931 円 | | | 659 円 | | | | | | | | | | |



| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|---|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 大規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準を超える規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 減少が見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校規模(学級数)は、減少する見込みである。 | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 北校舎・体育館棟及び南校舎棟について、大規模改修工事の実施に向けた検討を行う。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 東谷小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 56 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 見野2丁目 |
| | | 敷地面積 | 18,793.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1971(S46) | 47 | 7,117.00 | RC造 | 4 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 787(33) | 761(34) | 722(36) | 756.7(34.3) | 30(6) | 30(6) | 27(6) | 29.0(6.0) | 203 | 8:30~15:35 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

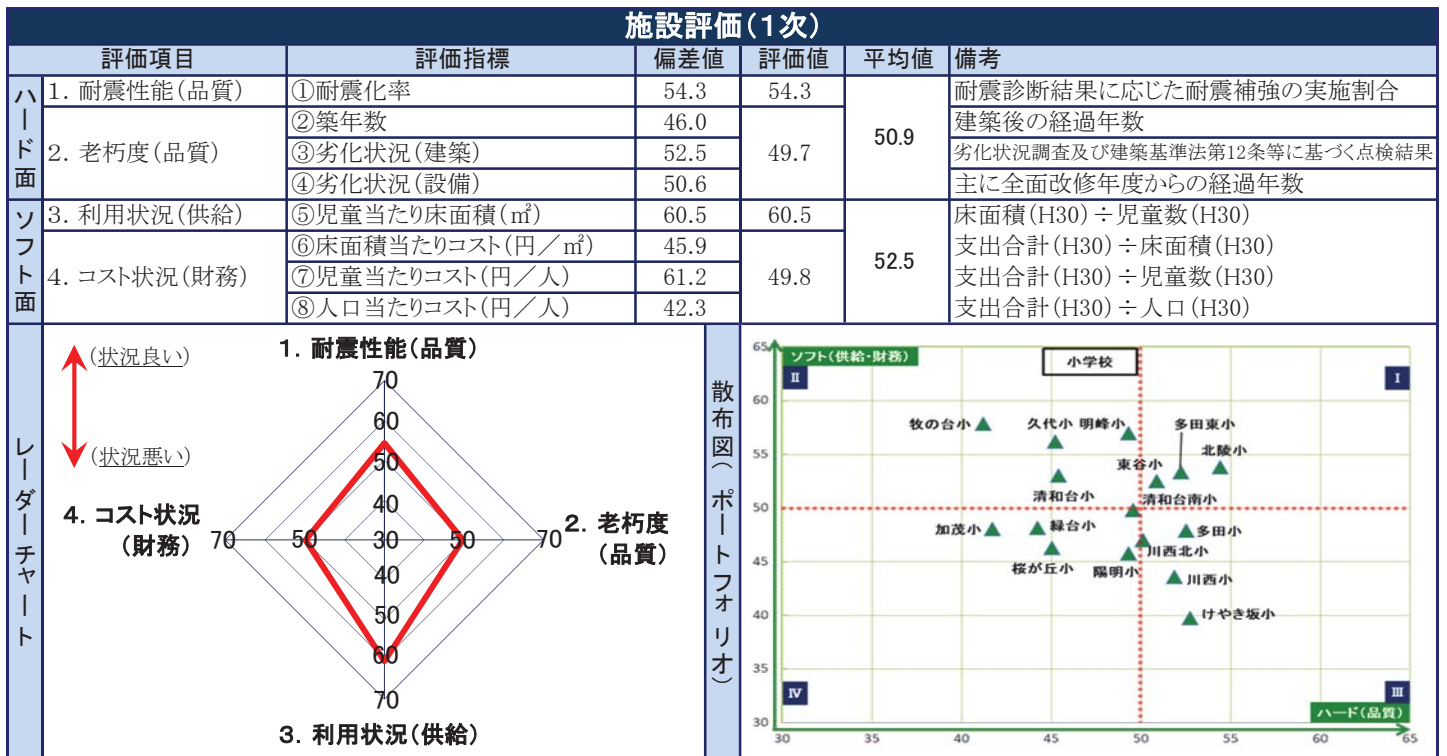
| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|---------|-----------|-----------|-----------|----------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 2,295 | 2,125 | 1,485 |
| | 合計 | | 45 | 2,307 | 2,137 | 1,496 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 35,084 | 34,424 | 34,180 | 34,563 |
| | 報酬 | | 1,969 | 1,818 | 2,230 | 2,006 |
| | 賃金 | | 19,548 | 16,549 | 13,437 | 16,511 |
| | 報償費 | | 249 | 364 | 644 | 419 |
| | 旅費 | | 45 | 23 | 46 | 38 |
| | 需用費 | | 19,323 | 23,518 | 21,419 | 21,420 |
| | 役員費 | | 817 | 806 | 815 | 813 |
| | 委託料 | | 6,431 | 8,083 | 7,365 | 7,293 |
| | 使用料及び賃借料 | | 4,454 | 3,595 | 6,133 | 4,727 |
| | 維持管理工事費 | | 40,026 | 0 | 0 | 13,342 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 669 | 712 | 761 | 714 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 32,246 | 29,916 | 32,859 | 31,674 | |
| 合計 | | 160,861 | 119,808 | 119,889 | 133,519 | |
| 収支(①-②) | | | -160,816 | -117,501 | -117,752 | -132,023 |

| 単位コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 22,602 | 16,834 | 16,845 | 18,761 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 204,397 | 157,435 | 166,051 | 175,961 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 1,009 | 756 | 760 | 842 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 臨時職員 | | 11.0 | 9.0 | 8.0 | 9.3 |
| 合計 | | 15.0 | 13.0 | 12.0 | 13.3 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|------------|---------------------------|-----------|----------|----------|-------------------------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|---------------------|----|------|------|-----|-----------------|----|--------|------|-------|-------------------------------|------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ① 耐震 化率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) ④劣化状況(設備) | | | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定区分 |
| 校舎棟 | 1971 (S46) | 6,197.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 47 | 43 | 37 | A | C | B | B | - | C | A | C | 75 | 67 | 18.0 | 長寿命 |
| 体育館 | 1980 (S55) | 920.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 38 | | | A | A | C | B | - | B | A | B | | | 21.0 | 長寿命 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤児童当たり床面積(m ²) (H30) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | 当該施設(H30) | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | | | |
| 9.9 | | | 15.2 | | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | 16,845 円 | | 15,303 円 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | 166,051 円 | | 219,796 円 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | 760 円 | | 659 円 | | | | | | | | | | | | |



| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|---|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 大規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準を超える規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 横ばいが見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|--------|-------|---------|
| 施設名称 | 牧の台小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 57 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 大和東1丁目 |
| | | 敷地面積 | 20,182.84 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1972(S47) | 46 | 8,036.00 | RC造 | 3 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 506(17) | 513(21) | 532(24) | 517.0(20.7) | 19(4) | 20(4) | 21(4) | 20.0(4.0) | 203 | 8:30~15:40 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

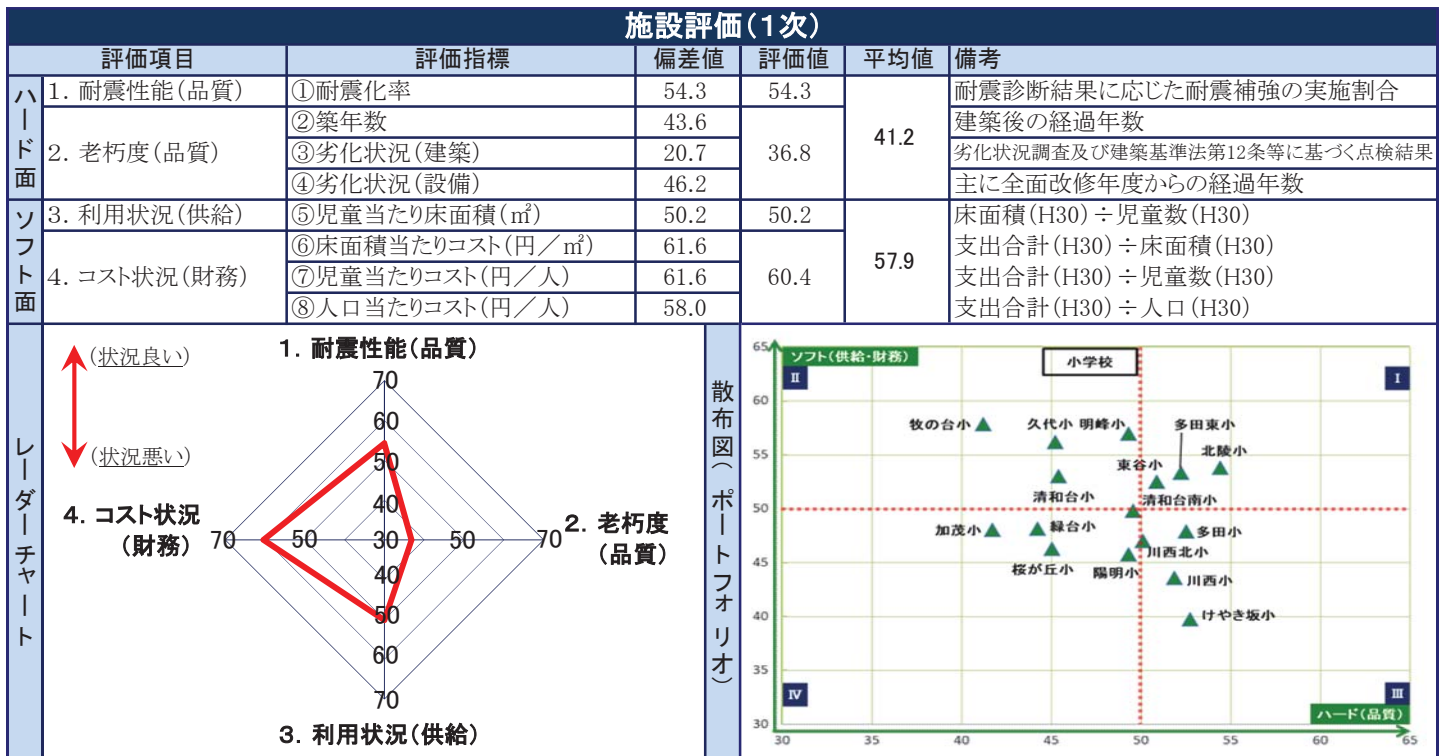
| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 944 | 774 | 584 |
| | 合計 | | 45 | 956 | 786 | 596 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 26,313 | 25,818 | 17,090 | 23,074 |
| | 報酬 | | 4,643 | 4,625 | 8,012 | 5,760 |
| | 賃金 | | 7,920 | 8,223 | 7,027 | 7,723 |
| | 報償費 | | 337 | 266 | 585 | 396 |
| | 旅費 | | 18 | 12 | 22 | 17 |
| | 需用費 | | 16,748 | 16,519 | 16,107 | 16,458 |
| | 役務費 | | 680 | 669 | 778 | 709 |
| | 委託料 | | 5,480 | 5,531 | 7,569 | 6,193 |
| | 使用料及び賃借料 | | 4,398 | 2,759 | 6,017 | 4,391 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 27,443 | 0 | 9,148 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 641 | 684 | 761 | 695 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 減価償却費 | | 24,271 | 19,683 | 23,513 | 22,489 |
| 合計 | | 91,449 | 112,232 | 87,481 | 97,054 | |
| 収支(①-②) | | | -91,404 | -111,276 | -86,695 | -96,458 |

| 単位コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 11,380 | 13,966 | 10,886 | 12,077 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 180,729 | 218,776 | 164,438 | 187,981 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 574 | 708 | 554 | 612 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|-----|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 3.0 | 3.0 | 2.0 | 2.7 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 1.0 | 1.0 | 2.0 | 1.3 |
| | 臨時職員 | | 4.0 | 5.0 | 6.0 | 5.0 |
| 合計 | | 8.0 | 9.0 | 10.0 | 9.0 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|------------|---------------------------|-----------|----------|----------|-------------------------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|-----------|------|-----------|-----|-------|-----------------|-------|----------|---------------|---|----------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐 震化 率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該 平均 | 全施 設平 均 | コン クリ ート 圧縮 強度 (N/m ²) | 判定 区分 |
| 校舎・体育館棟 | 1972 (S47) | 8,036.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 46 | 46 | 37 | D | D | D | D | - | C | A | C | 24 | 67 | 19.9 | 長寿命 |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤児童当たり床面積(m ²) (H30) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | | 当該施設(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | |
| 15.1 | | | 15.2 | | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | | 10,886 円 | | | 15,303 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | | 164,438 円 | | | 219,796 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | 554 円 | | | 659 円 | | | | | | | | | | |



| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|---|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導や放課後学習などの学習室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 標準規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準的な規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 横ばいが見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|---|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 校舎・体育館棟の東棟については、老朽化が進行している屋上や外壁の部位改修工事を実施する。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 北陵小学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 58 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 丸山台1丁目 |
| | | 敷地面積 | 21,329.82 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施しており、小学校は市内に16校ある。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1986(S61) | 32 | 5,783.00 | RC造 | 3 | - | 新 | - | - |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 児童数 | | | 平均児童数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 527(15) | 539(18) | 534(18) | 533.3(17.0) | 20(3) | 22(4) | 22(4) | 21.3(3.7) | 203 | 8:30~15:30 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|---------|-----------|-----------|-----------|----------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 11 | 12 | 12 |
| | その他収入 | | 34 | 1,880 | 1,710 | 1,208 |
| | 合計 | | 45 | 1,892 | 1,722 | 1,220 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 21,781 | 21,662 | 13,068 | 18,837 |
| | 報酬 | | 4,629 | 4,613 | 8,018 | 5,753 |
| | 賃金 | | 9,647 | 10,194 | 11,309 | 10,383 |
| | 報償費 | | 389 | 274 | 619 | 427 |
| | 旅費 | | 36 | 34 | 51 | 40 |
| | 需用費 | | 16,694 | 32,553 | 18,506 | 22,584 |
| | 役務費 | | 698 | 692 | 796 | 729 |
| | 委託料 | | 5,358 | 5,654 | 7,444 | 6,152 |
| | 使用料及び賃借料 | | 4,505 | 2,860 | 6,109 | 4,491 |
| | 維持管理工事費 | | 21,902 | 0 | 0 | 7,301 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 641 | 684 | 761 | 695 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 22,027 | 22,539 | 31,012 | 25,193 | |
| 合計 | | 108,307 | 101,759 | 97,693 | 102,586 | |
| 収支(①-②) | | | -108,262 | -99,867 | -95,971 | -101,367 |

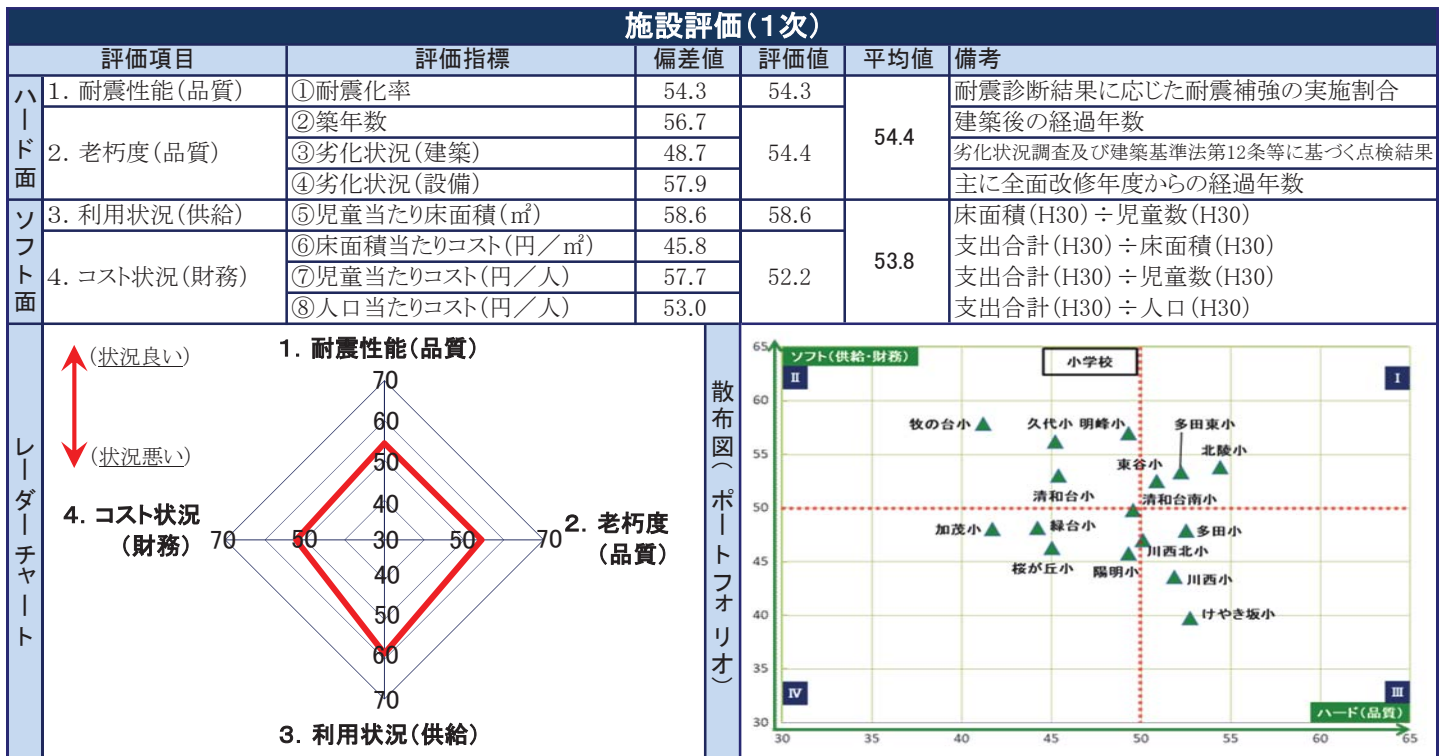
| 単位コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 18,728 | 17,596 | 16,893 | 17,739 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 205,516 | 188,792 | 182,946 | 192,418 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 679 | 642 | 619 | 647 |

| 職員数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 2.0 | 2.0 | 1.0 | 1.7 |
| | 再任用職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 嘱託職員 | | 1.0 | 1.0 | 2.0 | 1.3 |
| | 臨時職員 | | 7.0 | 6.0 | 7.0 | 6.7 |
| 合計 | | 11.0 | 10.0 | 11.0 | 10.7 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「児童数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の児童数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|----------|----------|----------|-----------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|----|----|-----------|-----|-------|----|-----------------|------|--------|-------------------------------|------|--|--|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | | (参考) | | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐震 化率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定区分 | | |
| 北・中校舎棟 | 1986 (S61) | 3,667.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 32 | | | B | C | A | D | - | B | A | B | | | | | | |
| 体育館 | 1986 (S61) | 929.00 | 新 | - | - | 100.0% | 84.5% | 32 | 27 | 37 | D | C | A | A | - | B | A | B | 72 | 67 | - | 長寿命 | | |
| 南校舎棟 | 2000 (H12) | 1,187.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 18 | | | A | C | A | A | - | A | A | A | | | - | 長寿命 | | |

| 供給(3.利用状況) | | | 財務(4.コスト状況) | | |
|----------------------------------|-----------|-------------------------------|-------------|-----------|--|
| ⑤児童当たり床面積(m ²) (H30) | 類似施設(H30) | 区分 | 当該施設(H30) | 類似施設(H30) | |
| 10.8 | 15.2 | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 16,893 円 | 15,303 円 | |
| | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | 182,946 円 | 219,796 円 | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 619 円 | 659 円 | |



施設評価(2次)

| | | | |
|----------------------------|-------------|---------------------------|------------------|
| 指標① 法律により設置が義務付けられている施設か? | 評価 ー | 指標④ 教室数と学級数の状況はどうか? | 評価 教室数と学級数は同数である |
| 補足 ー | | 補足 学級として、全ての教室を活用している | |
| 指標② 学校の規模(学級数※)はどうか? | 評価 標準規模 | 指標⑤ 建物の一部を機能移転できないか? | 評価 不可能 |
| 補足 標準的な規模である | | 補足 全教室を活用しているため、機能移転はできない | |
| 指標③ 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 評価 減少が見込まれる | 指標⑥ 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? | 評価 検討の余地あり |
| 補足 学校の規模(学級数)は、減少する見込みである | | 補足 維持管理面において検討の余地はある | |

※特別支援学級は除く。

総合評価(3次)

| | | | |
|---------|---|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 南校舎棟については大規模改修工事を、北・中校舎棟については、長寿命化改修工事の実施に向けた検討を行う。 | | |

| | | | |
|------|--------|-------|---------|
| 施設名称 | 川西南中学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 60 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 久代3丁目 |
| | | 敷地面積 | 42,397.00 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて義務教育として行われる普通教育を施しており、中学校は市内に7校ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1960(S35) | 58 | 8,625.00 | RC造 | 3 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|--------|------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 生徒数 | | | 平均生徒数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 523(6) | 517(10) | 494(9) | 511.3(8.3) | 16(2) | 17(3) | 16(3) | 16.3(2.7) | 203 | 8:25~15:55 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 14 | 14 | 16 |
| | その他収入 | | 57 | 268 | 20 | 115 |
| | 合計 | | 71 | 282 | 36 | 130 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 8,771 | 8,606 | 8,545 | 8,641 |
| | 報酬 | | 2,281 | 3,300 | 3,620 | 3,067 |
| | 賃金 | | 4,949 | 4,650 | 5,211 | 4,937 |
| | 報償費 | | 93 | 287 | 205 | 195 |
| | 旅費 | | 17 | 26 | 13 | 19 |
| | 需用費 | | 20,047 | 18,056 | 24,947 | 21,017 |
| | 役務費 | | 792 | 750 | 710 | 751 |
| | 委託料 | | 5,520 | 5,330 | 7,027 | 5,959 |
| | 使用料及び賃借料 | | 5,878 | 6,706 | 6,288 | 6,291 |
| | 維持管理工事費 | | 32,508 | 0 | 0 | 10,836 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 1,104 | 1,152 | 1,375 | 1,210 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 13,173 | 13,040 | 21,804 | 16,006 | |
| 合計 | | 95,133 | 61,903 | 79,745 | 78,927 | |
| 収支(①-②) | | | -95,062 | -61,621 | -79,709 | -78,797 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 11,030 | 7,177 | 9,246 | 9,151 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 181,899 | 119,735 | 161,427 | 154,354 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 597 | 391 | 505 | 498 |

| 職 員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|-----|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 臨時職員 | | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 |
| 合計 | | 5.0 | 5.0 | 5.0 | 5.0 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「生徒数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の生徒数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|------------|---------------------------|----------|-----------|----------|---------------|---------------|-------------------------------|------------------|-----------------------|-----------|-----------|----|-------------|-----|-------|----|-----------------|------|--------|-------------------------------|------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | | (参考) | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐 震化 率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定区分 |
| 南校舎棟 | 1960 (S35) | 3,649.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 58 | | | B | B | B | B | - | C | A | C | 75 | 67 | 13.2 | 要調査 |
| 北校舎棟 | 1970 (S45) | 3,695.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 48 | 48 | 37 | B | B | B | C | - | C | A | C | | | 18.0 | 長寿命 |
| 体育館 | 1981 (S56) | 1,200.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 37 | | | B | A | A | B | - | B | A | B | | | - | - |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | | | | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | |
| ⑤生徒当たり床面積(m ²) (H30) | | | | 類似施設(H30) | | | | 区分 | | | | 当該施設(H30) | | 類似施設(H30) | | | | | | | | |
| 17.5 | | | | 14.7 | | | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | | | 9,246 円 | | 9,479 円 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | ⑦生徒当たりコスト(円/人) | | | | 161,427 円 | | 138,848 円 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | | 505 円 | | 461 円 | | | | | | | | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|----------|--------------|-------------------------------|------|------|------|--|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 49.7 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 42.4 | 48.1 | | |
| | | ③劣化状況(建築) | 52.8 | | | |
| | | ④劣化状況(設備) | 49.1 | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤生徒当たり床面積(m ²) | 41.1 | 41.1 | 43.1 | 床面積(H30)÷生徒数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷生徒数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 52.0 | 43.8 | | |
| | | ⑦生徒当たりコスト(円/人) | 43.4 | | | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 36.0 | | | |

リーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|--|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導の学習室や教育相談などの相談室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 標準規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準的な規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 横ばいが見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 体育館については、長寿命化改修工事の実施に向けた検討を行う。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 川西中学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 61 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 松が丘町 |
| | | 敷地面積 | 34,937.00 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて義務教育として行われる普通教育を施しており、中学校は市内に7校ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1964(S39) | 54 | 9,228.00 | RC造 | 4 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 生徒数 | | | 平均生徒数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 601(21) | 604(22) | 577(22) | 594.0(21.7) | 20(5) | 20(5) | 20(5) | 20.0(5.0) | 203 | 8:25~15:55 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|---------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 14 | 14 | 16 |
| | その他収入 | | 57 | 268 | 20 | 115 |
| | 合計 | | 71 | 282 | 36 | 130 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 8,771 | 8,606 | 8,545 | 8,641 |
| | 報酬 | | 2,674 | 1,561 | 5,597 | 3,277 |
| | 賃金 | | 9,581 | 8,995 | 7,279 | 8,618 |
| | 報償費 | | 93 | 195 | 189 | 159 |
| | 旅費 | | 6 | 8 | 10 | 8 |
| | 需用費 | | 18,815 | 21,705 | 18,081 | 19,534 |
| | 役務費 | | 851 | 850 | 780 | 827 |
| | 委託料 | | 4,675 | 5,653 | 5,041 | 5,123 |
| | 使用料及び賃借料 | | 5,844 | 7,032 | 5,887 | 6,254 |
| | 維持管理工事費 | | 37,640 | 0 | 0 | 12,547 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 1,307 | 1,575 | 1,264 | 1,382 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 26,051 | 19,469 | 14,582 | 20,034 | |
| 合計 | | 116,308 | 75,649 | 67,255 | 86,404 | |
| 収支(①-②) | | | -116,237 | -75,367 | -67,219 | -86,274 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 12,604 | 8,198 | 7,288 | 9,363 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 193,524 | 125,247 | 116,560 | 145,110 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 730 | 477 | 426 | 544 |

| 職 員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|-----|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 臨時職員 | | 6.0 | 6.0 | 7.0 | 6.3 |
| 合計 | | 7.0 | 7.0 | 8.0 | 7.3 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「生徒数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の生徒数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|----------|----------|----------|-----------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|----------|-----------|---------|-----------------|----|-----------|----------|---------------|---|----------|-----|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | (参考) | | | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐震 化率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | ④劣化状況(設備) | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 上壁 | 内部 仕上 | 受変 電 | その他 電気 | 空調 | その他 機械 | 当該 平均 | 全施 設平 均 | コン クリ ート 圧縮 強度 (N/m ²) | 判定 区分 | |
| 特別教室棟 | 1964 (S39) | 243.00 | 旧 | 済 | ① | 100.0% | | 54 | | | A | A | B | B | - | C | A | C | 86 | 67 | 14.3 | 長寿命 |
| 南校舎棟 | 1970 (S45) | 3,563.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 48 | | | B | A | A | C | - | C | A | C | | | 21.0 | 長寿命 |
| 北校舎棟 | 1972 (S47) | 3,892.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 46 | 43 | 37 | B | A | A | A | - | C | A | C | | | 21.0 | 長寿命 |
| 体育館 | 1982 (S57) | 1,198.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 36 | | | A | B | A | A | | B | A | B | | | - | 長寿命 |
| 武道場 | 1988 (S63) | 332.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 30 | | | A | B | A | A | | B | A | B | | | - | 長寿命 |

| 供給(3.利用状況) | | 財務(4.コスト状況) | | |
|----------------------------------|-----------|-------------------------------|-----------|-----------|
| ⑤生徒当たり床面積(m ²) (H30) | 類似施設(H30) | 区分 | 当該施設(H30) | 類似施設(H30) |
| 16.0 | 14.7 | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 7,288 円 | 9,479 円 |
| | | ⑦生徒当たりコスト(円/人) | 116,560 円 | 138,848 円 |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 426 円 | 461 円 |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|----------|--------------|-------------------------------|------|------|------|--|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 52.4 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 45.8 | 51.7 | | |
| | | ③劣化状況(建築) | 59.7 | | | |
| | | ④劣化状況(設備) | 49.7 | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤生徒当たり床面積(m ²) | 45.8 | 45.8 | 58.0 | 床面積(H30)÷生徒数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷生徒数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 68.8 | 62.1 | | |
| | | ⑦生徒当たりコスト(円/人) | 56.5 | | | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 60.9 | | | |

リーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|--|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導の学習室や教育相談などの相談室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 標準規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準的な規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 横ばいが見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|---|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 北校舎棟及び南校舎棟については、川西市中学校給食センター整備と合わせてエレベータ整備工事を実施する。また、特別教室棟については解体、体育館については、長寿命化改修工事の実施に向けた検討を行う。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 明峰中学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 62 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 湯山台1丁目 |
| | | 敷地面積 | 30,984.00 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて義務教育として行われる普通教育を施しており、中学校は市内に7校ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1976(S51) | 42 | 6,283.00 | RC造 | 3 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|--------|--------|------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 生徒数 | | | 平均生徒数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 474(5) | 517(3) | 472(5) | 487.7(4.3) | 15(2) | 16(2) | 16(3) | 15.7(2.3) | 203 | 8:30~15:55 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 14 | 14 | 16 |
| | その他収入 | | 57 | 268 | 20 | 115 |
| | 合計 | | 71 | 282 | 36 | 130 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 8,771 | 8,606 | 8,545 | 8,641 |
| | 報酬 | | 2,533 | 1,561 | 3,622 | 2,572 |
| | 賃金 | | 5,152 | 3,957 | 2,931 | 4,013 |
| | 報償費 | | 73 | 197 | 166 | 145 |
| | 旅費 | | 25 | 10 | 14 | 16 |
| | 需用費 | | 15,238 | 14,852 | 14,746 | 14,945 |
| | 役務費 | | 761 | 784 | 715 | 753 |
| | 委託料 | | 4,545 | 5,522 | 6,154 | 5,407 |
| | 使用料及び賃借料 | | 5,858 | 6,627 | 5,871 | 6,119 |
| | 維持管理工事費 | | 18,619 | 0 | 0 | 6,206 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 1,111 | 1,173 | 1,207 | 1,164 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 19,159 | 19,593 | 25,843 | 21,532 | |
| 合計 | | 81,845 | 62,882 | 69,814 | 71,514 | |
| 収支(①-②) | | | -81,774 | -62,600 | -69,778 | -71,384 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 13,026 | 10,008 | 11,112 | 11,382 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 172,669 | 121,629 | 147,911 | 147,403 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 513 | 397 | 442 | 451 |

| 職 員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|-----|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 臨時職員 | | 5.0 | 4.0 | 3.0 | 4.0 |
| 合計 | | 6.0 | 5.0 | 4.0 | 5.0 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「生徒数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の生徒数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|----------------------------------|------------------|------------------|-----------------------|-------------------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|-----------|---------|------------------|-----------|-----------------------|--------|-----------------------|------------------|-----------------------|---|------------------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | | (参考) | | | | | | | | |
| | | | 耐 震 基 準 | 耐 震 診 断 | 耐 震 補 強 | ① 耐 震 化 率 | 全 施 設 平 均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | |
| | | | | | | | | | | | 軀 体 | 屋 上 | 外 壁 | 内 部 仕 上 | 受 電 | そ の 他 電 気 | 空 調 | そ の 他 機 械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/m ²) | 判 定 区 分 |
| 北校舎棟 | 1976 (S51) | 3,145.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 42 | | | B | A | A | B | - | C | A | C | 89 | 67 | 21.0 | 長寿命 |
| 体育館 | 1976 (S51) | 1,133.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 42 | 41 | 37 | A | A | A | A | - | C | A | C | | | 21.0 | 長寿命 |
| 南校舎棟 | 1979 (S54) | 2,005.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 39 | | | A | A | A | D | - | B | A | B | | | 21.0 | 長寿命 |
| 供給(3.利用状況) | | | ⑤生徒当たり床面積(m ²) (H30) | | | | 類似施設(H30) | | 区分 | | | 当該施設(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | | | |
| | | | 13.3 | | 14.7 | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | | 11,112 円 | | | 9,479 円 | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑦生徒当たりコスト(円/人) | | | 147,911 円 | | | 138,848 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | 442 円 | | | 461 円 | | | | | | | | | | |
| 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|----------|--------------|-------------------------------|------|------|------|--|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 53.1 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 劣化状況調査及び建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 47.1 | 52.7 | | |
| | | ③劣化状況(建築) | 61.9 | | | |
| | | ④劣化状況(設備) | 49.1 | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤生徒当たり床面積(m ²) | 54.3 | 54.3 | 48.4 | 床面積(H30)÷生徒数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷生徒数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 36.0 | 46.4 | | |
| | | ⑦生徒当たりコスト(円/人) | 47.3 | | | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 55.9 | | | |

リーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|--|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導の学習室や教育相談などの相談室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 標準規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準的な規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 減少が見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校の規模(学級数)は、減少する見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|---|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 南校舎棟については、川西市中学校給食センター整備と合わせてエレベータ整備工事を実施する。また、北校舎棟については、長寿命化改修工事の実施に向けた検討を行う。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 多田中学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 63 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 新田2丁目 |
| | | 敷地面積 | 29,367.00 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて義務教育として行われる普通教育を施しており、中学校は市内に7校ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1970(S45) | 48 | 7,977.00 | RC造 | 4 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|--------|------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 生徒数 | | | 平均生徒数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 694(9) | 660(10) | 612(9) | 655.3(9.3) | 22(3) | 20(2) | 19(2) | 20.3(2.3) | 203 | 8:25~15:55 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|---------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 14 | 14 | 16 |
| | その他収入 | | 57 | 268 | 20 | 115 |
| | 合計 | | 71 | 282 | 36 | 130 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 8,771 | 8,606 | 8,545 | 8,641 |
| | 報酬 | | 2,253 | 3,527 | 5,598 | 3,793 |
| | 賃金 | | 8,622 | 6,905 | 4,718 | 6,748 |
| | 報償費 | | 101 | 202 | 222 | 175 |
| | 旅費 | | 110 | 62 | 43 | 72 |
| | 需用費 | | 16,244 | 20,793 | 15,110 | 17,382 |
| | 役務費 | | 920 | 887 | 799 | 869 |
| | 委託料 | | 5,554 | 4,532 | 6,980 | 5,689 |
| | 使用料及び賃借料 | | 5,899 | 6,646 | 5,894 | 6,146 |
| | 維持管理工事費 | | 34,467 | 0 | 0 | 11,489 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 1,405 | 1,372 | 1,239 | 1,339 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 19,667 | 15,022 | 21,261 | 18,650 | |
| 合計 | | 104,013 | 68,554 | 70,409 | 80,992 | |
| 収支(①-②) | | | -103,942 | -68,272 | -70,373 | -80,862 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 13,039 | 8,594 | 8,827 | 10,153 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 149,875 | 103,870 | 115,047 | 122,931 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 652 | 432 | 446 | 510 |

| 職 員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|-----|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 臨時職員 | | 6.0 | 5.0 | 4.0 | 5.0 |
| 合計 | | 7.0 | 6.0 | 5.0 | 6.0 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「生徒数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の生徒数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|----------|----------|----------|---------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|----------|-----------|-------------|-----------------|--------|-----------|------------------|-----------------------|---|------------------|-----|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐 震化 率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | ④劣化状況(設備) | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 上壁 | 内部 仕上 | 受 変 電 | その他 電気 | 空 調 | その他 機械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/m ²) | 判 定 区 分 | |
| 北校舎棟 | 1970 (S45) | 2,336.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 48 | | | B | A | B | B | - | C | A | C | 81 | 67 | 14.9 | 長寿命 |
| 体育館・教室棟 | 1970 (S45) | 1,812.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 48 | | | B | B | A | B | - | C | A | C | | | 18.0 | 長寿命 |
| 中校舎棟 | 1972 (S47) | 2,758.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 46 | 41 | 37 | B | A | B | B | - | C | A | C | | | 18.2 | 長寿命 |
| 南校舎棟 | 1982 (S57) | 682.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 36 | | | B | B | A | B | | B | A | B | | | - | 長寿命 |
| 武道場 | 1991 (H3) | 377.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 27 | | | A | A | A | B | | B | A | B | | | - | 長寿命 |

| 供給(3.利用状況) | | 財務(4.コスト状況) | | |
|----------------------------------|-----------|-------------------------------|-----------|-----------|
| ⑤生徒当たり床面積(m ²) (H30) | 類似施設(H30) | 区分 | 当該施設(H30) | 類似施設(H30) |
| 13.0 | 14.7 | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 8,827 円 | 9,479 円 |
| | | ⑦生徒当たりコスト(円/人) | 115,047 円 | 138,848 円 |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 446 円 | 461 円 |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|----------|--------------|-------------------------------|------|------|------|--|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 51.9 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 47.1 | 51.1 | | |
| | | ③劣化状況(建築) | 56.6 | | | |
| | | ④劣化状況(設備) | 49.7 | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤生徒当たり床面積(m ²) | 55.2 | 55.2 | 55.6 | 床面積(H30)÷生徒数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷生徒数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 55.6 | 55.7 | | |
| | | ⑦生徒当たりコスト(円/人) | 57.0 | | | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 54.6 | | | |

リーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|--|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導の学習室や教育相談などの相談室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 標準規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準的な規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 横ばいが見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|---|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 北校舎棟及び中校舎棟については、川西市中学校給食センター整備と合わせてエレベータ整備工事を実施する。また、武道場については、大規模改修工事の実施に向けた検討を行う。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 緑台中学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 64 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 向陽台3丁目 |
| | | 敷地面積 | 22,094.00 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて義務教育として行われる普通教育を施しており、中学校は市内に7校ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1978(S53) | 40 | 6,600.00 | RC造 | 4 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|--------|---------|------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 生徒数 | | | 平均生徒数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 338(9) | 328(9) | 331(10) | 332.3(9.3) | 13(3) | 12(3) | 11(2) | 12.0(2.7) | 203 | 8:30~15:55 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|---------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 14 | 14 | 16 |
| | その他収入 | | 57 | 268 | 20 | 115 |
| | 合計 | | 71 | 282 | 36 | 130 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 4,239 | 4,450 | 4,523 | 4,404 |
| | 報酬 | | 2,253 | 1,561 | 3,622 | 2,479 |
| | 賃金 | | 4,323 | 6,090 | 5,375 | 5,263 |
| | 報償費 | | 73 | 184 | 242 | 166 |
| | 旅費 | | 29 | 44 | 45 | 39 |
| | 需用費 | | 13,455 | 13,816 | 13,229 | 13,500 |
| | 役務費 | | 716 | 694 | 591 | 667 |
| | 委託料 | | 4,409 | 4,654 | 5,537 | 4,867 |
| | 使用料及び賃借料 | | 5,835 | 6,596 | 5,846 | 6,092 |
| | 維持管理工事費 | | 49,244 | 0 | 0 | 16,415 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 1,002 | 1,083 | 1,150 | 1,078 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 19,420 | 20,376 | 26,958 | 22,251 | |
| 合計 | | 104,998 | 59,548 | 67,118 | 77,221 | |
| 収支(①-②) | | | -104,927 | -59,266 | -67,082 | -77,092 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 15,909 | 9,022 | 10,169 | 11,700 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 310,645 | 181,549 | 202,773 | 231,656 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 659 | 376 | 425 | 487 |

| 職 員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|-----|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 再任用職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 嘱託職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 臨時職員 | | 5.0 | 6.0 | 6.0 | 5.7 |
| 合計 | | 6.0 | 7.0 | 7.0 | 6.7 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「生徒数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の生徒数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|--------|--------|------------------|--------|-----------------------|-----------------|-----------------------|------------------|-----------------------|---|------------------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐 震 基 準 | 耐 震 診 断 | 耐 震 補 強 | ① 耐 震 化 率 | 全 施 設 平 均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | |
| | | | | | | | | | | | 軀 体 | 屋 上 | 外 壁 | 内 部 仕 上 | 受 電 | そ の 他 電 気 | 空 調 | そ の 他 機 械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/m ²) | 判 定 区 分 |
| 校舎・体育館棟 | 1978 (S53) | 6,600.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 40 | 40 | 37 | B | B | B | C | - | C | A | C | 68 | 67 | 21.0 | 長寿命 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 供給(3.利用状況) | | | 財務(4.コスト状況) | | |
|---------------------------------|-----------|--|-------------------------------|-----------|-----------|
| ⑤生徒当たり床面積(m ²)(H30) | 類似施設(H30) | | 区分 | 当該施設(H30) | 類似施設(H30) |
| 19.9 | 14.7 | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 10,169 円 | 9,479 円 |
| | | | ⑦生徒当たりコスト(円/人) | 202,773 円 | 138,848 円 |
| | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 425 円 | 461 円 |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|----------|--------------|-------------------------------|------|------|------|--|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 49.4 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 47.8 | 47.7 | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤生徒当たり床面積(m ²) | 33.1 | 33.1 | 42.4 | 床面積(H30)÷生徒数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷生徒数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 44.1 | 45.5 | | |
| | | ⑦生徒当たりコスト(円/人) | 31.3 | | | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 61.2 | | | |

| レーダーチャート | 散布図(ポートフォリオ) |
|-------------------------------|--------------|
| <p>↑(状況良い)</p> <p>↓(状況悪い)</p> | |

| 施設評価(2次) | | | |
|----------------------------|-----------------------|---------------------------|--|
| 指標① 法律により設置が義務付けられている施設か? | 評価 | 指標④ 教室数と学級数の状況はどうか? | 評価 |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導の学習室や教育相談などの相談室として活用している |
| 指標② 学校の規模(学級数※)はどうか? | 評価 | 指標⑤ 建物の一部を機能移転できないか? | 評価 |
| 評価 | 小規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準を下回る規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 評価 | 指標⑥ 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? | 評価 |
| 評価 | 横ばいが見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|---|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 川西市中学校給食センター整備と合わせて、エレベータ整備工事を実施するとともに、長寿命化改修工事の実施に向けた検討を行う。 | | |

| | | | |
|------|--------|-------|---------|
| 施設名称 | 清和台中学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 65 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 清和台西2丁目 |
| | | 敷地面積 | 24,121.00 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて義務教育として行われる普通教育を施しており、中学校は市内に7校ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1974(S49) | 44 | 7,531.00 | RC造 | 3 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|--------|---------|------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 生徒数 | | | 平均生徒数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 637(8) | 566(7) | 570(12) | 591.0(9.0) | 19(2) | 19(3) | 19(3) | 19.0(2.7) | 203 | 8:30~16:00 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 14 | 14 | 16 |
| | その他収入 | | 57 | 268 | 20 | 115 |
| | 合計 | | 71 | 282 | 36 | 130 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 4,239 | 4,450 | 4,523 | 4,404 |
| | 報酬 | | 2,169 | 3,385 | 3,624 | 3,059 |
| | 賃金 | | 5,052 | 5,238 | 5,383 | 5,224 |
| | 報償費 | | 73 | 202 | 295 | 190 |
| | 旅費 | | 13 | 53 | 14 | 27 |
| | 需用費 | | 14,536 | 16,442 | 14,854 | 15,277 |
| | 役務費 | | 894 | 869 | 1,221 | 995 |
| | 委託料 | | 5,403 | 4,001 | 6,669 | 5,358 |
| | 使用料及び賃借料 | | 5,906 | 6,659 | 5,874 | 6,146 |
| | 維持管理工事費 | | 18,749 | 0 | 0 | 6,250 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 1,223 | 1,178 | 1,473 | 1,291 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 24,069 | 24,504 | 35,200 | 27,924 | |
| 合計 | | 82,326 | 66,981 | 79,130 | 76,146 | |
| 収支(①-②) | | | -82,255 | -66,699 | -79,094 | -76,016 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 10,932 | 8,894 | 10,507 | 10,111 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 129,240 | 118,341 | 138,825 | 128,802 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 516 | 423 | 502 | 480 |

| 職 員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|-----|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 再任用職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 嘱託職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 臨時職員 | | 5.0 | 5.0 | 5.0 | 5.0 |
| 合計 | | 6.0 | 6.0 | 6.0 | 6.0 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「生徒数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の生徒数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|--------|--------|------------------|-----------|-----------------------|--------|-----------------------|------------------|-----------------------|---|------------------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | | (参考) | | | | | | | | |
| | | | 耐 震 基 準 | 耐 震 診 断 | 耐 震 補 強 | ① 耐 震 化 率 | 全 施 設 平 均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | |
| | | | | | | | | | | | 軀 体 | 屋 上 | 外 壁 | 内 部 仕 上 | 受 電 | そ の 他 電 気 | 空 調 | そ の 他 機 械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/m ²) | 判 定 区 分 |
| 北校舎棟 | 1974 (S49) | 3,347.00 | 旧 | 済 | ① | 100.0% | | 44 | | | D | A | B | D | - | C | A | C | 65 | 67 | 17.6 | 長寿命 |
| 体育館・教室棟 | 1974 (S49) | 1,870.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 44 | 41 | 37 | B | A | A | A | - | C | A | C | | | 18.1 | 長寿命 |
| 南校舎棟 | 1982 (S57) | 2,314.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 36 | | | D | D | A | D | - | B | A | B | | | - | 長寿命 |

| 供給(3.利用状況) | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | |
|----------------------------------|--|-----------|--|-------------------------------|--|-----------|--|-----------|--|
| ⑤生徒当たり床面積(m ²) (H30) | | 類似施設(H30) | | 区分 | | 当該施設(H30) | | 類似施設(H30) | |
| 13.2 | | 14.7 | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | 10,507 円 | | 9,479 円 | |
| | | | | ⑦生徒当たりコスト(円/人) | | 138,825 円 | | 138,848 円 | |
| | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | 502 円 | | 461 円 | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|----------|--------------|-------------------------------|------|------|------|--|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 49.1 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 劣化状況調査及び建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 46.9 | 47.3 | | |
| | | ③劣化状況(建築) | 46.0 | | | |
| | | ④劣化状況(設備) | 49.1 | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤生徒当たり床面積(m ²) | 54.6 | 54.6 | 45.7 | 床面積(H30)÷生徒数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷生徒数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 41.2 | 42.7 | | |
| | | ⑦生徒当たりコスト(円/人) | 50.0 | | | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 36.9 | | | |

リーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|------------------------|-----|--|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | — | 評価 | 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 | — | 補足 | 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導の学習室や教育相談などの相談室として活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数※)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | 標準規模 | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 標準的な規模である | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 横ばいが見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 学校規模(学級数)は、横ばいの見込みである | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|---|---|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 北校舎棟については大規模改修工事を実施する。また、南校舎棟については、川西市中学校給食センター整備と合わせてエレベータ整備工事を実施し、長寿命化改修工事の実施に向けた検討を行う。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 東谷中学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 66 |

| | | | |
|------|---------------|------|--------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 見野1丁目 |
| | | 敷地面積 | 29,340.00 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて義務教育として行われる普通教育を施しており、中学校は市内に7校ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1970(S45) | 48 | 8,197.00 | RC造 | 4 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|---------|---------|-------------|-------|-------|-------|-----------|------|------------|-----------------|------|
| 生徒数 | | | 平均生徒数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 984(10) | 929(13) | 844(14) | 919.0(12.3) | 28(2) | 27(3) | 26(4) | 27.0(3.0) | 203 | 8:25~16:00 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 14 | 14 | 16 |
| | その他収入 | | 57 | 268 | 20 | 115 |
| | 合計 | | 71 | 282 | 36 | 130 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 8,771 | 8,606 | 8,545 | 8,641 |
| | 報酬 | | 3,599 | 1,561 | 3,626 | 2,929 |
| | 賃金 | | 4,160 | 4,680 | 4,192 | 4,344 |
| | 報償費 | | 73 | 223 | 410 | 235 |
| | 旅費 | | 7 | 6 | 10 | 8 |
| | 需用費 | | 19,018 | 17,520 | 20,262 | 18,933 |
| | 役務費 | | 1,013 | 945 | 937 | 965 |
| | 委託料 | | 5,529 | 4,878 | 7,786 | 6,064 |
| | 使用料及び賃借料 | | 7,148 | 8,187 | 5,881 | 7,072 |
| | 維持管理工事費 | | 8,553 | 0 | 0 | 2,851 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 3,559 | 798 | 1,977 | 2,111 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 15,389 | 13,997 | 21,820 | 17,069 | |
| 合計 | | 76,819 | 61,401 | 75,446 | 71,222 | |
| 収支(①-②) | | | -76,748 | -61,119 | -75,410 | -71,092 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|--------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 9,372 | 7,491 | 9,204 | 8,689 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 78,068 | 66,094 | 89,391 | 77,851 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 482 | 387 | 478 | 449 |

| 職 員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|-----|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 臨時職員 | | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 |
| 合計 | | 5.0 | 5.0 | 5.0 | 5.0 | |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 「生徒数」と「学級数」の()内については、特別支援学級の生徒数と学級数を、内数として表記している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|----------------------------------|----------|----------|---------------|---------------|------------------|-------------------------------|-----------------------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------------|----|---|----------|-----------|----------|---------------|-----|---|-----|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐 震化 率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | ④劣化状況(設備) | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定 区分 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 上壁 | 内部 仕上 | 受変 電 | その他 電気 | 空調 | | | その他 機械 | 当該 平均 | 全施 設平 均 | | | |
| 西中校舎体育館棟 | 1970 (S45) | 6,579.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 48 | | | A | B | A | B | - | C | A | C | 78 | 67 | 17.7 | 長寿命 | | |
| 東校舎棟 | 1981 (S56) | 1,261.00 | 新 | - | - | 100.0% | 84.5% | 37 | 35 | 37 | B | A | B | B | - | B | A | B | | | - | - | - | 長寿命 |
| 特別教室棟 | 1997 (H9) | 357.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 21 | | | A | C | C | A | - | B | A | B | | | | | - | 長寿命 |
| 供給(3.利用状況) | | | ⑤生徒当たり床面積(m ²) (H30) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | | 当該施設(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | |
| | | | 9.7 | | | 14.7 | | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | | 9,204 円 | | | 9,479 円 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | ⑦生徒当たりコスト(円/人) | | | 89,391 円 | | | 138,848 円 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | 478 円 | | | 461 円 | | | | | | | | | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|----------|--------------|-------------------------------|------|------|------|--|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 52.8 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 劣化状況調査及び建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 51.1 | 52.2 | | |
| | | ③劣化状況(建築) | 53.6 | | | |
| | | ④劣化状況(設備) | 52.0 | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤生徒当たり床面積(m ²) | 65.8 | 65.8 | 56.8 | 床面積(H30)÷生徒数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷生徒数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 52.4 | 53.8 | | |
| | | ⑦生徒当たりコスト(円/人) | 64.5 | | | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 44.5 | | | |

1. 耐震性能(品質)

2. 老朽度(品質)

3. 利用状況(供給)

4. コスト状況(財務)

散佈図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------------------------|-------------|---|-------------------|
| 指標① 法律により設置が義務付けられている施設か? | 評価 ー | 指標④ 教室数と学級数の状況はどうか? | 評価 教室数は学級数を上回っている |
| 補足 ー | | 補足 学級数を上回る教室については、新学習システムの少人数指導の学習室や教育相談などの相談室として活用している | |
| 指標② 学校の規模(学級数※)はどうか? | 評価 大規模 | 指標⑤ 建物の一部を機能移転できないか? | 評価 不可能 |
| 補足 標準を超える規模である | | 補足 全教室を活用しているため、機能移転はできない | |
| 指標③ 今後の学校規模(学級数※)の見込みはどうか? | 評価 減少が見込まれる | 指標⑥ 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? | 評価 検討の余地あり |
| 補足 学校の規模(学級数)は、減少する見込みである | | 補足 維持管理面において検討の余地はある | |

※特別支援学級は除く。

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|---|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 西中校舎体育館棟及び東校舎棟については、川西市中学校給食センター整備と合わせてエレベータ整備工事を実施する。 | | |

| | | | |
|------|--------|-------|---------|
| 施設名称 | 川西養護学校 | 施設区分 | 学校教育系施設 |
| | | 施設No. | 67 |

| | | | |
|------|---------------|------|-------------------------|
| 所管部署 | 教育推進部教育総務課 ほか | 所在地 | 清和台西2丁目 |
| | | 敷地面積 | 4,857.00 m ² |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由又は病弱者に対して小・中・高に準ずる教育を施し、障害による学習上または生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知能技能を授けている。 |
|------|--|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1977(S52) | 41 | 2,922.00 | RC造 | 2 | - | 旧 | 実施済 | 対象外① |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | | | | |
|------------|-----|-----|---------|-----|-----|-----|-------|------|------------|-----------------|------|
| 児童生徒数 | | | 平均児童生徒数 | 学級数 | | | 平均学級数 | 開校日数 | 開校時間 | 休校日 | 運営形態 |
| H28 | H29 | H30 | | H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 24 | 21 | 24 | 23.0 | 10 | 8 | 10 | 9.3 | 203 | 8:50~15:15 | 土,日,祝,年末年始,長期休業 | 直営 |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|---------|-----------|-----------|-----------|----------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 22 | 22 | 23 |
| | その他収入 | | 5,251 | 7,051 | 10,378 | 7,560 |
| | 合計 | | 5,273 | 7,073 | 10,401 | 7,582 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 17,249 | 17,506 | 21,613 | 18,789 |
| | 報酬 | | 17,559 | 17,825 | 11,747 | 15,710 |
| | 賃金 | | 11,125 | 11,649 | 14,026 | 12,267 |
| | 報償費 | | 388 | 411 | 411 | 403 |
| | 旅費 | | 27 | 25 | 24 | 25 |
| | 需用費 | | 21,406 | 12,863 | 17,830 | 17,366 |
| | 役務費 | | 795 | 756 | 792 | 781 |
| | 委託料 | | 12,452 | 12,333 | 14,402 | 13,062 |
| | 使用料及び賃借料 | | 10,823 | 16,848 | 14,807 | 14,159 |
| | 維持管理工事費 | | 21,384 | 0 | 0 | 7,128 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 249 | 287 | 387 | 308 |
| | その他 | | 62 | 68 | 76 | 69 |
| 減価償却費 | | 14,347 | 14,844 | 24,754 | 17,982 | |
| 合計 | | 127,866 | 105,415 | 120,869 | 118,050 | |
| 収支(①-②) | | | -122,593 | -98,342 | -110,468 | -110,468 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 43,760 | 36,076 | 41,365 | 40,400 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 5,327,750 | 5,019,762 | 5,036,208 | 5,127,907 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 802 | 665 | 766 | 744 |

| 職 員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|--|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 1.0 | 1.0 | 2.0 | 1.3 |
| | 再任用職員 | | 2.0 | 2.0 | 1.0 | 1.7 |
| | 嘱託職員 | | 5.0 | 5.0 | 3.0 | 4.3 |
| | 臨時職員 | | 9.0 | 10.0 | 10.0 | 9.7 |
| | 合計 | | 17.0 | 18.0 | 16.0 | 17.0 |

| 特記事項 | |
|------|--|
| | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|------------|---------------------------|-----------|----------|----------|---------------|---------------|-------------------------------|------------------|-----------------------|-----------|-----------|----|-------------|-----|-------|-----------------|-------|--------|-------|-------------------------------|------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ① 耐震 化率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定区分 |
| 校舎棟 | 1977 (S52) | 2,312.00 | 旧 | 済 | ① | 100.0% | 84.5% | 41 | 34 | 37 | B | B | A | D | - | C | A | C | 85 | 67 | 20.6 | 長寿命 |
| 体育館 | 1991 (H3) | 610.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 27 | | | A | A | A | A | - | B | A | B | | | | |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | | | | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | |
| ⑤児童当たり床面積(m ²) (H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | 区分 | | 当該施設(H30) | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | |
| 121.8 | | | - | | | | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | 41,365 円 | | - | | 円 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | 5,036,208 円 | | - | | 円 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | 766 円 | | - | | 円 | | | | | | | | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|----------|--------------|-------------------------------|------|------|------|--|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 53.9 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 劣化状況調査及び建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 52.0 | | | |
| | | ③劣化状況(建築) | 58.7 | | | |
| | | ④劣化状況(設備) | 50.6 | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤児童当たり床面積(m ²) | - | - | - | 床面積(H30)÷児童数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷児童数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | - | | | |
| | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | - | | | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | - | | | |

リーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|---|-----|------------------------|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 教室数と学級数の状況はどうか? |
| 評価 | - | 評価 | 教室数と学級数は同数である |
| 補足 | - | 補足 | 学級として、全ての教室を活用している |
| 指標② | 学校の規模(学級数)はどうか? | 指標⑤ | 建物の一部を機能移転できないか? |
| 評価 | - | 評価 | 不可能 |
| 補足 | - | 補足 | 全教室を活用しているため、機能移転はできない |
| 指標③ | 今後の学校規模(学級数)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | - | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 年少人口が減少する見込みであるが、特別支援学級対象者の動向を見込むことは難しい | 補足 | 維持管理面において検討の余地はある |

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|---|---|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 施設のあり方については、必要に応じて検討を行う。 | | |
| 建物(ハード) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 老朽化が進行しているため、校舎棟については令和2(2020)年度にトイレ改修、令和4(2022)年度に大規模改修工事を実施する。体育館については、大規模改修工事の実施に向けた検討を行う。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 久代幼稚園 | 施設区分 | 子育て支援施設 |
| | | 施設No. | 156 |

| | | | |
|------|------------------|------|-------------------------|
| 所管部署 | こども未来部幼児教育保育課 ほか | 所在地 | 久代2丁目 |
| | | 敷地面積 | 1,748.00 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠法令とする施設で、公立幼稚園は市内に8園ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1969(S44) | 49 | 682.00 | RC造 | 2 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | |
|------------|-----|-----|-------|------|------------|------------|------|-----|
| 園児数 | | | 平均園児数 | 開園日数 | 開園時間 | 休園日 | 運営形態 | |
| H28 | H29 | H30 | | | | | | H30 |
| 89 | 66 | 61 | 72.0 | 243 | 8:45~15:00 | 土,日,祝,年末年始 | 直営 | |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 4,745 | 4,031 | 3,925 |
| | その他収入 | | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 合計 | | 4,746 | 4,032 | 3,926 | 4,235 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 43,855 | 34,424 | 34,180 | 37,486 |
| | 報酬 | | 2,702 | 2,735 | 2,827 | 2,755 |
| | 賃金 | | 9,579 | 13,072 | 11,774 | 11,475 |
| | 報償費 | | 22 | 22 | 22 | 22 |
| | 旅費 | | 115 | 65 | 70 | 83 |
| | 需用費 | | 5,033 | 3,115 | 2,905 | 3,684 |
| | 役務費 | | 239 | 235 | 221 | 232 |
| | 委託料 | | 810 | 799 | 1,362 | 990 |
| | 使用料及び賃借料 | | 34 | 85 | 242 | 120 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 57 | 48 | 335 | 147 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 減価償却費 | | 728 | 728 | 3,308 | 1,588 |
| 合計 | | 63,174 | 55,328 | 57,246 | 58,583 | |
| 収支(①-②) | | | -58,428 | -51,296 | -53,320 | -54,348 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 92,630 | 81,126 | 83,938 | 85,898 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 709,820 | 838,303 | 938,459 | 828,861 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 396 | 349 | 363 | 369 |

| 職 員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|--|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 5.0 | 4.0 | 4.0 | 4.3 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 臨時職員 | | 4.0 | 6.0 | 6.0 | 5.3 |
| | 合計 | | 10.0 | 11.0 | 11.0 | 10.7 |

| 特記事項 | |
|------|--|
| | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|-----------|----------|----------|-----------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|---------------------|-----------|------|------|-----|-----------------|----|--------|------|-------|-------------------------------|------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐震 化率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) ④劣化状況(設備) | | | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定区分 |
| 管理保育室棟 | 1969 (S44) | 437.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | 84.5% | 49 | 47 | 37 | A | A | A | A | - | C | A | C | 86 | 67 | 18.0 | 長寿命 |
| 保育室棟 | 1974 (S49) | 245.00 | 旧 | 済 | ① | 100.0% | | 44 | | | C | A | A | A | - | C | A | C | | | 21.0 | 長寿命 |
| 供給(3.利用状況) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | | 当該施設(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | |
| ⑤在籍率(H30) | | | 33.9% | | | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | | | 83,938 円 | | | 71,929 円 | | | | | | | | | | |
| | | | 30.5% | | | ⑦園児当たりコスト(円/人) | | | 938,459 円 | | | 989,358 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | 363 円 | | | 314 円 | | | | | | | | | | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|----------|--------------|-----------------|------|------|------|---|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 51.0 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 43.2 | 49.9 | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ③劣化状況(建築) | 60.4 | 43.9 | 51.0 | 劣化状況調査及び建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 4. コスト状況(財務) | ④劣化状況(設備) | 46.2 | | | |
| | | ⑤在籍率 | 56.8 | | | |
| | | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | 30.8 | | | |
| | | ⑦園児当たりコスト(円/人) | 53.6 | 39.6 | | 在籍者数(H30)÷定員数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷園児数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 34.4 | | | |

リーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|--|-----|-------------------------------------|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか? |
| 評価 | 法律の定めはあるが必置ではない | 評価 | 地域施設 |
| 補足 | 地方自治法に基づき川西市立幼稚園の設置及び管理に関する条例により設置している | 補足 | おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの施設である |
| 指標② | 施設の利用状況(稼働率等)はどうか? | 指標⑤ | 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか? |
| 評価 | 低い | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 規則上の定員に満たない園児数で推移している | 補足 | 幼児教育・保育の無償化など今後の動向を見て、総合的に検討する必要がある |
| 指標③ | 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 減少が見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 近年、幼稚園ニーズは減少傾向にある | 補足 | 維持管理・運営両面で検討の余地はある |

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 幼児教育・保育の無償化など今後の動向を見て、総合的にあり方を検討する。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 上記の結論を得るまで、必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|----------|-------|---------|
| 施設名称 | (旧)加茂幼稚園 | 施設区分 | 子育て支援施設 |
| | | 施設No. | 157 |

| | | | |
|------|------------------|------|-------|
| 所管部署 | こども未来部幼児教育保育課 ほか | 所在地 | 加茂1丁目 |
| | | 敷地面積 | 借地 |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠法令とする施設で、公立幼稚園は市内に8園ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1970(S45) | 48 | 655.00 | RC造 | 2 | - | 旧 | 実施済 | 対象外③ |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | |
|------------|-----|-----|-------|------|------------|------------|------|-----|
| 園児数 | | | 平均園児数 | 開園日数 | 開園時間 | 休園日 | 運営形態 | |
| H28 | H29 | H30 | | | | | | H30 |
| 146 | 135 | 144 | 141.7 | 243 | 8:45~15:00 | 土,日,祝,年末年始 | 直営 | |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 4,745 | 4,031 | 3,925 |
| | その他収入 | | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 合計 | | 4,746 | 4,032 | 3,926 | 4,235 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 61,397 | 60,242 | 59,815 | 60,485 |
| | 報酬 | | 2,850 | 3,158 | 3,096 | 3,035 |
| | 賃金 | | 19,215 | 25,110 | 21,119 | 21,815 |
| | 報償費 | | 22 | 22 | 22 | 22 |
| | 旅費 | | 115 | 65 | 70 | 83 |
| | 需用費 | | 3,535 | 3,522 | 2,983 | 3,347 |
| | 役務費 | | 350 | 423 | 376 | 383 |
| | 委託料 | | 809 | 796 | 1,155 | 920 |
| | 使用料及び賃借料 | | 4,320 | 4,525 | 5,417 | 4,754 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 57 | 48 | 335 | 147 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 減価償却費 | | 778 | 62 | 0 | 280 |
| | 合計 | | 93,448 | 97,973 | 94,388 | 95,270 |
| 収支(①-②) | | | -88,702 | -93,941 | -90,462 | -91,035 |

| 単位 コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 142,669 | 149,577 | 144,104 | 145,450 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 640,055 | 725,726 | 655,472 | 673,751 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 586 | 618 | 598 | 601 |

| 職員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|---------|-------|--|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 7.0 | 7.0 | 7.0 | 7.0 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 臨時職員 | | 8.0 | 11.0 | 9.0 | 9.3 |
| | 合計 | | 16.0 | 19.0 | 17.0 | 17.3 |

| 特記事項 | |
|--------------------------|--|
| 平成30(2018)年度末をもって閉園している。 | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|--------------------------|------|------|------|-------|-------|------|------|-------|-----------|----|----|-----------|-----|-------|-----------------|-------|--------|-------|-------------------------------|------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 1. 延床面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | |
| | | | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 | ①耐震化率 | 全施設平均 | ②築年数 | 当該平均 | 全施設平均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定区分 |
| 管理保育室棟 | 1970 (S45) | 613.00 | 旧 | 済 | 未 | 0.0% | 84.5% | 48 | 36 | 37 | C | B | C | A | - | C | C | C | 72 | 67 | 18.0 | 長寿命 |
| 職員室 | 1994 (H6) | 42.00 | 新 | - | - | - | - | 24 | - | - | A | A | A | A | - | B | B | B | - | - | - | 長寿命 |

| 供給(3.利用状況) | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | |
|------------|--|-----------|--|-------------------------------|--|-----------|--|-----------|--|
| ⑤在籍率(H30) | | 類似施設(H30) | | 区分 | | 当該施設(H30) | | 類似施設(H30) | |
| - | | - | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | 144,104 円 | | - | |
| - | | - | | ⑦園児当たりコスト(円/人) | | 655,472 円 | | - | |
| - | | - | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | 598 円 | | - | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|--------------|-------------------------------|-------|------|------|---|--|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 26.6 | 26.6 | 43.7 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 劣化状況調査及び建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 50.6 | 49.3 | | |
| ③劣化状況(建築) | | 53.6 | | | | |
| ④劣化状況(設備) | | 43.8 | | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤在籍率 | - | - | 在籍者数(H30)÷定員数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷園児数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) | |
| 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | - | - | | | |
| | ⑦園児当たりコスト(円/人) | - | - | | | |
| | ⑧人口当たりコスト(円/人) | - | - | | | |

↑(状況良い)

↓(状況悪い)

4. コスト状況(財務) 80

2. 老朽度(品質) 80

3. 利用状況(供給) 80

散布図(ポットフォリオ)

施設の規模や用途が異なりソフト面で偏差値化できないため、グラフ表示していません。

| 施設評価(2次) | | | |
|----------------------------|--------------------------------|----|----|
| 指標① 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか? | 評価 | 評価 |
| 評価 | 評価 | — | — |
| 補足 | 補足 | — | — |
| 指標② 施設の利用状況(稼働率等)はどうか? | 指標⑤ 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか? | 評価 | 評価 |
| 評価 | 評価 | — | — |
| 補足 | 補足 | — | — |
| 指標③ 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか? | 指標⑥ 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? | 評価 | 評価 |
| 評価 | 評価 | — | — |
| 補足 | 補足 | — | — |

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|--|
| 機能(ソフト) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input checked="" type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 平成31(2019)年3月末をもって機能を廃止している。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 文化財等の保管庫として使用するため、必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|--------|-------|---------|
| 施設名称 | 川西北幼稚園 | 施設区分 | 子育て支援施設 |
| | | 施設No. | 159 |

| | | | |
|------|------------------|------|-------------------------|
| 所管部署 | こども未来部幼児教育保育課 ほか | 所在地 | 丸の内町 |
| | | 敷地面積 | 2,579.00 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠法令とする施設で、公立幼稚園は市内に8園ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1972(S47) | 46 | 644.00 | RC造 | 2 | - | 旧 | 実施済 | 対象外① |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | |
|------------|-----|-----|-------|------|------------|------------|------|-----|
| 園児数 | | | 平均園児数 | 開園日数 | 開園時間 | 休園日 | 運営形態 | |
| H28 | H29 | H30 | | | | | | H30 |
| 64 | 57 | 49 | 56.7 | 243 | 8:45~15:00 | 土,日,祝,年末年始 | 直営 | |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 4,745 | 4,031 | 3,925 |
| | その他収入 | | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 合計 | | 4,746 | 4,032 | 3,926 | 4,235 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 35,084 | 34,424 | 25,635 | 31,714 |
| | 報酬 | | 6,472 | 6,702 | 2,893 | 5,356 |
| | 賃金 | | 6,396 | 9,701 | 9,859 | 8,652 |
| | 報償費 | | 22 | 22 | 22 | 22 |
| | 旅費 | | 115 | 65 | 70 | 83 |
| | 需用費 | | 2,232 | 2,148 | 1,922 | 2,101 |
| | 役務費 | | 217 | 220 | 174 | 204 |
| | 委託料 | | 793 | 787 | 1,156 | 912 |
| | 使用料及び賃借料 | | 126 | 86 | 64 | 92 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 6,458 | 0 | 2,153 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 57 | 48 | 335 | 147 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 1,913 | 1,519 | 582 | 1,338 | |
| 合計 | | 53,427 | 62,180 | 42,712 | 52,773 | |
| 収支(①-②) | | | -48,681 | -58,148 | -38,786 | -48,538 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 82,961 | 96,553 | 66,323 | 81,946 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 834,797 | 1,090,877 | 871,673 | 932,449 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 335 | 392 | 271 | 333 |

| 職 員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|--|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 4.0 | 4.0 | 3.0 | 3.7 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 2.0 | 2.0 | 1.0 | 1.7 |
| | 臨時職員 | | 3.0 | 5.0 | 4.0 | 4.0 |
| | 合計 | | 9.0 | 11.0 | 8.0 | 9.3 |

| 特記事項 | |
|------|--|
| | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|-----------|----------|----------|-------------------------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|---------------------|-----------|------|------|-----|-----------------|----|--------|------|-------|-------------------------------|------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐震 化率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) ④劣化状況(設備) | | | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定区分 |
| 管理保育室棟 | 1972 (S47) | 504.00 | 旧 | 済 | ① | 100.0% | 84.5% | 46 | 45 | 37 | C | A | A | A | - | C | A | C | 86 | 67 | 15.5 | 長寿命 |
| 保育室棟 | 1975 (S50) | 140.00 | 旧 | 済 | ① | 100.0% | | 43 | | | A | A | A | A | - | C | A | C | | | | |
| 供給(3.利用状況) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | | 当該施設(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | |
| ⑤在籍率(H30) | | | 30.5% | | | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | | | 66,323 円 | | | 71,929 円 | | | | | | | | | | |
| 32.7% | | | | | | ⑦園児当たりコスト(円/人) | | | 871,673 円 | | | 989,358 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | 271 円 | | | 314 円 | | | | | | | | | | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|-----------|--------------|-------------------------------|------|------|------|---|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 51.4 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 劣化状況調査及び建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 44.6 | 50.4 | | |
| ③劣化状況(建築) | | 60.4 | | | | |
| ④劣化状況(設備) | | 46.2 | | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤在籍率 | 54.3 | 54.3 | 58.8 | 在籍者数(H30)÷定員数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷園児数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/m ²) | 59.0 | 60.3 | | |
| | | ⑦園児当たりコスト(円/人) | 58.4 | | | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 63.5 | | | |

リーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|--|-----|----------------------------------|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか? |
| 評価 | 法律の定めはあるが必置ではない | 評価 | 地域施設 |
| 補足 | 地方自治法に基づき川西市立幼稚園の設置及び管理に関する条例により設置している | 補足 | おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの施設である |
| 指標② | 施設の利用状況(稼働率等)はどうか? | 指標⑤ | 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか? |
| 評価 | 低い | 評価 | — |
| 補足 | 規則上の定員に満たない園児数で推移している | 補足 | 川西北保育所と機能集約した認定こども園の整備事業を現在進めている |
| 指標③ | 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 減少が見込まれる | 評価 | — |
| 補足 | 近年、幼稚園ニーズは減少傾向にある | 補足 | 川西北保育所と機能集約した認定こども園の整備事業を現在進めている |

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|---|---|---|
| 機能(ソフト) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 現在の機能を維持しつつ、川西北保育所と機能集約した認定こども園へ移行し、多様化する利用者ニーズに対応していく。 | | |
| 建物(ハード) | <input type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input checked="" type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 老朽化の進行に加え多様化する利用者ニーズに対応するため、川西北保育所と機能集約した認定こども園を整備する。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 多田幼稚園 | 施設区分 | 子育て支援施設 |
| | | 施設No. | 160 |

| | | | |
|------|------------------|------|-------------------------|
| 所管部署 | こども未来部幼児教育保育課 ほか | 所在地 | 多田院1丁目 |
| | | 敷地面積 | 2,085.00 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠法令とする施設で、公立幼稚園は市内に8園ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1974(S49) | 44 | 705.00 | RC造 | 2 | - | 旧 | 実施済 | 対象外① |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | |
|------------|-----|-----|-------|------|------------|------------|------|-----|
| 園児数 | | | 平均園児数 | 開園日数 | 開園時間 | 休園日 | 運営形態 | |
| H28 | H29 | H30 | | | | | | H30 |
| 49 | 46 | 48 | 47.7 | 243 | 8:45~15:00 | 土,日,祝,年末年始 | 直営 | |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 4,745 | 4,031 | 3,925 |
| | その他収入 | | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 合計 | | 4,746 | 4,032 | 3,926 | 4,235 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 26,313 | 25,818 | 25,635 | 25,922 |
| | 報酬 | | 2,681 | 2,792 | 2,831 | 2,768 |
| | 賃金 | | 9,247 | 9,465 | 11,725 | 10,146 |
| | 報償費 | | 22 | 22 | 22 | 22 |
| | 旅費 | | 115 | 65 | 70 | 83 |
| | 需用費 | | 1,447 | 3,973 | 2,310 | 2,577 |
| | 役務費 | | 168 | 166 | 158 | 164 |
| | 委託料 | | 757 | 751 | 1,311 | 940 |
| | 使用料及び賃借料 | | 25 | 77 | 68 | 57 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 57 | 48 | 335 | 147 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 2,094 | 2,094 | 4,369 | 2,852 | |
| 合計 | | 42,926 | 45,271 | 48,834 | 45,677 | |
| 収支(①-②) | | | -38,180 | -41,239 | -44,908 | -41,442 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 60,888 | 64,214 | 69,268 | 64,790 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 876,041 | 984,152 | 1,017,375 | 959,189 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 269 | 286 | 310 | 288 |

| 職 員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|--|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 臨時職員 | | 4.0 | 4.0 | 5.0 | 4.3 |
| | 合計 | | 8.0 | 8.0 | 9.0 | 8.3 |

| 特記事項 | |
|------|--|
| | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|-----------|----------|----------|-----------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|-----------|----|-----------|-----|-------|-----------------|-------|--------|-------|-------------------------------|------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐震 化率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定区分 |
| 園舎 | 1974 (S49) | 705.00 | 旧 | 済 | ① | 100.0% | 84.5% | 44 | 44 | 37 | B | A | A | C | - | C | A | C | 82 | 67 | 21.0 | 長寿命 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤在籍率(H30) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | | 当該施設(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | |
| 32.0% | | | 30.5% | | | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | | | 69,268 円 | | | 71,929 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑦園児当たりコスト(円/人) | | | 1,017,375 円 | | | 989,358 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | 310 円 | | | 314 円 | | | | | | | | | | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|-----------|--------------|-----------------|------|------|------|---|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 50.9 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 45.0 | 49.8 | | |
| ③劣化状況(建築) | | 58.1 | | | | |
| ④劣化状況(設備) | | 46.2 | | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤在籍率 | 53.0 | 53.0 | 51.6 | 在籍者数(H30)÷定員数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷園児数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | 54.3 | 51.1 | | |
| | | ⑦園児当たりコスト(円/人) | 48.0 | | | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 51.1 | | | |

レーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|--|-----|-------------------------------------|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか? |
| 評価 | 法律の定めはあるが必置ではない | 評価 | 地域施設 |
| 補足 | 地方自治法に基づき川西市立幼稚園の設置及び管理に関する条例により設置している | 補足 | おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの施設である |
| 指標② | 施設の利用状況(稼働率等)はどうか? | 指標⑤ | 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか? |
| 評価 | 低い | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 規則上の定員に満たない園児数で推移している | 補足 | 幼児教育・保育の無償化など今後の動向を見て、総合的に検討する必要がある |
| 指標③ | 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 減少が見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 近年、幼稚園ニーズは減少傾向にある | 補足 | 維持管理・運営両面で検討の余地はある |

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 幼児教育・保育の無償化など今後の動向を見て、総合的にあり方を検討する。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 上記の結論を得るまで、必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|--------|-------|---------|
| 施設名称 | 清和台幼稚園 | 施設区分 | 子育て支援施設 |
| | | 施設No. | 162 |

| | | | |
|------|------------------|------|-------------------------|
| 所管部署 | こども未来部幼児教育保育課 ほか | 所在地 | 清和台東2丁目 |
| | | 敷地面積 | 1,675.00 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠法令とする施設で、公立幼稚園は市内に8園ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1970(S45) | 48 | 675.00 | RC造 | 2 | - | 旧 | 実施済 | 実施済 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | |
|------------|-----|-----|-------|------|------------|------------|------|-----|
| 園児数 | | | 平均園児数 | 開園日数 | 開園時間 | 休園日 | 運営形態 | |
| H28 | H29 | H30 | | | | | | H30 |
| 51 | 35 | 37 | 41.0 | 243 | 8:45~15:00 | 土,日,祝,年末年始 | 直営 | |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 4,745 | 4,031 | 3,925 |
| | その他収入 | | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 合計 | | 4,746 | 4,032 | 3,926 | 4,235 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 26,313 | 25,818 | 25,635 | 25,922 |
| | 報酬 | | 4,067 | 2,839 | 2,891 | 3,266 |
| | 賃金 | | 12,769 | 7,466 | 10,001 | 10,079 |
| | 報償費 | | 22 | 22 | 22 | 22 |
| | 旅費 | | 115 | 65 | 70 | 83 |
| | 需用費 | | 3,374 | 3,058 | 2,342 | 2,925 |
| | 役務費 | | 184 | 176 | 171 | 177 |
| | 委託料 | | 799 | 750 | 1,388 | 979 |
| | 使用料及び賃借料 | | 37 | 74 | 65 | 59 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 57 | 48 | 335 | 147 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 減価償却費 | | 1,213 | 1,213 | 3,264 | 1,897 |
| 合計 | | 48,950 | 41,529 | 46,184 | 45,554 | |
| 収支(①-②) | | | -44,204 | -37,497 | -42,258 | -41,320 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 72,519 | 61,524 | 68,421 | 67,488 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 959,804 | 1,186,543 | 1,248,216 | 1,131,521 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 307 | 262 | 293 | 287 |

| 職 員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|--|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.0 |
| | 臨時職員 | | 6.0 | 3.0 | 6.0 | 5.0 |
| | 合計 | | 10.0 | 7.0 | 10.0 | 9.0 |

| 特記事項 | |
|------|--|
| | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|----------|-----------|----------|-----------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-------------|----|------|-------------|-----|-------|-----------------|-------|--------|-------|-------------------------------|------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐震 化率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定区分 |
| 保育室棟 | 1970 (S45) | 461.00 | 旧 | 済 | 済 | 100.0% | | 48 | | | C | A | C | C | - | C | A | C | | | 18.0 | 長寿命 |
| 遊戯室棟 | 1977 (S52) | 157.00 | 旧 | 済 | ① | 100.0% | 84.5% | 41 | 35 | 37 | B | A | A | A | - | C | A | C | | | 15.3 | 長寿命 |
| 管理室棟 | 2001 (H13) | 57.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 17 | | | A | A | A | A | - | A | A | A | | | - | 長寿命 |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | | | | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | |
| ⑤在籍率(H30) | | | | 類似施設(H30) | | | | 区分 | | | 当該施設(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | | | | |
| 20.6% | | | | 30.5% | | | | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | | | 68,421 円 | | | 71,929 円 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | ⑦園児当たりコスト(円/人) | | | 1,248,216 円 | | | 989,358 円 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | 293 円 | | | 314 円 | | | | | | | | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|--------------|-----------------|-------|------|------|------|---|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 53.5 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 劣化状況調査及び建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 51.1 | 53.2 | | |
| ③劣化状況(建築) | | 56.6 | 52.0 | | | |
| ④劣化状況(設備) | | 52.0 | 52.0 | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤在籍率 | 30.2 | 30.2 | 43.5 | 在籍者数(H30)÷定員数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷園児数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | 55.6 | 47.9 | | | |
| | ⑦園児当たりコスト(円/人) | 31.5 | 47.9 | | | |
| | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 56.5 | 47.9 | | | |

レーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|--|-----|-------------------------------------|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか? |
| 評価 | 法律の定めはあるが必置ではない | 評価 | 地域施設 |
| 補足 | 地方自治法に基づき川西市立幼稚園の設置及び管理に関する条例により設置している | 補足 | おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの施設である |
| 指標② | 施設の利用状況(稼働率等)はどうか? | 指標⑤ | 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか? |
| 評価 | 低い | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 規則上の定員に満たない園児数で推移している | 補足 | 幼児教育・保育の無償化など今後の動向を見て、総合的に検討する必要がある |
| 指標③ | 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 減少が見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 近年、幼稚園ニーズは減少傾向にある | 補足 | 維持管理・運営両面で検討の余地はある |

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 幼児教育・保育の無償化など今後の動向を見て、総合的にあり方を検討する。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 上記の結論を得るまで、必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 東谷幼稚園 | 施設区分 | 子育て支援施設 |
| | | 施設No. | 163 |

| | | | |
|------|------------------|------|-------------------------|
| 所管部署 | こども未来部幼児教育保育課 ほか | 所在地 | 見野2丁目 |
| | | 敷地面積 | 2,197.00 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠法令とする施設で、公立幼稚園は市内に8園ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1976(S51) | 42 | 729.00 | RC造 | 2 | - | 旧 | 実施済 | 対象外① |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | |
|------------|-----|-----|-------|------|------------|------------|------|-----|
| 園児数 | | | 平均園児数 | 開園日数 | 開園時間 | 休園日 | 運営形態 | |
| H28 | H29 | H30 | | | | | | H30 |
| 64 | 56 | 60 | 60.0 | 243 | 8:45~15:00 | 土,日,祝,年末年始 | 直営 | |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 4,745 | 4,031 | 3,925 |
| | その他収入 | | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 合計 | | 4,746 | 4,032 | 3,926 | 4,235 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 35,084 | 38,874 | 30,158 | 34,705 |
| | 報酬 | | 2,751 | 2,909 | 857 | 2,172 |
| | 賃金 | | 14,308 | 2,158 | 8,519 | 8,328 |
| | 報償費 | | 22 | 22 | 22 | 22 |
| | 旅費 | | 115 | 65 | 70 | 83 |
| | 需用費 | | 1,849 | 2,595 | 5,739 | 3,394 |
| | 役務費 | | 216 | 223 | 224 | 221 |
| | 委託料 | | 757 | 751 | 1,338 | 949 |
| | 使用料及び賃借料 | | 27 | 80 | 66 | 58 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 57 | 48 | 335 | 147 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 減価償却費 | | 2,727 | 2,727 | 4,936 | 3,463 |
| | 合計 | | 57,913 | 50,452 | 52,264 | 53,543 |
| 収支(①-②) | | | -53,167 | -46,420 | -48,338 | -49,308 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 79,442 | 69,207 | 71,693 | 73,447 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 904,891 | 900,929 | 871,067 | 892,295 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 363 | 318 | 331 | 338 |

| 職 員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|--|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 4.0 | 4.0 | 3.0 | 3.7 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 1.0 | 1.0 | 0.7 |
| | 嘱託職員 | | 1.0 | 1.0 | 0.0 | 0.7 |
| | 臨時職員 | | 6.0 | 1.0 | 7.0 | 4.7 |
| | 合計 | | 11.0 | 7.0 | 11.0 | 9.7 |

| 特記事項 | |
|------|--|
| | |

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|-----------|----------|----------|---------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|-----------|------|-------------|-----|-----------------|----|---|----------|-------|------|-------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | (参考) | | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐 震化 率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 コンクリート圧縮強度 (N/m ²) | 判定 区分 | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | | | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 |
| 管理保育室棟 | 1976 (S51) | 596.00 | 旧 | 済 | ① | 100.0% | 84.5% | 42 | 29 | 37 | B | A | A | C | - | C | A | C | 88 | 67 | 21.0 | 長寿命 |
| 遊戯室棟 | 2002 (H14) | 133.00 | 新 | - | - | 100.0% | | 16 | | | B | A | A | A | - | A | A | A | | | | |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | | | | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | |
| ⑤在籍率(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | 区分 | | 当該施設(H30) | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | |
| 33.3% | | | 30.5% | | | | | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | | 71,693 円 | | 71,929 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | ⑦園児当たりコスト(円/人) | | 871,067 円 | | 989,358 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | 331 円 | | 314 円 | | | | | | | | | | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|--------------|-----------------|-------|------|------|------|---|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 56.1 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 劣化状況調査及び建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 55.6 | 56.6 | | |
| ③劣化状況(建築) | | 59.3 | | | | |
| ④劣化状況(設備) | | 55.0 | | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤在籍率 | 55.7 | 55.7 | 52.3 | 在籍者数(H30)÷定員数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷園児数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | 50.4 | 51.1 | | | |
| | ⑦園児当たりコスト(円/人) | 58.4 | | | | |
| | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 44.5 | | | | |

リーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|--|-----|-------------------------------------|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか? |
| 評価 | 法律の定めはあるが必置ではない | 評価 | 地域施設 |
| 補足 | 地方自治法に基づき川西市立幼稚園の設置及び管理に関する条例により設置している | 補足 | おおむね小中学校区での利用を基本とした地域住民向けの施設である |
| 指標② | 施設の利用状況(稼働率等)はどうか? | 指標⑤ | 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか? |
| 評価 | 低い | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 規則上の定員に満たない園児数で推移している | 補足 | 幼児教育・保育の無償化など今後の動向を見て、総合的に検討する必要がある |
| 指標③ | 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 減少が見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 近年、幼稚園ニーズは減少傾向にある | 補足 | 維持管理・運営両面で検討の余地はある |

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 幼児教育・保育の無償化など今後の動向を見て、総合的にあり方を検討する。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 上記の結論を得るまで、必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|-------------|-------|---------|
| 施設名称 | 育成クラブ室 (明峰) | 施設区分 | 子育て支援施設 |
| | | 施設No. | 172 |

| | | | |
|------|------------|------|---------|
| 所管部署 | 教育推進部社会教育課 | 所在地 | 萩原台西3丁目 |
| | | 敷地面積 | 併設 |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 児童福祉法に規定する放課後児童健全育成事業を行うために設置された施設である。 |
|------|--|

建物情報(品質)

| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
|-----------|------|-----------------------|----|----|----|------|------|------|
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 2008(H20) | 10 | 240.00 | W造 | 1 | - | 新 | - | - |

管理運営情報(供給)

| 児童数 | | | 平均児童数 | 開所日数 | 開所時間 | 休所日 | 運営形態 |
|-----|-----|-----|-------|------|---|------------|------|
| H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 96 | 96 | 96 | 96.0 | H30 | ①授業終り～18:30(平常時) ②8:30～17:00(土曜) ③8:30～18:30(長期休業中) | 日,祝,盆,年末年始 | 直営 |

コスト情報(財務)

| ① 収入 | 区分(千円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|---------|----------------|-----------|-----------|-----------|---------|
| | | 使用料等収入 | 6,399 | 5,860 | 6,262 |
| | その他収入 | 21 | 0 | 0 | 7 |
| | 合計 | 6,420 | 5,860 | 6,262 | 6,181 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 報酬 | 5,678 | 5,848 | 5,912 | 5,813 |
| | 賃金 | 10,566 | 11,554 | 11,400 | 11,173 |
| | 報償費 | 3 | 3 | 0 | 2 |
| | 旅費 | 20 | 7 | 17 | 15 |
| | 需用費 | 718 | 679 | 689 | 695 |
| | 役務費 | 246 | 263 | 219 | 243 |
| | 委託料 | 0 | 20 | 37 | 19 |
| | 使用料及び賃借料 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 維持管理工事費 | 0 | 0 | 836 | 279 |
| | 原材料費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | 16 | 15 | 13 | 15 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | 1,649 | 1,649 | 1,649 | 1,649 | |
| 合計 | 18,896 | 20,038 | 20,772 | 19,902 | |
| 収支(①-②) | | -12,476 | -14,178 | -14,510 | -13,721 |

| 単位コスト | 区分(円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | 78,733 | 83,492 | 86,550 | 82,925 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | 196,833 | 208,729 | 216,375 | 207,313 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | 119 | 126 | 132 | 126 |

| 職員数 | 区分(人) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 再任用職員 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 |
| | 臨時職員 | 9.0 | 9.0 | 8.0 | 8.7 |
| 合計 | 11.0 | 11.0 | 10.0 | 10.7 | |

特記事項

留守家庭児童育成クラブについては、専用棟により対応している明峰・多田東・けやき坂・東谷・北陵のみ掲載している。

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|-----------|----------|----------|-----------------|---------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|-----------|----|-----------|-----|-------|-----------------|-------|--------|-------|-------------------------------|------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | |
| | | | 耐震 基準 | 耐震 診断 | 耐震 補強 | ①耐震 化率 | 全 施設 平均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | |
| | | | | | | | | | | | 躯体 | 屋根 | 外壁 | 内部仕上 | 受変電 | その他電気 | 空調 | その他機械 | 当該平均 | 全施設平均 | コンクリート圧縮強度(N/m ²) | 判定区分 |
| クラブ室 | 2008 (H20) | 240.00 | 新 | - | - | 100.0% | 84.5% | 10 | 10 | 37 | - | - | - | A | - | A | A | A | 100 | 67 | - | 長寿命 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤在籍率(H30) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | | 当該施設(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | |
| 100.0% | | | 100.0% | | | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | | | 86,550 円 | | | 99,910 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | | 216,375 円 | | | 204,337 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | 132 円 | | | 104 円 | | | | | | | | | | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|-----------|--------------|-----------------|------|------|------|---|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 62.4 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 69.0 | - | | |
| ③劣化状況(建築) | | - | 63.8 | | | |
| ④劣化状況(設備) | | - | - | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤在籍率 | - | - | 45.4 | 在籍者数(H30)÷定員数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷児童数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | 67.8 | 35.3 | | |
| | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | 35.3 | 33.2 | | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 33.2 | - | | |

レADERチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|---|-----|--|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか? |
| 評価 | 法律の定めはあるが必置ではない | 評価 | 地域施設 |
| 補足 | 児童福祉法に基づき川西市留守家庭児童育成クラブの設置及び管理に関する条例により設置している | 補足 | おおむね小学校区での利用を基本とした地域住民向けの施設である |
| 指標② | 施設の利用状況(稼働率等)はどうか? | 指標⑤ | 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか? |
| 評価 | 高い | 評価 | 可能 |
| 補足 | 定員を充足している | 補足 | 平成29年度から、明峰小学校区に民間留守家庭児童育成クラブが1クラブ開設している |
| 指標③ | 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 増加が見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 保育の無償化の影響などにより、ニーズの増加が見込まれる | 補足 | 維持管理・運営両面で検討の余地はある |

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 多様化する利用者ニーズや待機児童の解消に向けて対応していく。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|--------------|-------|---------|
| 施設名称 | 育成クラブ室 (多田東) | 施設区分 | 子育て支援施設 |
| | | 施設No. | 173 |

| | | | |
|------|------------|------|--------|
| 所管部署 | 教育推進部社会教育課 | 所在地 | 東多田3丁目 |
| | | 敷地面積 | 併設 |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 児童福祉法に規定する放課後児童健全育成事業を行うために設置された施設である。 |
|------|--|

建物情報(品質)

| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
|-----------|------|-----------------------|----|----|----|------|------|------|
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 2000(H12) | 18 | 156.61 | S造 | 1 | - | 新 | - | - |

管理運営情報(供給)

| 児童数 | | | 平均児童数 | 開所日数 H30 | 開所時間 ①授業終り~18:30(平常時) ②8:30~17:00(土曜) ③8:30~18:30(長期休業中) | 休所日 日,祝,盆,年末年始 | 運営形態 直営 |
|-----|-----|-----|-------|-------------|---|-------------------|------------|
| H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 82 | 82 | 79 | 81.0 | 260 | | | |

コスト情報(財務)

| ① 収入 | 区分(千円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|---------|----------------|-----------|-----------|-----------|--------|
| | | 使用料等収入 | 6,399 | 5,860 | 6,262 |
| | その他収入 | 21 | 0 | 0 | 7 |
| | 合計 | 6,420 | 5,860 | 6,262 | 6,181 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 報酬 | 5,445 | 5,767 | 5,849 | 5,687 |
| | 賃金 | 6,966 | 8,601 | 8,475 | 8,014 |
| | 報償費 | 3 | 3 | 0 | 2 |
| | 旅費 | 8 | 13 | 19 | 13 |
| | 需用費 | 246 | 285 | 209 | 247 |
| | 役務費 | 224 | 241 | 186 | 217 |
| | 委託料 | 0 | 20 | 37 | 19 |
| | 使用料及び賃借料 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 維持管理工事費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 原材料費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | 16 | 15 | 13 | 15 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | 738 | 738 | 738 | 738 | |
| 合計 | 13,646 | 15,683 | 15,526 | 14,952 | |
| 収支(①-②) | | -7,226 | -9,823 | -9,264 | -8,771 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | 87,134 | 100,140 | 99,138 | 95,471 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | 166,415 | 191,256 | 196,532 | 184,734 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | 86 | 99 | 98 | 94 |

| 職 員 数 | 区分(人) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 再任用職員 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 |
| | 臨時職員 | 5.0 | 6.0 | 7.0 | 6.0 |
| 合計 | 7.0 | 8.0 | 9.0 | 8.0 | |

特記事項

留守家庭児童育成クラブについては、専用棟により対応している明峰・多田東・けやき坂・東谷・北陵のみ掲載している。

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|-------------|--------|------------------|-------------|-----------------------|-----------------|-----------------------|------------------|-----------------------|---|----------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | |
| | | | 耐 震 基 準 | 耐 震 診 断 | 耐 震 補 強 | ① 耐 震 化 率 | 全 施 設 平 均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | |
| | | | | | | | | | | | 軀 体 | 屋 根 上 | 外 壁 | 内 部 仕 上 | 受 変 電 | そ の 他 電 気 | 空 調 | そ の 他 機 械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/m ²) | 判定 区分 |
| クラブ室 | 2000 (H12) | 156.61 | 新 | - | - | 100.0% | 84.5% | 18 | 18 | 37 | - | - | - | A | - | A | A | A | 100 | 67 | - | 長寿命 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤在籍率(H30) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | | 当該施設(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | |
| 100.0% | | | 100.0% | | | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | | | 99,138 円 | | | 99,910 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | | 196,532 円 | | | 204,337 円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | 98 円 | | | 104 円 | | | | | | | | | | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|--------------|-----------------|-------|------|------|------|---|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 60.5 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 63.3 | - | | |
| ③劣化状況(建築) | | - | 63.8 | | | |
| ④劣化状況(設備) | | 63.8 | | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤在籍率 | - | - | 54.8 | 在籍者数(H30)÷定員数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷児童数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | 51.0 | 59.5 | | | |
| | ⑦児童当たりコスト(円/人) | 59.5 | 53.9 | | | |
| | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 53.9 | | | | |

レーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|---|-----|---|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか? |
| 評価 | 法律の定めはあるが必置ではない | 評価 | 地域施設 |
| 補足 | 児童福祉法に基づき川西市留守家庭児童育成クラブの設置及び管理に関する条例により設置している | 補足 | おおむね小学校区での利用を基本とした地域住民向けの施設である |
| 指標② | 施設の利用状況(稼働率等)はどうか? | 指標⑤ | 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか? |
| 評価 | 高い | 評価 | 可能 |
| 補足 | 定員を充足している | 補足 | 平成29年度から、多田東小学校区に民間留守家庭児童育成クラブが2クラブ開設している |
| 指標③ | 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 増加が見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 保育の無償化の影響などにより、ニーズの増加が見込まれる | 補足 | 維持管理・運営両面で検討の余地はある |

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 多様化する利用者ニーズや待機児童の解消に向けて対応していく。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|--------------|-------|---------|
| 施設名称 | 育成クラブ室（けやき坂） | 施設区分 | 子育て支援施設 |
| | | 施設No. | 174 |

| | | | |
|------|------------|------|---------|
| 所管部署 | 教育推進部社会教育課 | 所在地 | けやき坂3丁目 |
| | | 敷地面積 | 併設 |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 児童福祉法に規定する放課後児童健全育成事業を行うために設置された施設である。 |
|------|--|

建物情報(品質)

| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
|-----------|------|-----------------------|----|----|----|------|------|------|
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 2014(H26) | 4 | 160.65 | W造 | 1 | - | 新 | - | - |

管理運営情報(供給)

| 児童数 | | | 平均児童数 | 開所日数 | 開所時間 | 休所日 | 運営形態 |
|-----|-----|-----|-------|------|---|------------|------|
| H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 81 | 84 | 84 | 83.0 | 260 | ①授業終り～18:30(平常時) ②8:30～17:00(土曜) ③8:30～18:30(長期休業中) | 日,祝,盆,年末年始 | 直営 |

コスト情報(財務)

| ① 収入 | 区分(千円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|---------|----------------|-----------|-----------|-----------|--------|
| | | 使用料等収入 | 6,399 | 5,860 | 6,262 |
| | その他収入 | 21 | 0 | 0 | 7 |
| | 合計 | 6,420 | 5,860 | 6,262 | 6,181 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 報酬 | 6,238 | 6,243 | 6,337 | 6,273 |
| | 賃金 | 6,393 | 7,172 | 7,333 | 6,966 |
| | 報償費 | 3 | 3 | 0 | 2 |
| | 旅費 | 9 | 4 | 6 | 6 |
| | 需用費 | 499 | 478 | 684 | 554 |
| | 役務費 | 233 | 240 | 178 | 217 |
| | 委託料 | 0 | 20 | 37 | 19 |
| | 使用料及び賃借料 | 4 | 0 | 0 | 1 |
| | 維持管理工事費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 原材料費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | 16 | 15 | 18 | 16 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | 1,957 | 1,957 | 1,957 | 1,957 | |
| 合計 | 15,352 | 16,132 | 16,550 | 16,011 | |
| 収支(①-②) | | -8,932 | -10,272 | -10,288 | -9,831 |

| 単位コスト | 区分(円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | 95,562 | 100,417 | 103,019 | 99,666 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | 189,531 | 192,048 | 197,024 | 192,867 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | 96 | 102 | 105 | 101 |

| 職員数 | 区分(人) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 再任用職員 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 |
| | 臨時職員 | 6.0 | 6.0 | 7.0 | 6.3 |
| 合計 | 8.0 | 8.0 | 9.0 | 8.3 | |

特記事項

留守家庭児童育成クラブについては、専用棟により対応している明峰・多田東・けやき坂・東谷・北陵のみ掲載している。

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------------|---------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|--------|--------|------------------|--------|-----------------------|-----------------|-----------------------|------------------|-----------------------|---|-----------|--|-----------|--|----|--|-----------|--|-----------|--|--------|--|--------|--|-----------------|--|-----------|--|----------|--|--|--|--|--|----------------|--|-----------|--|-----------|--|--|--|--|--|----------------|--|-------|--|-------|--|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 耐 震 基 準 | 耐 震 診 断 | 耐 震 補 強 | ① 耐 震 化 率 | 全 施 設 平 均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 軀 体 | 屋 上 | 外 壁 | 内 部 仕 上 | 受 電 | そ の 他 電 気 | 空 調 | そ の 他 機 械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/m ²) | 判定 区分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| クラブ室 | 2014 (H26) | 160.65 | 新 | - | - | 100.0% | 84.5% | 4 | 4 | 37 | - | - | - | A | - | A | A | A | 100 | 67 | - | 長寿命 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">供給(3.利用状況)</th> <th colspan="4">財務(4.コスト状況)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">⑤在籍率(H30)</th> <th colspan="2">類似施設(H30)</th> <th colspan="2">区分</th> <th colspan="2">当該施設(H30)</th> <th colspan="2">類似施設(H30)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">100.0%</td> <td colspan="2">100.0%</td> <td colspan="2">⑥床面積当たりコスト(円/㎡)</td> <td colspan="2">103,019 円</td> <td colspan="2">99,910 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">⑦児童当たりコスト(円/人)</td> <td colspan="2">197,024 円</td> <td colspan="2">204,337 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">⑧人口当たりコスト(円/人)</td> <td colspan="2">105 円</td> <td colspan="2">104 円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | | | | | | 供給(3.利用状況) | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | ⑤在籍率(H30) | | 類似施設(H30) | | 区分 | | 当該施設(H30) | | 類似施設(H30) | | 100.0% | | 100.0% | | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | | 103,019 円 | | 99,910 円 | | | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | 197,024 円 | | 204,337 円 | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | 105 円 | | 104 円 | |
| 供給(3.利用状況) | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤在籍率(H30) | | 類似施設(H30) | | 区分 | | 当該施設(H30) | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 100.0% | | 100.0% | | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | | 103,019 円 | | 99,910 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | 197,024 円 | | 204,337 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | 105 円 | | 104 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|--------------|-----------------|-------|------|------|------|---|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 63.8 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 73.2 | - | | |
| ③劣化状況(建築) | | - | 68.5 | | | |
| ④劣化状況(設備) | | 63.8 | 63.8 | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤在籍率 | - | - | 51.5 | 在籍者数(H30)÷定員数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷児童数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | 45.9 | 51.5 | | | |
| | ⑦児童当たりコスト(円/人) | 58.9 | 51.5 | | | |
| | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 49.6 | 49.6 | | | |

レーダーチャート

散布図(ポートフォリオ)

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|---|-----|--------------------------------|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか? |
| 評価 | 法律の定めはあるが必置ではない | 評価 | 地域施設 |
| 補足 | 児童福祉法に基づき川西市留守家庭児童育成クラブの設置及び管理に関する条例により設置している | 補足 | おおむね小学校区での利用を基本とした地域住民向けの施設である |
| 指標② | 施設の利用状況(稼働率等)はどうか? | 指標⑤ | 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか? |
| 評価 | 高い | 評価 | 可能 |
| 補足 | 定員を充足している | 補足 | 民間留守家庭児童育成クラブなどがあれば可能である |
| 指標③ | 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 増加が見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 保育の無償化の影響などにより、ニーズの増加が見込まれる | 補足 | 維持管理・運営両面で検討の余地はある |

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 多様化する利用者ニーズや待機児童の解消に向けて対応していく。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|-------------|-------|---------|
| 施設名称 | 育成クラブ室 (東谷) | 施設区分 | 子育て支援施設 |
| | | 施設No. | 175 |

| | | | |
|------|------------|------|-------|
| 所管部署 | 教育推進部社会教育課 | 所在地 | 見野2丁目 |
| | | 敷地面積 | 併設 |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 児童福祉法に規定する放課後児童健全育成事業を行うために設置された施設である。 |
|------|--|

建物情報(品質)

| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
|-----------|------|-----------------------|----|----|----|------|------|------|
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 2006(H18) | 12 | 153.00 | W造 | 1 | - | 新 | - | - |

管理運営情報(供給)

| 児童数 | | | 平均児童数 | 開所日数 | 開所時間 | 休所日 | 運営形態 |
|-----|-----|-----|-------|------|---|------------|------|
| H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 83 | 84 | 79 | 82.0 | H30 | ①授業終了～18:30(平常時) ②8:30～17:00(土曜) ③8:30～18:30(長期休業中) | 日,祝,盆,年末年始 | 直営 |

コスト情報(財務)

| ① 収入 | 区分(千円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|---------|----------------|-----------|-----------|-----------|---------|
| | | 使用料等収入 | 6,399 | 5,860 | 6,262 |
| | その他収入 | 21 | 0 | 0 | 7 |
| | 合計 | 6,420 | 5,860 | 6,262 | 6,181 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 報酬 | 5,518 | 6,195 | 5,233 | 5,649 |
| | 賃金 | 10,399 | 8,762 | 9,319 | 9,493 |
| | 報償費 | 3 | 3 | 0 | 2 |
| | 旅費 | 18 | 12 | 8 | 13 |
| | 需用費 | 614 | 602 | 688 | 635 |
| | 役務費 | 235 | 267 | 203 | 235 |
| | 委託料 | 0 | 20 | 37 | 19 |
| | 使用料及び賃借料 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 維持管理工事費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 原材料費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | 16 | 15 | 1 | 11 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | 1,253 | 1,253 | 1,253 | 1,253 | |
| 合計 | 18,056 | 17,129 | 16,742 | 17,309 | |
| 収支(①-②) | | -11,636 | -11,269 | -10,480 | -11,128 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | 118,013 | 111,954 | 109,425 | 113,131 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | 217,542 | 203,917 | 211,924 | 211,128 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | 113 | 108 | 106 | 109 |

| 職 員 数 | 区分(人) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 再任用職員 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 |
| | 臨時職員 | 7.0 | 7.0 | 6.0 | 6.7 |
| 合計 | 9.0 | 9.0 | 8.0 | 8.7 | |

特記事項

留守家庭児童育成クラブについては、専用棟により対応している明峰・多田東・けやき坂・東谷・北陵のみ掲載している。

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|-------------|--------|------------------|-------------|-----------------------|-----------------|-----------------------|------------------|-----------------------|---|------------------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | |
| | | | 耐 震 基 準 | 耐 震 診 断 | 耐 震 補 強 | ① 耐 震 化 率 | 全 施 設 平 均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | |
| | | | | | | | | | | | 軀 体 | 屋 根 上 | 外 壁 | 内 部 仕 上 | 受 変 電 | そ の 他 電 気 | 空 調 | そ の 他 機 械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/m ²) | 判 定 区 分 |
| クラブ室 | 2006 (H18) | 153.00 | 新 | - | - | 100.0% | 84.5% | 12 | 12 | 37 | - | - | - | A | - | A | A | A | 100 | 67 | - | 長寿命 |

| 供給(3.利用状況) | | | 財務(4.コスト状況) | | | |
|------------|--|-----------|-----------------|--|-----------|-----------|
| ⑤在籍率(H30) | | 類似施設(H30) | 区分 | | 当該施設(H30) | 類似施設(H30) |
| 100.0% | | 100.0% | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | | 109,425 円 | 99,910 円 |
| | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | 211,924 円 | 204,337 円 |
| | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | 106 円 | 104 円 |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|----------|----------------|-----------------|------|------|--------------------|---------------------------------------|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 61.9 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 67.5 | 65.7 | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ③劣化状況(建築) | - | - | 42.4 | 建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 4. コスト状況(財務) | ④劣化状況(設備) | 63.8 | - | | |
| | | ⑤在籍率 | - | - | | |
| | | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | 37.3 | - | | |
| | ⑦児童当たりコスト(円/人) | 40.8 | 42.4 | | 支出合計(H30)÷床面積(H30) | |
| | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 49.0 | 42.4 | | 支出合計(H30)÷児童数(H30) | |
| | | | | | 支出合計(H30)÷人口(H30) | |

| | | | | | |
|----------|----------------------------|--------------|--|--------------|--|
| リーダーチャート | (状況良い) ↑ ↓ (状況悪い) | 1. 耐震性能(品質) | | 散布図(ポートフォリオ) | |
| | | 2. 老朽度(品質) | | | |
| | | 3. 利用状況(供給) | | | |
| | | 4. コスト状況(財務) | | | |

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|---|-----|--|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか? |
| 評価 | 法律の定めはあるが必置ではない | 評価 | 地域施設 |
| 補足 | 児童福祉法に基づき川西市留守家庭児童育成クラブの設置及び管理に関する条例により設置している | 補足 | おおむね小学校区での利用を基本とした地域住民向けの施設である |
| 指標② | 施設の利用状況(稼働率等)はどうか? | 指標⑤ | 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか? |
| 評価 | 高い | 評価 | 可能 |
| 補足 | 定員を充足している | 補足 | 平成29年度と令和元年度から、東谷小学校区に民間留守家庭児童育成クラブが1クラブずつ開設している |
| 指標③ | 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 増加が見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 保育の無償化の影響などにより、ニーズの増加が見込まれる | 補足 | 維持管理・運営両面で検討の余地はある |

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 多様化する利用者ニーズに対応していく。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|------------|-------|---------|
| 施設名称 | 育成クラブ室（北陵） | 施設区分 | 子育て支援施設 |
| | | 施設No. | 176 |

| | | | |
|------|------------|------|--------|
| 所管部署 | 教育推進部社会教育課 | 所在地 | 丸山台1丁目 |
| | | 敷地面積 | 併設 |

| | |
|------|--|
| 施設概要 | 児童福祉法に規定する放課後児童健全育成事業を行うために設置された施設である。 |
|------|--|

建物情報(品質)

| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
|-----------|------|-----------------------|----|----|----|------|------|------|
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 2006(H18) | 12 | 126.10 | S造 | 1 | - | 新 | - | - |

管理運営情報(供給)

| 児童数 | | | 平均児童数 | 開所日数 | 開所時間 | 休所日 | 運営形態 |
|-----|-----|-----|-------|------|---|------------|------|
| H28 | H29 | H30 | | | | | |
| 60 | 64 | 64 | 62.7 | H30 | ①授業終り～18:30(平常時) ②8:30～17:00(土曜) ③8:30～18:30(長期休業中) | 日,祝,盆,年末年始 | 直営 |

コスト情報(財務)

| ① 収入 | 区分(千円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|---------|----------------|-----------|-----------|-----------|--------|
| | | 使用料等収入 | 6,399 | 5,860 | 6,262 |
| | その他収入 | 21 | 0 | 0 | 7 |
| | 合計 | 6,420 | 5,860 | 6,262 | 6,181 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 報酬 | 4,707 | 5,782 | 4,934 | 5,141 |
| | 賃金 | 6,423 | 5,852 | 5,985 | 6,087 |
| | 報償費 | 3 | 3 | 0 | 2 |
| | 旅費 | 8 | 9 | 12 | 10 |
| | 需用費 | 1,048 | 244 | 979 | 757 |
| | 役務費 | 216 | 232 | 181 | 210 |
| | 委託料 | 0 | 20 | 37 | 19 |
| | 使用料及び賃借料 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 維持管理工事費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 原材料費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | 16 | 15 | 23 | 18 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | 638 | 638 | 638 | 638 | |
| 合計 | 13,059 | 12,795 | 12,789 | 12,881 | |
| 収支(①-②) | | -6,639 | -6,935 | -6,527 | -6,700 |

| 単位コスト | 区分(円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|-----------|-----------|-----------|---------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | 103,561 | 101,467 | 101,420 | 102,149 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | 217,650 | 199,922 | 199,828 | 205,800 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | 82 | 81 | 81 | 81 |

| 職員数 | 区分(人) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 再任用職員 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 |
| | 臨時職員 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.0 |
| 合計 | 6.0 | 6.0 | 6.0 | 6.0 | |

特記事項

留守家庭児童育成クラブについては、専用棟により対応している明峰・多田東・けやき坂・東谷・北陵のみ掲載している。

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|--------|--------|------------------|--------|-----------------------|-----------------|-----------------------|------------------|-----------------------|---|------------------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | |
| | | | 耐 震 基 準 | 耐 震 診 断 | 耐 震 補 強 | ① 耐 震 化 率 | 全 施 設 平 均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | |
| | | | | | | | | | | | 軀 体 | 屋 上 | 外 壁 | 内 部 仕 上 | 受 電 | そ の 他 電 気 | 空 調 | そ の 他 機 械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/m ²) | 判 定 区 分 |
| クラブ室 | 2006 (H18) | 126.10 | 新 | - | - | 100.0% | 84.5% | 12 | 12 | 37 | - | - | - | A | - | A | A | A | 100 | 67 | - | 長寿命 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 供給(3.利用状況) | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | |
|------------|--|-----------|--|-----------------|--|-----------|--|-----------|--|
| ⑤在籍率(H30) | | 類似施設(H30) | | 区分 | | 当該施設(H30) | | 類似施設(H30) | |
| 100.0% | | 100.0% | | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | | 101,420 円 | | 99,910 円 | |
| | | | | ⑦児童当たりコスト(円/人) | | 199,828 円 | | 204,337 円 | |
| | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | 81 円 | | 104 円 | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|--------------|-----------------|-------|------|------|------|---|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 61.9 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 67.5 | - | | |
| ③劣化状況(建築) | | - | 63.8 | | | |
| ④劣化状況(設備) | | 63.8 | 63.8 | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤在籍率 | - | - | 55.9 | 在籍者数(H30)÷定員数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷児童数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | 48.0 | 55.5 | | | |
| | ⑦児童当たりコスト(円/人) | 55.5 | 64.2 | | | |
| | ⑧人口当たりコスト(円/人) | 64.2 | 64.2 | | | |

| レーダーチャート | | 散布図(ポートフォリオ) | |
|-------------------------------|--|--------------|--|
| <p>↑(状況良い)</p> <p>↓(状況悪い)</p> | | | |

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|---|-----|--------------------------------|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか? |
| 評価 | 法律の定めはあるが必置ではない | 評価 | 地域施設 |
| 補足 | 児童福祉法に基づき川西市留守家庭児童育成クラブの設置及び管理に関する条例により設置している | 補足 | おおむね小学校区での利用を基本とした地域住民向けの施設である |
| 指標② | 施設の利用状況(稼働率等)はどうか? | 指標⑤ | 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか? |
| 評価 | 高い | 評価 | 可能 |
| 補足 | 定員を充足している | 補足 | 民間留守家庭児童育成クラブなどがあれば可能である |
| 指標③ | 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 増加が見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 保育の無償化の影響などにより、ニーズの増加が見込まれる | 補足 | 維持管理・運営両面で検討の余地はある |

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 多様化する利用者ニーズや待機児童の解消に向けて対応していく。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

| | | | |
|------|------------|-------|---------|
| 施設名称 | 牧の台みどりこども園 | 施設区分 | 子育て支援施設 |
| | | 施設No. | 248 |

| | | | |
|------|---------------|------|-------------------------|
| 所管部署 | こども未来部幼児教育保育課 | 所在地 | 大和東1丁目 |
| | | 敷地面積 | 3,073.76 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する施設で、公立認定こども園は市内に1園ある。 |
|------|---|

建物情報(品質)

| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 2017(H29) | 1 | 1,635.22 | RC造 | 3 | - | 新 | - | - |

管理運営情報(供給)

| 園児数 | | | 平均園児数 | 開所日数 | 開所時間 | 休所日 | 運営形態 |
|-----|-----|-----|-------|------|------------|----------|------|
| H28 | H29 | H30 | | | | | |
| - | - | 119 | - | 294 | 7:00~19:00 | 日,祝,年末年始 | 直営 |

コスト情報(財務)

| ① 収入 | 区分(千円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|---------|----------------|-----------|-----------|-----------|--------|
| | | 使用料等収入 | 0 | 0 | 27,613 |
| | その他収入 | 0 | 0 | 0 | - |
| | 合計 | 0 | 0 | 27,613 | - |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | 0 | 0 | 128,175 | - |
| | 報酬 | 0 | 0 | 836 | - |
| | 賃金 | 0 | 0 | 48,857 | - |
| | 報償費 | 0 | 0 | 94 | - |
| | 旅費 | 0 | 0 | 119 | - |
| | 需用費 | 0 | 0 | 14,330 | - |
| | 役務費 | 0 | 0 | 746 | - |
| | 委託料 | 0 | 0 | 3,837 | - |
| | 使用料及び賃借料 | 0 | 0 | 1,028 | - |
| | 維持管理工事費 | 0 | 0 | 0 | - |
| | 原材料費 | 0 | 0 | 0 | - |
| | 負担金、補助及び交付金 | 0 | 0 | 129 | - |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | - |
| 減価償却費 | 0 | 0 | 12,240 | - | |
| 合計 | 0 | 0 | 210,391 | - | |
| 収支(①-②) | | 0 | 0 | -182,778 | - |

| 単位コスト | 区分(円) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------|----------------------------------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | 0 | 0 | 128,662 | - |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | 0 | 0 | 1,767,992 | - |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | 0 | 0 | 1,333 | - |

| 職員数 | 区分(人) | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----|-------|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | 0.0 | 0.0 | 15.0 | - |
| | 再任用職員 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - |
| | 嘱託職員 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | - |
| | 臨時職員 | 0.0 | 0.0 | 24.0 | - |
| | 合計 | 0.0 | 0.0 | 39.0 | - |

特記事項

| |
|--|
| |
|--|

| 品質(1.耐震性能/2.老朽度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|------------|---------------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------------|-----------|-----------|--------|------------------|--------|-----------------------|-----------------|-----------------------|------------------|-----------------------|---|------------------|
| 建物名 (棟別) | 建築年度 | 延床 面積(m ²) | 耐震性能 | | | | | 老朽度 | | | | | | (参考) | | | | | | | | |
| | | | 耐 震 基 準 | 耐 震 診 断 | 耐 震 補 強 | ① 耐 震 化 率 | 全 施 設 平 均 | ② 築 年 数 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | ③劣化状況(建築) | | | ④劣化状況(設備) | | | 健全度 (100点満点) | | 長寿命化判定 | | | |
| | | | | | | | | | | | 軀 体 | 屋 上 | 外 壁 | 内 部 仕 上 | 受 電 | そ の 他 電 気 | 空 調 | そ の 他 機 械 | 当 該 平 均 | 全 施 設 平 均 | コン クリ ート 圧 縮 強 度 (N/m ²) | 判 定 区 分 |
| 園舎 | 2017 (H29) | 1,635.22 | 新 | - | - | 100.0% | 84.5% | 1 | 1 | 37 | A | A | A | A | - | A | A | A | 100 | 67 | - | 長寿命 |
| 供給(3.利用状況) | | | | | | 財務(4.コスト状況) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤在籍率(H30) | | | 類似施設(H30) | | | 区分 | | | 当該施設(H30) | | | 類似施設(H30) | | | | | | | | | | |
| 91.5% | | | - | | | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | | | 128,662 円 | | | - | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑦園児当たりコスト(円/人) | | | 1,767,992 円 | | | - | | | | | | | | | | |
| | | | | | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | | | 1,333 円 | | | - | | | | | | | | | | |

| 施設評価(1次) | | | | | | |
|-----------|--------------|-----------------|------|------|------|---|
| 評価項目 | 評価指標 | 偏差値 | 評価値 | 平均値 | 備考 | |
| ハード面 | 1. 耐震性能(品質) | ①耐震化率 | 54.3 | 54.3 | 64.6 | 耐震診断結果に応じた耐震補強の実施割合 建築後の経過年数 劣化状況調査及び建築基準法第12条等に基づく点検結果 主に全面改修年度からの経過年数 |
| | 2. 老朽度(品質) | ②築年数 | 75.3 | 68.0 | | |
| ③劣化状況(建築) | | 65.0 | | | | |
| ④劣化状況(設備) | | 63.8 | | | | |
| ソフト面 | 3. 利用状況(供給) | ⑤在籍率 | - | - | - | 在籍者数(H30)÷定員数(H30) 支出合計(H30)÷床面積(H30) 支出合計(H30)÷園児数(H30) 支出合計(H30)÷人口(H30) |
| | 4. コスト状況(財務) | ⑥床面積当たりコスト(円/㎡) | - | | | |
| | | ⑦園児当たりコスト(円/人) | - | | | |
| | | ⑧人口当たりコスト(円/人) | - | | | |

リーダーチャート

1. 耐震性能(品質)

2. 老朽度(品質)

3. 利用状況(供給)

4. コスト状況(財務)

散布図(ポートフォリオ)

ソフト(供給-財務)

ハード(品質)

認定こども園

ソフト面で母集団がなく偏差値化できないため、グラフ表示していません。

| 施設評価(2次) | | | |
|----------|--|-----|--|
| 指標① | 法律により設置が義務付けられている施設か? | 指標④ | 施設の利用実態から見た利用圏域はどうか? |
| 評価 | 法律の定めはあるが必置ではない | 評価 | 市域施設(一部地域施設) |
| 補足 | 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律に基づき、川西市立幼保連携型認定こども園条例により設置している | 補足 | 2・3号認定については市内全域、1号認定についてはおおむね小中学校区を基本とした地域住民向けの施設である |
| 指標② | 施設の利用状況(稼働率等)はどうか? | 指標⑤ | 類似機能を持つ民間施設や公共施設等で代替できないか? |
| 評価 | 高い | 評価 | 不可能 |
| 補足 | 定員を充足している | 補足 | 増加する保育ニーズに対応するため、当面は代替できない |
| 指標③ | 今後の利用状況(稼働率等)の見込みはどうか? | 指標⑥ | 維持管理・運営面で民間等を活用できないか? |
| 評価 | 横ばいが見込まれる | 評価 | 検討の余地あり |
| 補足 | 近年、保育ニーズは増加傾向にあり、新設施設のため、地域のニーズが見込まれる | 補足 | 維持管理面で検討の余地はある |

| 総合評価(3次) | | | |
|----------|--|--|---|
| 機能(ソフト) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> III 見直し (他施設と機能集約など) | <input type="radio"/> IV 廃止 (機能の廃止) |
| 取組方針 | 多様化する利用者ニーズに対応していく。 | | |
| 建物(ハード) | <input checked="" type="radio"/> I 継続 (現状維持) | <input type="radio"/> II 改善 (大規模改修又は建替等) | <input type="radio"/> IV 廃止 (民間等へ貸付・譲渡・解体・売却) |
| 取組方針 | 必要に応じた小修繕を実施し、適正な維持管理を行う。 | | |

3-4 公共施設データベース(個表)

※ 評価対象外の施設

| | | | |
|------|-------|-------|---------|
| 施設名称 | 川西幼稚園 | 施設区分 | 子育て支援施設 |
| | | 施設No. | 158 |

| | | | |
|------|------------------|------|-------------------------|
| 所管部署 | こども未来部幼児教育保育課 ほか | 所在地 | 小花1丁目 |
| | | 敷地面積 | 1,553.00 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠法令とする施設で、公立幼稚園は市内に8園ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1967(S42) | 51 | 944.00 | RC造 | 2 | - | 旧 | 実施済 | 未実施 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | |
|------------|-----|-----|-------|------|------------|------------|------|-----|
| 園児数 | | | 平均園児数 | 開園日数 | 開園時間 | 休園日 | 運営形態 | |
| H28 | H29 | H30 | | | | | | H30 |
| 36 | 27 | 21 | 28.0 | 243 | 8:45~15:00 | 土,日,祝,年末年始 | 直営 | |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 4,745 | 4,031 | 3,925 |
| | その他収入 | | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 合計 | | 4,746 | 4,032 | 3,926 | 4,235 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 26,313 | 25,818 | 25,635 | 25,922 |
| | 報酬 | | 734 | 2,734 | 817 | 1,428 |
| | 賃金 | | 6,355 | 6,300 | 5,741 | 6,132 |
| | 報償費 | | 22 | 22 | 22 | 22 |
| | 旅費 | | 115 | 65 | 70 | 83 |
| | 需用費 | | 1,964 | 1,369 | 1,237 | 1,523 |
| | 役務費 | | 136 | 155 | 148 | 146 |
| | 委託料 | | 798 | 796 | 1,166 | 920 |
| | 使用料及び賃借料 | | 121 | 71 | 65 | 86 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 6,996 | 0 | 2,332 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 57 | 48 | 335 | 147 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 合計 | | 36,615 | 44,374 | 35,236 | 38,742 | |
| 収支(①-②) | | | -31,869 | -40,342 | -31,310 | -34,507 |

| 単 位 コ ス ト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------------------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 38,787 | 47,006 | 37,326 | 41,040 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 1,017,083 | 1,643,481 | 1,677,905 | 1,446,157 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 230 | 280 | 223 | 244 |

| 職 員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-------------|-------|--|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 0.0 | 1.0 | 0.0 | 0.3 |
| | 臨時職員 | | 3.0 | 3.0 | 4.0 | 3.3 |
| | 合計 | | 6.0 | 7.0 | 7.0 | 6.7 |

| 特記事項 | |
|---|--|
| 川西保育所と機能集約した認定こども園への移行に伴い令和元(2019)年度末をもって閉園予定としている。 | |

| | | | |
|------|----------|-------|---------|
| 施設名称 | (旧)松風幼稚園 | 施設区分 | 子育て支援施設 |
| | | 施設No. | 161 |

| | | | |
|------|------------------|------|-------------------------|
| 所管部署 | こども未来部幼児教育保育課 ほか | 所在地 | 水明台1丁目 |
| | | 敷地面積 | 1,826.00 m ² |

| | |
|------|---|
| 施設概要 | 小学校入学前までの幼児に対し、その心身の発達を助長することを目的とした教育を行う学校教育法を根拠法令とする施設で、公立幼稚園は市内に8園ある。 |
|------|---|

| 建物情報(品質) | | | | | | | | |
|-----------|------|-----------------------|-----|----|----|------|------|------|
| 建築年度 | 経過年数 | 延床面積(m ²) | 構造 | 階数 | | 耐震状況 | | |
| | | | | 地上 | 地下 | 耐震基準 | 耐震診断 | 耐震補強 |
| 1974(S49) | 44 | 640.00 | RC造 | 2 | - | 旧 | 実施済 | 未実施 |

| 管理運営情報(供給) | | | | | | | | |
|------------|-----|-----|-------|------|------------|------------|------|-----|
| 園児数 | | | 平均園児数 | 開園日数 | 開園時間 | 休園日 | 運営形態 | |
| H28 | H29 | H30 | | | | | | H30 |
| 27 | 20 | 9 | 18.7 | 243 | 8:45~15:00 | 土,日,祝,年末年始 | 直営 | |

| コスト情報(財務) | | | | | | |
|-----------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|
| ① 収入 | 区分(千円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
| | | 使用料等収入 | | 4,745 | 4,031 | 3,925 |
| | その他収入 | | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | 合計 | | 4,746 | 4,032 | 3,926 | 4,235 |
| ② 支出 | 人件費(正職員+再任用職員) | | 26,313 | 25,818 | 17,090 | 23,074 |
| | 報酬 | | 2,793 | 745 | 805 | 1,448 |
| | 賃金 | | 5,407 | 8,851 | 3,885 | 6,048 |
| | 報償費 | | 22 | 22 | 22 | 22 |
| | 旅費 | | 115 | 65 | 70 | 83 |
| | 需用費 | | 1,526 | 1,106 | 914 | 1,182 |
| | 役務費 | | 114 | 130 | 81 | 108 |
| | 委託料 | | 799 | 749 | 1,156 | 901 |
| | 使用料及び賃借料 | | 24 | 75 | 58 | 52 |
| | 維持管理工事費 | | 0 | 4,277 | 0 | 1,426 |
| | 原材料費 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 負担金、補助及び交付金 | | 57 | 48 | 335 | 147 |
| | その他 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | | 1,901 | 1,901 | 1,901 | 1,901 | |
| 合計 | | 39,071 | 43,787 | 26,317 | 36,392 | |
| 収支(①-②) | | | -34,325 | -39,755 | -22,391 | -32,157 |

| 単位 コスト | 区分(円) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|-----------|----------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 床面積当たりコスト(円[支出]/m ²) | | 61,048 | 68,417 | 41,120 | 56,862 |
| | 利用者当たりコスト(円[支出]/人) | | 1,447,074 | 2,189,350 | 2,924,111 | 2,186,845 |
| | 人口当たりコスト(円[支出]/人) | | 245 | 276 | 167 | 229 |

| 職員 数 | 区分(人) | | H28(2016) | H29(2017) | H30(2018) | 3か年平均 |
|---------|-------|--|-----------|-----------|-----------|-------|
| | 正職員 | | 3.0 | 3.0 | 2.0 | 2.7 |
| | 再任用職員 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| | 嘱託職員 | | 1.0 | 0.0 | 0.0 | 0.3 |
| | 臨時職員 | | 2.0 | 4.0 | 2.0 | 2.7 |
| | 合計 | | 6.0 | 7.0 | 4.0 | 5.7 |

| 特記事項 | |
|--------------------------|--|
| 平成30(2018)年度末をもって閉園している。 | |

時代が変わる、川西を変える。
さあ、かわにし新時代へ。

川西市公共施設データベース（R1 改訂版）

令和2（2020）年3月策定

発行：川西市

〒666-8501 川西市中央町12番1号

TEL：072-740-1111（代表）

編集：都市政策部公共施設マネジメント課

※ 本書は市役所内で印刷しています。
